

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書
【提出先】	関東財務局長 殿
【提出日】	2021年 2 月16日 提出
【計算期間】	第 3 期（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）
【ファンド名】	農林中金＜パートナーズ＞日米 6 資産分散ファンド（安定運用コース） 農林中金＜パートナーズ＞日米 6 資産分散ファンド（資産形成コース）
【発行者名】	農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 吉田 一生
【本店の所在の場所】	東京都千代田区平河町二丁目 7 番 9 号
【事務連絡者氏名】	田原 輝行
【連絡場所】	東京都千代田区平河町二丁目 7 番 9 号
【電話番号】	03-5210-8500
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

第一部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

（1）【ファンドの目的及び基本的性格】

各ファンド（安定運用コース、資産形成コース）は、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

一般社団法人 投資信託協会が定める「商品分類に関する指針」に基づくファンドの商品分類は以下のとおりです。

商品分類：追加型投信 / 内外 / 資産複合

属性区分：その他資産（投資信託証券：資産複合（資産配分固定型：株式・債券・不動産投信） / 年1回 / 日本、北米 / ファミリーファンド / 為替ヘッジあり（フルヘッジ）

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

○商品分類および属性区分 一覧表

（当ファンドが該当する部分を網掛け表示しています。定義などの詳細については、一般社団法人 投資信託協会のホームページ<<http://www.toushin.or.jp/>>をご覧ください。）

商品分類表

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)
単位型投信	国内	株式
	海外	債券
追加型投信		海外
	内外	その他資産（ ）
		資産複合

追加型投信：一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいう。

内 外：目論見書又は投資信託約款において、国内及び海外の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

資 産 複 合：目論見書又は投資信託約款において、株式、債券、不動産投信、その他資産のうち複数の資産による投資収益を実質的に源泉とする旨の記載があるものをいう。

属性区分表

（当ファンドは、ファミリーファンド方式の為、商品分類（表紙）と属性区分における投資対象資産は異なります。）

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式	年1回	グローバル （含む日本）	ファミリー ファンド	あり （フルヘッジ）
一般		日本		
大型株		北米		
中小型株	年2回	欧州		
債券		アジア		
一般	年4回	オセアニア	ファンド ・オブ・ ファンズ	なし
公債	年6回 （隔月）	中南米		
社債		アフリカ		
その他債券	年12回 （毎月）	中近東 （中東）		
クレジット属性（ ）		エマージング		
不動産投信				
その他資産 （投資信託証券：資産複合（資産配分固定型 ：株式・債券・不動産投信））	日々			
資産複合（ ）	その他 （ ）			
資産配分固定型				
資産配分変更型				

※属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

その他資産：組入れている資産を記載するものとする。

年 1 回：目論見書又は投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいう。

日本、北米：目論見書又は投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本、北米地域の資産を源泉とする旨の記載があるものをいう。

ファミリーファンド：目論見書又は投資信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。）を投資対象として投資するものをいう。

為替ヘッジあり：目論見書又は投資信託約款において、為替のフルヘッジ又は一部の資産に為替のヘッジ（フルヘッジ）を行う旨の記載があるものをいう。

< 信託金の限度額 >

委託者は、受託者と合意のうえ、金1兆円を限度として信託金を追加できるものとします。

委託者は、受託者と合意のうえ、上記の限度額を変更することができます。（信託の目的、金額および信託金の限度額（約款第3条））

< ファンドの特色 >

ファンドの目的

この投資信託は、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

ファンドの特色

- ① 主として日本株式、日本債券、日本上場不動産投資信託（J-REIT^{リート}）、米国株式、米国債券および米国上場不動産投資信託（REIT）に実質的に分散投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。
- 各資産への投資は、資産別のマザーファンドへの投資を通じて、日本株式、日本債券、日本REIT、米国株式、米国債券および米国REITに実質的に分散投資を行います。

| ファンドの仕組み

ファミリーファンド方式とは

- ・ファミリーファンド方式とは、複数の投資信託の資金をまとめて「マザーファンド（親投資信託）」と呼ばれる投資信託に投資し、マザーファンドが株や債券、REITなどの資産に投資する仕組みのことです。
- ・一般の投資家は、「ベビーファンド」と呼ばれるファンドを購入し、ベビーファンドはマザーファンドに対して投資を行います。

< イメージ図 >



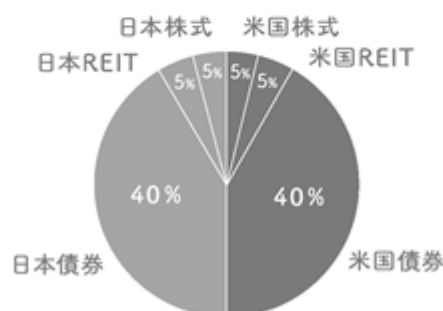
- ② 実質組入外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則としてすべて対円での為替ヘッジを行います。

■ 分散投資の効果をより高めるために、為替変動の影響を抑制する運用を行います。

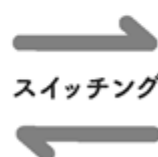
- ③ お客さまのそれぞれの資産運用の目的などに合わせて、2つのファンド（安定運用コース、資産形成コース）から選択いただけます。

■ 2つのファンド（安定運用コース、資産形成コース）の各資産（資産別のマザーファンド）への基本配分比率は次のとおりとします。

安定運用コース【愛称：コア6エバー】



資産形成コース【愛称：コア6シード】



また、上記の各資産の基本配分比率は、各マザーファンドの組入比率を表しています。

■ 上記の基本配分比率には各マザーファンド受益証券ごとに一定の変動許容幅を設け、一定以上乖離した場合にはリバランスを行います。

■ 上記各マザーファンド受益証券への合計投資割合は、原則として高位に保ちます。

■ 各ファンド間でスイッチングが可能です。

各マザーファンドの特色について

【マザーファンド】	【主要投資対象】	【主な投資態度】
日経225 インデックス・マザーファンド	日本株式	日経平均株価（日経225）と連動する成果を目指します。
JA日本債券マザーファンド	日本債券	NOMURA-BPI総合を中長期的に上回る成果を目指します。
東証REIT インデックス・マザーファンド	日本REIT	東証REIT指数（配当込み）と連動する成果を目指します。
S&P500 インデックス・マザーファンド	米国株式	S&P500指数（当社円換算ベース）と連動する成果を目指します。
米国債券・マザーファンド	米国債券	FTSE米国国債インデックス（円ベース）を上回る成果を目指します。
S&P米国REIT インデックス・マザーファンド	米国REIT	S&P米国REIT指数（配当込み、当社円換算ベース）と連動する成果を目指します。

｜主な投資制限

- 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
- 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
- デリバティブ取引は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。
- 外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

｜分配方針

毎年11月15日（休日の場合は翌営業日）に、経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、原則として委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※なお、当ファンドは信託財産の成長を優先するため、収益の分配を行わない場合があります。

資金動向・市場動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

追加的記載事項

《指数について》

日本株式

●「日経平均株価」は、株式会社日本経済新聞社（以下「(株)日本経済新聞社」といいます。）によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、(株)日本経済新聞社は、「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。

●「日経」及び「日経平均株価」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全て(株)日本経済新聞社に帰属しています。

●本件投資信託は、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、(株)日本経済新聞社は、その運用及び本件受益権の取引に関して、一切の責任を負いません。

●(株)日本経済新聞社は、「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。

●(株)日本経済新聞社は、「日経平均株価」の構成銘柄、計算方法、その他「日経平均」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

日本REIT

●東証REIT指数の指数値及び東証REIT指数の商標は、株式会社東京証券取引所（以下「(株)東京証券取引所」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など、東証REIT指数に関するすべての権利及び東証REIT指数の商標に関するすべての権利は(株)東京証券取引所が有しています。

●(株)東京証券取引所は、東証REIT指数の指数値の算出若しくは公表の方法の変更、東証REIT指数の指数値の算出若しくは公表の停止又は東証REIT指数の商標の変更若しくは使用の停止を行うことができます。

●(株)東京証券取引所は、東証REIT指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。

●本商品は、(株)東京証券取引所により提供、保証又は販売されるものではなく、(株)東京証券取引所は本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても、責任を負いません。

日本債券

●「NOMURA-BPI総合」は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

米国株式・米国REIT

●S&P500®(以下「S&P500指数」といいます。)、S&P米国REIT(以下「S&P米国REIT指数」といいます。)はS&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJI」といいます。)の商品であり、これを利用するライセンスが農林中金全連アセットマネジメント株式会社に付与されています。

●Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」といいます。)の登録商標です。また、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」といいます。)の登録商標です。これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが農林中金全連アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。

●当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500指数、S&P米国REIT指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

米国債券

●「FTSE米国国債インデックス」はFTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。

FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

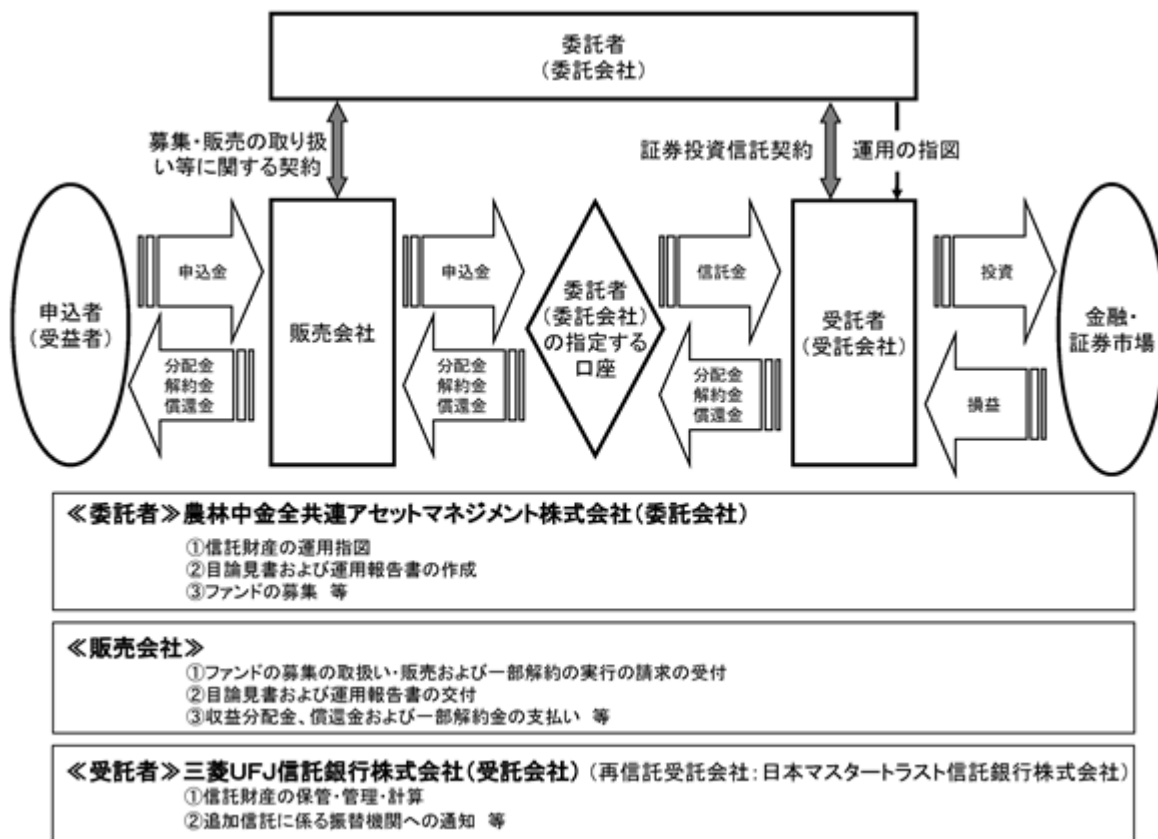
（２）【ファンドの沿革】

2018年２月28日 有価証券届出書の提出

2018年３月16日 募集開始日

2018年３月20日 信託契約締結日、ファンドの設定、運用開始日

（３）【ファンドの仕組み】



委託者（委託会社）の概況（2020年12月30日現在）

資本金の額

34億 2 千万円

沿 革

1993年 9 月28日 農中投信株式会社設立 資本金15億円

10月 8 日 証券投資信託委託業の免許取得

10月13日 営業開始

1996年 8 月20日 投資顧問業務の登録

9 月30日 投資一任業務認可取得

10月 1 日 エヌケイユー投資顧問株式会社と合併し、同日付で「農中投信投資顧問株式会社」へ商号変更 資本金19億 2 千万円

2000年10月 1 日 「農林中金全共連アセットマネジメント株式会社」へ商号変更

2007年 9 月30日 金融商品取引業の登録

2012年 7 月26日 A 種種類株式15,000株を発行し15億円増資（資本金34億 2 千万円）

大株主の状況

株主名	住所	持株数 (株)	持株比率 (%)
農林中央金庫	東京都千代田区有楽町 1 丁目13番 2 号	19,550	36.61
全国共済農業協同組合連合会	東京都千代田区平河町 2 丁目 7 番 9 号	18,850	35.30
農中信託銀行株式会社	東京都千代田区神田錦町 2 丁目 2 番 1 号	15,000	28.09

（注）農林中央金庫及び全国共済農業協同組合連合会が保有する株式はすべて普通株式であり、農中信託銀行株式会社が保有する株式はすべて議決権を有しないA種種類株式です。

なお、議決権保有比率の状況は次のとおりです。

農林中央金庫	50.91%
全国共済農業協同組合連合会	49.09%

2【投資方針】

（１）【投資方針】

a．基本方針（運用の基本方針）

この投資信託は、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

「運用の基本方針」および「約款第○条」とは、信託約款の条項等と対応しております。（以下同じ。）

b．運用方法

投資対象

日経２２５インデックス・マザーファンド受益証券、ＪＡ日本債券マザーファンド受益証券、東証ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド受益証券、Ｓ＆Ｐ５００インデックス・マザーファンド受益証券、米国債券・マザーファンド受益証券およびＳ＆Ｐ米国ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、日本および米国の株式（ＤＲ（預託証券）を含みます。）、公社債、上場不動産投資信託証券等に直接投資することがあります。

投資態度

（イ）上記のマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として国内株式、国内債券、国内上場不動産投資信託、米国株式、米国債券および米国上場不動産投資信託に実質的に分散投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

（ロ）各マザーファンド受益証券への投資配分比率（以下、「基本配分比率」といいます。）は以下を基本とします。

マザーファンド	安定運用 コース	資産形成 コース
日経２２５インデックス・マザーファンド受益証券	５％	１／６
ＪＡ日本債券マザーファンド受益証券	４０％	１／６
東証ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド受益証券	５％	１／６
Ｓ＆Ｐ５００インデックス・マザーファンド受益証券	５％	１／６
米国債券・マザーファンド受益証券	４０％	１／６
Ｓ＆Ｐ米国ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド受益証券	５％	１／６

（ハ）上記の基本配分比率には各マザーファンド受益証券ごとに一定の変動許容幅を設け、一定以上乖離した場合にはリバランスを行います。

（ニ）上記各マザーファンド受益証券への合計投資割合は、原則として高位に保ちます。

（ホ）実質組入外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則としてすべて対円での為替ヘッジを行います。

（ヘ）資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（２）【投資対象】

a．投資の対象とする資産の種類（約款第15条）

この信託において投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

次に掲げる特定資産（「特定資産」とは、投資信託及び投資法人に関する法律第２条第１項で定めるものをいいます。以下同じ。）

イ．有価証券

ロ．デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第２条第20項に規定するものをいい、約款第22条、第23条および第24条に定めるものに限ります。）

八．金銭債権

二．約束手形

次に掲げる特定資産以外の資産

イ．為替手形

b．運用の指図範囲等（約款第16条第1項から第3項）

委託者は、信託金を、主として農林中金全共連アセットマネジメント株式会社を委託者とし、三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社を受託者として締結された日経２２５インデックス・マザーファンド、ＪＡ日本債券マザーファンド、東証ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド、Ｓ＆Ｐ５００インデックス・マザーファンド、米国債券・マザーファンドおよびＳ＆Ｐ米国ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド（以下これらを総称して「マザーファンド」といいます。）の受益証券のほか、次の有価証券（金融商品取引法第２条第２項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することを指図します。

- １．株券または新株引受権証書
- ２．国債証券
- ３．地方債証券
- ４．特別の法律により法人の発行する債券
- ５．社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
- ６．資産の流動化に関する法律に規定する特定社債券（金融商品取引法第２条第１項第４号で定めるものをいいます。）
- ７．特別の法律により設立された法人の発行する出資証券（金融商品取引法第２条第１項第６号で定めるものをいいます。）
- ８．協同組織金融機関に係る優先出資証券（金融商品取引法第２条第１項第７号で定めるものをいいます。）
- ９．資産の流動化に関する法律に規定する優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券（金融商品取引法第２条第１項第８号で定めるものをいいます。）
- １０．資産の流動化に関する法律に規定する受益証券（金融商品取引法第２条第１項第１３号で定めるものをいいます。）
- １１．コマーシャル・ペーパー
- １２．新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
- １３．外国または外国の者の発行する証券または証書で第１号から第１２号（上記１．から上記１２．）までの証券または証書の性質を有するもの
- １４．投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第２条第１項第１０号で定めるものをいいます。）
- １５．投資証券、新投資口予約権証券または外国投資証券（金融商品取引法第２条第１項第１１号で定めるものをいいます。）
- １６．外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第２条第１項第１８号で定めるものをいいます。）
- １７．オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第２条第１項第１９号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限りません。）
- １８．預託証書（金融商品取引法第２条第１項第２０号で定めるものをいいます。）
- １９．外国法人が発行する譲渡性預金証書
- ２０．指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第２条第１項第１４号で定める受益証券発行信託の受益証券に限りません。）
- ２１．抵当証券（金融商品取引法第２条第１項第１６号で定めるものをいいます。）
- ２２．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第２条第１項第１４号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
- ２３．外国の者に対する権利で第２２号（上記２２．）の有価証券の性質を有するもの

なお、第１号（上記１．）の証券または証書および第１３号（上記１３．）ならびに第１８号（上記１８．）の証券または証書のうち第１号（上記１．）の証券または証書の性質を有するものを

以下「株式」といい、第2号から第6号（上記2．から上記6．）までの証券および第13号ならびに第18号（上記13．ならびに上記18．）の証券または証書のうち第2号から第6号（上記2．から上記6．）までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、第14号（上記14．）の証券および第15号（上記15．）の証券（新投資口予約権証券を除きます。）を以下「投資信託証券」といいます。

委託者は、信託金を、第1項（上記 ）に掲げる有価証券のほか、次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。以下本条において同じ。）により運用することを指図することができます。

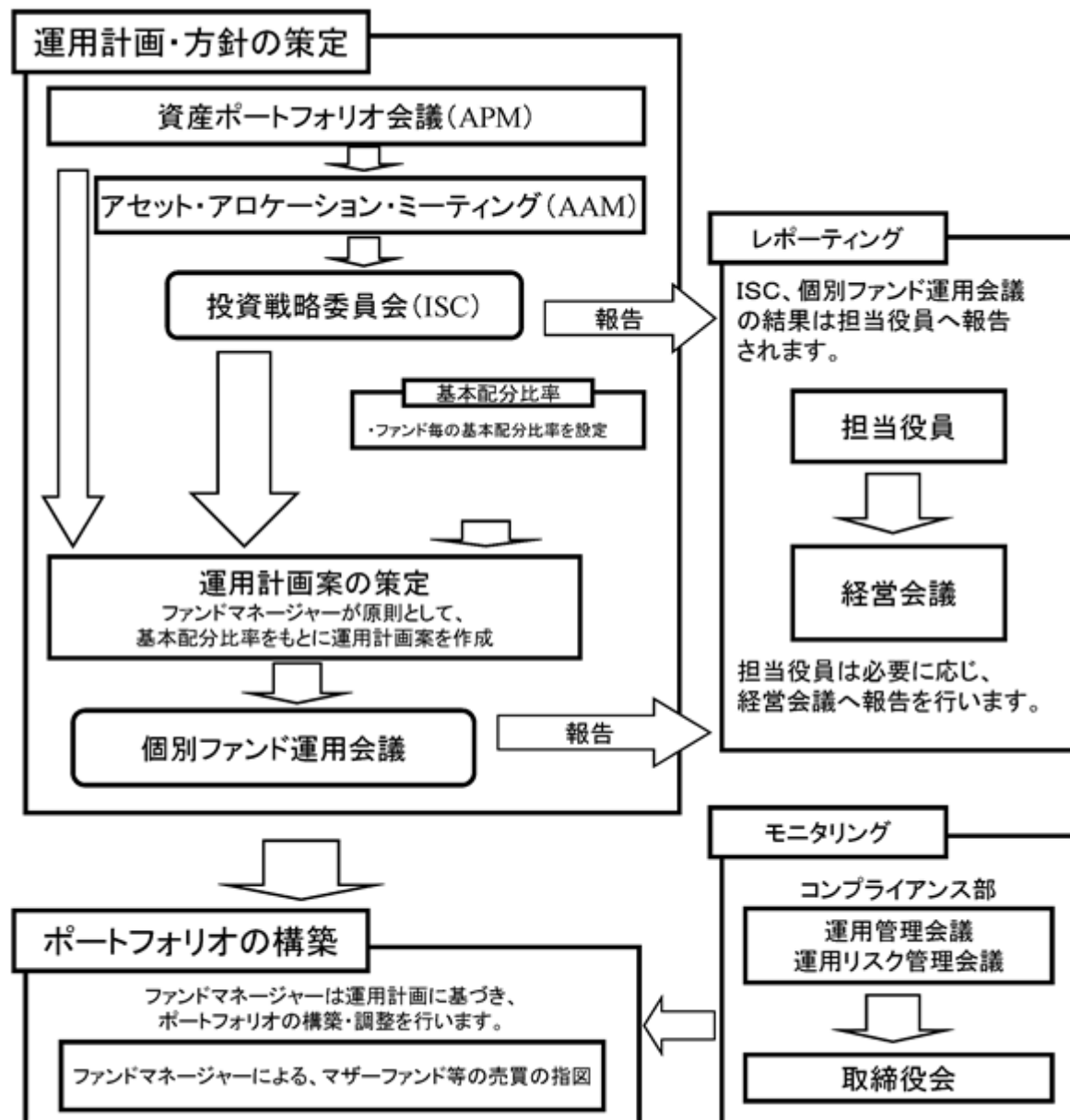
- 1．預金
- 2．指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
- 3．コール・ローン
- 4．手形割引市場において売買される手形
- 5．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
- 6．外国の者に対する権利で前号（上記5．）の権利の性質を有するもの

第1項（上記 ）の規定にかかわらず、この信託の設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託者が運用上必要と認めるときには、委託者は、信託金を第2項（上記 ）に掲げる金融商品により運用することの指図ができます。

(3) 【運用体制】

1. 運用体制

農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンドは、以下の投資プロセスに基づいた組織的運用を行います。



資産ポートフォリオ会議（ＡＰＭ）

月１回以上開催。資産ごとの市場分析・シナリオ案の作成を行います。

アセット・アロケーション・ミーティング（ＡＡＭ）

月１回以上開催。資産間のリスク・リターン相対比較分析等を行い、資産配分方針案を作成します。

投資戦略委員会（ＩＳＣ）

原則月１回以上開催し、資産配分方針の決定や各市場の基本シナリオの承認を行います。

個別ファンド運用会議

原則月１回以上開催し、個別ファンドの運用計画を決定（承認）します。

2. ファンドの運用に携わる人員等

部署	人員
運用部	45名程度 (うち 投資判断に携わる者 35名程度)
トレーディング部	10名程度
コンプライアンス部	10名程度

3. ファンドの関係者に対する管理体制等

委託者は、ファンドの関係法人である受託会社について、その財務状況、管理体制、法令遵守体制等について定期的にモニタリングを行うとともに、必要に応じ適宜ヒアリング等を実施します。

運用体制は、本書提出日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

(4) 【分配方針】

a. 収益分配方針（運用の基本方針 3. 収益分配方針）

毎決算時（原則として毎年11月15日とし、同日が休業日に該当する場合は翌営業日となります。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。

分配対象額の範囲

経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。

分配対象額についての分配方針

収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。

留保益の運用方針

留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

なお、当ファンドは信託財産の成長を優先するため、収益の分配を行わない場合があります。

b. 収益の分配方式（約款第40条）

投資信託財産から生じる毎計算期末における利益は、次の方法により処理します。

1. 配当金、利子、貸付有価証券に係る品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額（以下「配当等収益」といいます。）は、諸経費、監査費用、当該監査費用にかかる消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除した後、その残額を受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配金にあてるため、その一部を分配準備積立金として積み立てることができます。

2. 売買損益に評価損益を加減した利益金額（以下「売買益」といいます。）は、諸経費、監査費用、当該監査費用に係る消費税等に相当する金額、信託報酬および当該信託報酬に係る消費税等に相当する金額を控除し、繰越欠損金のあるときは、その全額を売買益をもって補てんした後、受益者に分配することができます。なお、次期以降の分配にあてるため、分配準備積立金として積み立てることができます。

毎計算期末において、信託財産につき生じた損失は、次期に繰り越します。

c. 収益分配金の再投資等

収益分配金は、決算日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる決算日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる決算日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者としします。）に、原則として決算日から起算して5営業日までに、支払いを開始するものとします。

「分配金再投資コース」をお申し込みの場合は、収益分配金は税引き後無手数料で再投資されますが、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

（５）【投資制限】

a．株式への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限）

株式への実質投資割合には、制限を設けません。

b．外貨建資産への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限）

外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。

c．外国為替予約取引への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限）

外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

d．デリバティブ取引への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限）

デリバティブ取引は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

e．新株引受権証券および新株予約権証券への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限、約款第16条第４項および６項）

委託者は、投資信託財産に属する新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額とマザーファンドの投資信託財産に属する新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額のうち投資信託財産に属するとみなした額との合計額が、投資信託財産の純資産総額の100分の20を超えることとなる投資の指図をしません。

上記において投資信託財産に属するとみなした額とは、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額に、マザーファンドの投資信託財産の純資産総額に占める当該各資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

f．投資信託証券への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限、約款第16条第５項および６項）

委託者は、投資信託財産に属する投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）の時価総額とマザーファンドの投資信託財産に属する投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）の時価総額のうち投資信託財産に属するとみなした額との合計額が、投資信託財産の純資産総額の100分の５を超えることとなる投資の指図をしません。

上記において投資信託財産に属するとみなした額とは、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額に、マザーファンドの投資信託財産の純資産総額に占める当該各資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

g．同一銘柄の新株引受権証券等への投資制限（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限、約款第20条）

委託者は、投資信託財産に属する同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額とマザーファンドの投資信託財産に属する当該新株引受権証券および新株予約権証券の時価総額のうち、投資信託財産に属するとみなした額との合計額が、投資信託財産の純資産総額の100分の５を超えることとなる投資の指図をしません。

委託者は、投資信託財産に属する同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第１項第３号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ３第１項第７号および第８号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）の時価総額とマザーファンドの投資信託財産に属する当該転換社債ならびに転換社債型新株予約権付社債の時価総額のうち投資信託財産に属するとみなした額との合計額が、投資信託財産の純資産総額の100分の10を超えることとなる投資の指図をしません。

前各項（上記 および上記 ）において投資信託財産に属するとみなした額とは、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額に、マザーファンドの投資信託財産の純資産総額に占める当該各資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。

h．先物取引等の運用指図（運用の基本方針 ２．運用方法（３）投資制限、約款第22条）

委託者は、わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第８項第３号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第８項第３号ロに掲げるものをいいます。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第８項第３号ハに掲げるものをいいます。）ならびに外国の金融商品取引所にお

けるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引はオプション取引に含めて取り扱うものとします（以下同じ。）。

委託者は、わが国の金融商品取引所における通貨に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨に係るこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

委託者は、わが国の金融商品取引所における金利に係る先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所における金利に係るこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

i. スワップ取引の運用指図（運用の基本方針 2.運用方法（3）投資制限、約款第23条）

委託者は、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行うことの指図をすることができます。

スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が原則として約款第4条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。

スワップ取引の指図にあたっては、当該投資信託財産に係るスワップ取引の想定元本の合計額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。なお、投資信託財産の一部解約等の事由により、上記純資産総額が減少して、スワップ取引の想定元本の合計額が投資信託財産の純資産総額を超えることとなった場合には、委託者は速やかに、その超える額に相当するスワップ取引の一部の解約を指図するものとします。

スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利などをもとに算出した価額で評価するものとします。

委託者は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受け入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受け入れの指図を行うものとします。

j. 金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図（運用の基本方針 2.運用方法（3）投資制限、約款第24条）

委託者は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。

金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として約款第4条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。

金利先渡取引および為替先渡取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。

委託者は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受け入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受け入れの指図を行うものとします。

k. デリバティブ取引等に係る投資制限（運用の基本方針 2.運用方法（3）投資制限）

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

l. 信用リスク集中回避のための投資制限（運用の基本方針 2.運用方法（3）投資制限）

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

m. 投資する株式等の範囲（約款第19条）

委託者が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所に上場されている株式の発行会社の発行するものおよび金融商品取引所に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。

第1項（上記）の規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては、委託者が投資することを指図することができるものとします。

n．信用取引の指図範囲（約款第21条）

委託者は、投資信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売付けることの指図をすることができます。なお、当該売付けの決済については、株券の引き渡しまたは買い戻しにより行うことの指図をすることができるものとします。

第1項（上記）の信用取引の指図は、次の各号に掲げる有価証券の発行会社の発行する株券について行うことができるものとし、かつ次の各号に掲げる株券数の合計数を超えないものとします。

- 1．投資信託財産に属する株券および新株引受権証券の権利行使により取得する株券
- 2．株式分割により取得する株券
- 3．有償増資により取得する株券
- 4．売り出しにより取得する株券
- 5．投資信託財産に属する転換社債の転換請求および新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限り、）の行使により取得可能な株券
- 6．投資信託財産に属する新株引受権証券および新株引受権付社債券の新株引受権の行使、または投資信託財産に属する新株予約権証券および新株予約権付社債券の新株予約権（第5号（上記5．）に定めるものを除きます。）の行使により取得可能な株券

o．有価証券の貸付の指図および範囲（約款第25条）

委託者は、投資信託財産の効率的な運用に資するため、投資信託財産に属する株式および公社債を第1号および第2号（下記1．および2．）の範囲内で貸付の指図をすることができます。

- 1．株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、投資信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
- 2．公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、投資信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。

第1項第1号および第2号（上記1．および2．）に定める限度額を超えることとなった場合には、委託者は、速やかにその超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。

委託者は、有価証券の貸付にあたって必要と認めたときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

p．特別の場合の外貨建有価証券への投資制限（約款第26条）

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

q．外国為替予約の指図および範囲（約款第27条）

委託者は、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。

第1項（上記）の予約取引の指図は、投資信託財産に係る為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、投資信託財産に属する外貨建資産とマザーファンドの投資信託財産に属する外貨建資産のうち投資信託財産に属するとみなした額（投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額にマザーファンドの投資信託財産の純資産総額に占める外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額をいいます。）との合計額について、為替変動リスクを回避するために行う当該予約取引の指図については、この限りではありません。

第2項（上記）の限度額を超えることとなった場合には、委託者は所定の期間内に、その超える額に相当する為替予約の一部を解消するための外国為替の売買の予約取引の指図をするものとします。

r．一部解約の請求および有価証券の売却等の指図（約款第31条）

委託者は、投資信託財産に属するマザーファンドの受益証券に係る投資信託契約の一部解約の請求および投資信託財産に属する有価証券の売却等の指図ができます。

s．再投資の指図（約款第32条）

委託者は、前条（r.）の規定によるマザーファンドの受益証券の一部解約金、有価証券の売却代金、有価証券に係る償還金等、株式の清算分配金、有価証券等に係る利子等、株式の配当金およびその他の収入金を再投資することの指図ができます。

t. 資金の借入れ（約款第33条）

委託者は、投資信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図を行うことができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。

一部解約に伴う支払資金の手当てに係る借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から投資信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間、または受益者への解約代金支払開始日から投資信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間、もしくは受益者への解約代金支払開始日から投資信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券等の売却代金、有価証券等の解約代金および有価証券等の償還金の合計額を限度とします。

収益分配金の再投資に係る借入期間は、投資信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。

借入金の利息は投資信託財産中より支弁します。

u. デリバティブ取引に係る制限（金融商品取引法第42条の2第7号、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号）

委託者は、運用財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標に係る変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ金融商品取引業者等が定めた合理的な方法により算出した額が当該運用財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引（新株予約権証券、新投資口予約権証券又はオプションを表示する証券若しくは証書に係る取引及び選択権付債券売買を含む。）を行い、又は継続することを内容とした運用を行わないこととなっております。

v. 同一の法人の発行する株式（投資信託及び投資法人に関する法律第9条及び同法施行規則第20条）

委託者は、同一の法人の発行する株式を、その運用の指図を行うすべての委託者指図型投資信託につき、投資信託財産として有する当該株式に係る議決権（株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株式についての議決権を除き、会社法（平成17年法律第86号）第879条第3項の規定により議決権を有するものとみなされる株式についての議決権を含む。）の総数が、当該株式に係る議決権の総数に100分の50の率を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、投資信託財産をもって取得することを受託者に指図しないこととなっております。

（参考）

「日経２２５インデックス・マザーファンドの概要」

運用の基本方針

約款第14条に基づき、委託者の定める方針は次のものとします。

１．基本方針

この投資信託は、日経平均株価（日経２２５）と連動する投資成果をめざして運用を行います。

２．運用方法

（１）投資対象

わが国の金融商品取引所（金融商品取引法第２条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第２条第８項第３号ロに規定する外国金融商品市場をいいます。以下同じ。）に上場している株式を主要投資対象とします。

（２）投資態度

日経平均株価（日経２２５）をベンチマークとし、主としてわが国の取引所に上場している株式に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

わが国の株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。

ベンチマークとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の投資比率が投資信託財産の純資産総額を超える場合があります。

株式以外の資産への投資割合は、原則として投資信託財産の総額の50%以下とします。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（３）投資制限

株式への投資割合には制限を設けません。

外貨建資産への投資は行いません。

デリバティブ取引は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の20%以内とします。

投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の５%以内とします。

同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の５%以内とします。

同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第１項第３号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ３第１項第７号および第８号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。

有価証券先物取引等は、約款第19条の範囲で行います。

スワップ取引は、約款第20条の範囲で行います。

金利先渡取引は、約款第21条の範囲で行います。

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

（参考）

「J A日本債券マザーファンドの概要」

運用の基本方針

約款第11条に基づき、委託者の定める運用の基本方針は次のものとします。

1．基本方針

この投資信託は、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

2．運用方法

（1）投資対象

わが国の公社債を主要投資対象とします。

（2）投資態度

主にわが国の公社債に投資を行うことにより、インカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得に努め、ノムラ・ボンド・パフォーマンス・インデックス総合（以下「NOMURA - BPI総合」といいます。）を上回る投資成果を目指します。

運用にあたりまして、主にセクター別のアロケーションを行うこと、デュレーションの調整を行うことなどにより、NOMURA - BPI総合に対しての超過収益の獲得に努めます。なお、当ファンドが投資を行う公社債は流動性を考慮しつつ、原則としてBBBマイナス格相当以上の格付を有しているものとします。

また、公社債の組入比率は原則として高位に保ちます。

組入銘柄の選定、デュレーションの決定などはミクロ経済分析・ファンダメンタルズ分析等に基づいて行います。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

外貨建資産につきましては、投資を行いません。

（3）投資制限

株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

外貨建資産への投資は行いません。

同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。

有価証券先物取引等は、約款第15条の範囲で行います。

スワップ取引は、約款第16条の範囲で行います。

金利先渡取引は、約款第17条の範囲で行います。

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

（参考）

「東証REITインデックス・マザーファンドの概要」

運用の基本方針

約款第14条に基づき、委託者の定める方針は次のものとします。

1．基本方針

この投資信託は、東証REIT指数（配当込み）と連動する投資成果を目指して運用を行います。

2．運用方法

（1）投資対象

わが国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託受益証券および不動産投資法人投資証券（以下、総称して「不動産投資信託証券」といいます。）を主要投資対象とします。

（2）投資態度

東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとし、主としてわが国の金融商品取引所に上場されている不動産投資信託証券に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

不動産投資信託証券の投資割合は、原則として高位に保ちます。

ベンチマークとの連動を維持するため、先物取引等を利用し不動産投資信託証券の投資比率が投資信託財産の純資産総額を超える場合があります。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（3）投資制限

不動産投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。

株式への投資は行いません。

外貨建資産への投資は行いません。

デリバティブ取引は、価格変動リスクおよび金利変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

有価証券先物取引等は、約款第16条の範囲で行います。

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

（参考）

「S & P 5 0 0 インデックス・マザーファンドの概要」

運用の基本方針

約款第14条に基づき、委託者の定める運用の基本方針は次のものとします。

1．基本方針

この投資信託は、S & P 5 0 0 指数（当社円換算ベース）と連動する投資成果を目指して運用を行います。

2．運用方法

（1）投資対象

米国の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。

（2）投資態度

S & P 5 0 0 指数（当社円換算ベース）をベンチマークとし、主として米国の株式（DR（預託証券）を含みます。）等に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

株式（DR（預託証券）を含みます。）等への投資割合は、原則として高位に保ちます。

ベンチマークとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の投資比率が投資信託財産の純資産総額を超える場合があります。

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（3）投資制限

株式への投資割合には、制限を設けません。

外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

デリバティブ取引は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の20%以内とします。

投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。

同一銘柄の転換社債、ならびに新株予約権付社債のうち会社法第236条第1項第3号の財産が当該新株予約権付社債についての社債であって当該社債と当該新株予約権がそれぞれ単独で存在し得ないことをあらかじめ明確にしているもの（以下会社法施行前の旧商法第341条ノ3第1項第7号および第8号の定めがある新株予約権付社債を含め「転換社債型新株予約権付社債」といいます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。

有価証券先物取引等は、約款第19条の範囲で行います。

スワップ取引は、約款第20条の範囲で行います。

金利先渡取引および為替先渡取引は、約款第21条の範囲で行います。

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

（参考）

「米国債券・マザーファンドの概要」

（参考）

「S & P米国REITインデックス・マザーファンドの概要」

運用の基本方針

約款第14条に基づき、委託者の定める方針は次のものとします。

1．基本方針

この投資信託は、S&P米国REIT指数（配当込み、当社円換算ベース）と連動する投資成果を目指して運用を行います。

2．運用方法

（1）投資対象

米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託受益証券および不動産投資法人投資証券（以下、総称して「不動産投資信託証券」といいます。）を主要投資対象とします。

（2）投資態度

S&P米国REIT指数（配当込み、当社円換算ベース）をベンチマークとし、主として米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券に投資することにより、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

不動産投資信託証券の投資割合は、原則として高位に保ちます。

ベンチマークとの連動を維持するため、先物取引等を利用し不動産投資信託証券の投資比率が投資信託財産の純資産総額を超える場合があります。

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

（3）投資制限

不動産投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。

外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

デリバティブ取引は、価格変動リスク、金利変動リスクおよび為替変動リスクを回避する目的ならびに投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的以外には利用しません。

外国為替予約取引は、為替変動リスクを回避する目的以外には利用しません。

投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以内とします。

有価証券先物取引等は、約款第17条の範囲で行います。

デリバティブ取引等については、一般社団法人投資信託協会の規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えないものとします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

3【投資リスク】

（１）投資リスク

当ファンドの取得申込者には、慎重に投資判断を行うために、当ファンドの投資目的、リスクおよび留意事項を認識することが求められます。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて実質的に株式、公社債およびリートなど値動きのある証券（外貨建証券は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、**受益者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。また、投資信託は、預貯金と異なります。**

当ファンドが有する主なリスクは以下のとおりです。

株価変動リスク

一般に、株式は国内外の景気、政治、経済、社会情勢等の影響を受け、また、個別企業の業績や株式市場全体の動向を反映して価格が大きく変動します。ファンドに組入れている株式の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが投資する企業が業績悪化や倒産等に陥った場合は、その企業の株式の価格が大きく下落しあるいは無価値となるため、ファンドに重大な損失が生じることがあります。

リーートの価格変動リスク

一般に、リートは不動産市況（価格、賃料、稼働率等）や金利の変動、関係法令・規制、国内外の景気、政治、経済、社会情勢、災害等の影響を受け、また、リーートの収益や財務内容の変化を反映して価格が大きく変動します。ファンドに組入れているリーートの価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、ファンドが投資するリートやそのスポンサー企業が業績悪化や倒産等に陥った場合は、当該リーートの価格が大きく下落しあるいは無価値となるため、ファンドに重大な損失が生じることがあります。

金利変動リスク

一般に、債券は市場金利の変動の影響を受け価格が変動します。市場金利が上昇した場合には、ファンドに組入れている債券の価格が下落し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。債券価格の下落幅は債券の残存期間、発行体および債券の種類等によって異なります。

為替変動リスク

組入外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。

信用リスク

一般に、債券、コマーシャル・ペーパーおよび短期金融商品等の発行体（国・企業等）の財政難や業績不振等により当該債券等の信用力（信用格付）が低下した場合や当該債券等の利息や元金の支払いが遅延・不能となる等のデフォルト（債務不履行）が生じた場合には、ファンドに組入れている債券、コマーシャル・ペーパーおよび短期金融商品等の価格が大きく下落しあるいは無価値となり、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

カントリーリスク

一般に、外国証券（債券・株式等）は当該国・地域の政治・経済・社会情勢、通貨規制、資本規制等による影響を受けます。当該国・地域の政治・経済・社会情勢の変化により金融・証券市場が混乱した場合には、ファンドに組入れている外国証券の価格が下落し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。なお、一般に新興経済国・発展途上国のカントリーリスクは先進国と比べて高いものとなります。

流動性リスク

市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合、有価証券等を売却する際に市場実勢から期待される価格で売却できず、不測の損失を被るリスクがあります。

また、大口の解約申込があった場合など、解約資金を手当てするためにファンドで保有する有価証券等を大量に換金しなければならないことがあります。その際、市場動向や取引量の状況によっては、当該換金にかかる取引自体が市場実勢を押し下げ、通常よりも不利な状況での取引となり、ファンドの基準価額が下落する要因となります。

（２）その他の留意事項

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の６の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 収益分配金に関する留意点として、以下の事項にご注意ください。
 - ・ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
 - ・ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
 - ・ 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 当ファンドが投資対象とするマザーファンドを同じく投資対象としている他のベビーファンドにおいて、設定・解約や資産構成の変更等によりマザーファンドの組入有価証券等に売買が生じた場合、その売買による組入有価証券等の価格の変化や売買手数料等の負担がマザーファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。
これにより、マザーファンドの基準価額が下落した場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因となります。

（３）投資リスクに対する管理体制

フロントにおけるリスク管理体制

フロント部門（運用部）では、担当ファンドマネージャーが日次ベースでポジションリスク管理およびパフォーマンス管理を行い、適宜、直属管理者に報告しています。

また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか否かを日次ベースで担当ファンドマネージャーおよび直属管理者が管理を行っています。

ミドルにおけるリスク管理体制

ミドル部門（コンプライアンス部）は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行いフロント部門を牽制することにより、受益者の負託に応えうる適正な運用プロセスを構築しています。

具体的には、不正な取引から顧客の利益を保護し、ファンド運用の適正性を確保する観点から、ファンドが法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しています。

また、信託財産の運用者として、適切なファンドの運用責任を果たす観点から、市場リスクをはじめとする各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しています。

〔運用管理会議〕

原則として月１回開催し、ファンドの法令等（法令、協会ルール、信託約款等）や運用計画の遵守状況について報告・審議を行います。その結果は取締役会に報告されます。

〔運用リスク管理会議〕

原則として月１回開催し、運用リスクや運用パフォーマンスの状況について報告・審議を行います。その結果は取締役会に報告されます。

投資リスクに対する管理体制は、本書提出日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

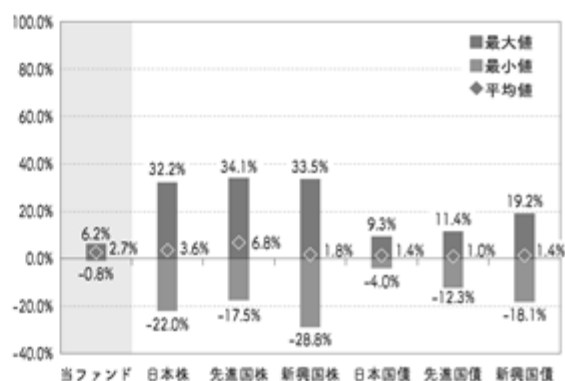
〔参考情報〕

Ⅰ（安定運用コース）〔愛称：コア6エバー〕

当ファンドの年間騰落率及び
分配金再投資基準価額の推移



当ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較

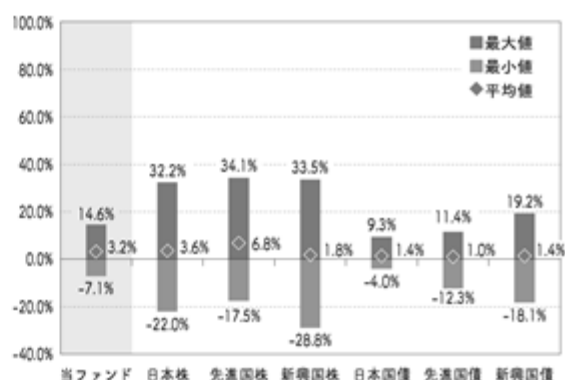


Ⅱ（資産形成コース）〔愛称：コア6シード〕

当ファンドの年間騰落率及び
分配金再投資基準価額の推移



当ファンドと他の代表的な
資産クラスとの騰落率の比較



※各グラフの説明は、次ページをご参照ください。

当ファンドの年間騰落率及び 分配金再投資基準価額の推移

- * 2016年1月～2020年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率及び分配金再投資基準価額の推移について表示したものです。
- * なお、当ファンドの年間騰落率については、設定日以降で算出可能な期間のみを表示しております。
- * 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されていますので、実際の基準価額とは異なる場合があります。

当ファンドと他の代表的な 資産クラスとの騰落率の比較

- * 2016年1月～2020年12月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンド及び代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。
- * なお、当ファンドの年間騰落率については、設定日以降で算出可能な期間のみを表示しております。
- * すべての資産クラスが、当ファンドの投資対象とは限りません。
- * 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されていますので、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- * 各資産クラスの指数
 - 日本株……………東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
 - 先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ベース)
 - 新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円換算ベース)
 - 日本国債……………NOMURA-BPI国債
 - 先進国債……………FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
 - 新興国債……………FTSE新興国市場国債インデックス(円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

- 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標又は標章に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証または販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本件商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスを用いて行われる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」、「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- 「FTSE世界国債インデックス(除く日本)」、「FTSE新興国市場国債インデックス」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

4【手数料等及び税金】

（１）【申込手数料】

申込手数料は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額とします。

本書提出日現在、手数料率の上限は1.10%（税抜1.0%）となっております。

詳しくは、委託者（下記参照）または販売会社にお問い合わせください。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口
<フリーダイヤル> 0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）
<ホームページアドレス> https://www.ja-asset.co.jp/

上記申込手数料率には、申込手数料に係る消費税等に相当する金額が含まれております。

「スイッチング」による取得申込の場合および「分配金再投資コース」により収益分配金を再投資する場合の申込手数料は、無手数料となります。

販売会社によっては、償還乗換え優遇措置等の適用が受けられる場合があります。

申込手数料は、商品および投資環境の説明や情報提供、ならびに事務手続き等に係る費用の対価として、販売会社に支払われます。

（２）【換金（解約）手数料】

換金（解約）手数料はかかりません。

（３）【信託報酬等】

信託報酬等の額および支弁の方法

委託者および受託者の信託報酬（消費税等に相当する金額を含みます。）の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年率0.935%（税抜0.85%）の率を乗じて得た額とします。

上記の信託報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（当該終了日が休業日の場合はその翌営業日とします。）および毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支弁するものとし、委託者と受託者との間の配分は以下のとおり（税抜）とします。

（年率）

委託者	販売会社	受託者	合計
0.239%	0.581%	0.03%	0.85%

信託報酬の委託者への配分は、委託した資金の運用への対価です。

信託報酬の販売会社への配分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等への対価です。これらの業務に対する代行手数料は、委託者が一旦収受した後、販売会社に対して支払うものとします。また、委託者による直接募集に係る部分は販売会社配分相当額を委託者が収受します。

信託報酬の受託者への配分は、運用財産の管理、委託者からの指図の実行への対価です。

ファンドが投資対象とするリートは市場の需給により価格形成されるため、その費用は表示しておりません。

（４）【その他の手数料等】

信託財産の組入有価証券を売買する際に発生する売買委託手数料、当該売買委託手数料に係る消費税等に相当する金額および先物取引・オプション取引等に要する費用および外国における資産の保管時に要する費用は、信託財産中から支弁します。

信託財産に関する租税および信託財産の財務諸表の監査に要する監査費用（消費税等に相当する金額を含みます。）等の信託事務の処理に要する諸費用および受託者の立て替えた立替金の利息（以下「諸経費」といいます。）は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。

監査法人等に支払う監査費用は計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に一定率（年率0.0033%（税抜0.003%））を乗じて計算し、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。

委託者は、信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性を図るため、信託財産において一部解約金の支払資金に不足額が生じるときは、資金借り入れの指図をすることができます。借入金の利息は信託財産中から支弁します。

その他の手数料等については、運用状況等により変動するものであり、監査費用を除き、事前に料率、上限額等を表示することができません。

（１）から（４）の手数料等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

（５）【課税上の取扱い】

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

○収益分配金に対する課税

公募株式投資信託の分配金（普通分配金のみ）については、税率20.315%（所得税15.315%、地方税5%）が適用されます。（原則として確定申告不要です。）

確定申告を行い、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。

○一部解約時・償還時における課税

公募株式投資信託の一部解約・償還による譲渡益（解約価額、償還価額から取得費用（申込手数料および当該手数料にかかる消費税等相当分を含みます。）を控除した差益額）については、税率20.315%（所得税15.315%、地方税5%）が適用されます。（源泉徴収ありの特定口座は、原則として確定申告不要です。）

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、所得税の税率には復興特別所得税（0.315%）が含まれます。

○損益通算について

一部解約時および償還時の損失（譲渡損）については、確定申告により上場株式等の配当所得（申告分離課税を選択した収益分配金・配当金に限ります。）ならびに特定公社債等（公募公社債投資信託を含みます。）の利子所得等および譲渡所得等との損益通算が可能です。

○少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合

公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

法人の受益者に対する課税

法人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（所得税15.315%、地方税の源泉徴収はありません。）の税率で源泉徴収され法人の受取額となります。

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、所得税の税率には復興特別所得税（0.315%）が含まれます。

収益分配金のうち、所得税法上課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）には課税されません。なお、税額控除が適用されます。益金不算入制度の適用はありません。

< 個別元本について >

追加型株式投資信託について、各受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料および当該申込手数料に係る消費税等に相当する金額は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行う都度、当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。

ただし、同一ファンドを複数の販売会社で取得する場合については、各販売会社毎に個別元本の算出が行われます。また、同一販売会社であっても複数の支店等で同一ファンドを取得する場合は、当該支店等毎に個別元本の算出が行われることがあります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。（「元本払戻金（特別分配金）」については、下記の＜収益分配金の課税について＞をご参照ください。）

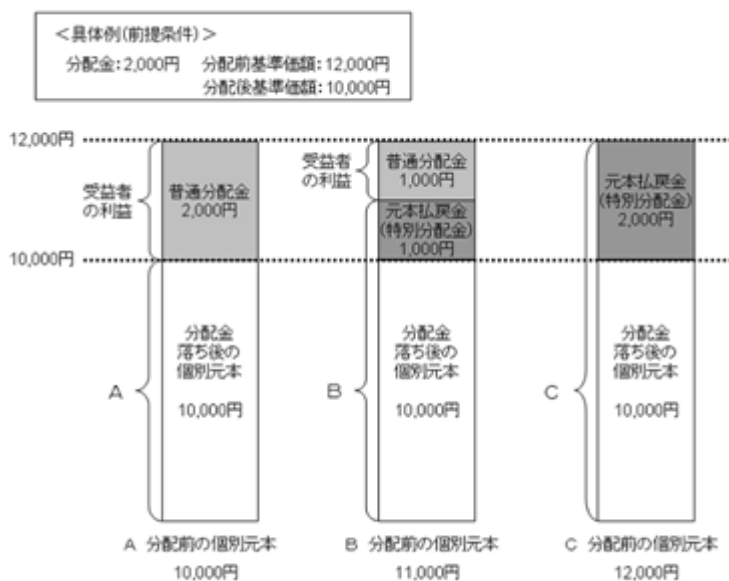
＜収益分配金の課税について＞

追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者の元本の払い戻しに相当する部分）の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回る場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回る場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した残額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

＜収益分配時の個別元本のイメージ図＞



※上記はあくまでもイメージ図であり、基準価額の水準および収益分配金等を約束するものではありません。

（注意）

- 一部解約は、スイッチングによる解約を含みます。
- 当ファンドは、一定の条件に該当する場合の少額貯蓄非課税制度（マル優制度）の対象とはなっていません。
- 販売会社によっては、受益権を買い取る場合があります。
- 外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- 法人受益者に対する課税方法、税額控除に関する事項は法人の形態により異なることもありますので、販売会社に確認のうえ処理してください。
- 税制が改正された場合等には、上記の内容（2020年12月30日現在）が変更となることがあります。詳しくは、販売会社、税務署等へお問い合わせください。
- 課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

2020年12月30日現在の運用状況は、以下のとおりです。

表示単位未満の端数が生じる場合には、金額は各々切り捨て、比率は各々四捨五入により記載しております。したがって、表示の合計値が個別数値と一致しない場合もあります。

なお、投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

【農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）】

（１）【投資状況】

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	6,579,892,869	98.76
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	82,282,120	1.24
合計(純資産総額)		6,662,174,989	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	売建	—	3,272,318,340	49.12

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

イ.評価額上位銘柄明細

順位	国／地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	J A日本債券マザーファンド	1,863,240,931	1.4089	2,625,244,132	1.4093	2,625,865,444	39.41
2	日本	親投資信託 受益証券	米国債券・マザーファンド	2,264,796,424	1.1711	2,652,304,462	1.1586	2,623,993,136	39.39
3	日本	親投資信託 受益証券	東証REITインデックス・ マザーファンド	286,844,656	1.1057	317,164,137	1.1761	337,357,999	5.06
4	日本	親投資信託 受益証券	日経225インデックス・マ ザーファンド	262,689,020	1.2058	316,766,434	1.2773	335,532,685	5.04
5	日本	親投資信託 受益証券	S & P 500インデックス・ マザーファンド	247,682,892	1.2941	320,527,803	1.3310	329,665,929	4.95
6	日本	親投資信託 受益証券	S & P米国REITインデッ クス・マザーファンド	283,064,808	1.1726	331,939,487	1.1569	327,477,676	4.92

ロ.種類別投資比率

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	98.76
合計	98.76

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

資産の種類	通貨	買建 / 売建	数量	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (%)
為替予約取引	米ドル	売建	31,638,000.00	3,263,565,424	3,272,318,340	49.12

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

期別	純資産総額 (円)		1万口当たり純資産額 (円)	
	(分配落)	(分配付)	(分配落)	(分配付)
第1計算期間末 (2018年11月15日)	3,343,243,864	3,343,243,864	9,973	9,973
第2計算期間末 (2019年11月15日)	4,449,003,604	4,449,003,604	10,514	10,514
第3計算期間末 (2020年11月16日)	6,352,086,718	6,352,086,718	10,663	10,663
2019年12月末日	4,602,121,983	—	10,523	—
2020年 1月末日	4,871,061,056	—	10,636	—
2月末日	4,980,671,620	—	10,565	—
3月末日	5,120,343,483	—	10,306	—
4月末日	5,313,764,457	—	10,425	—
5月末日	5,377,212,889	—	10,472	—
6月末日	5,510,354,035	—	10,492	—
7月末日	5,691,113,878	—	10,581	—
8月末日	5,866,572,609	—	10,609	—
9月末日	6,094,276,194	—	10,588	—
10月末日	6,194,102,414	—	10,484	—
11月末日	6,435,525,130	—	10,693	—
12月末日	6,662,174,989	—	10,730	—

【分配の推移】

期	計算期間	1万口当たりの分配金 (円)
第1計算期間末	2018年 3月20日～2018年11月15日	0
第2計算期間末	2018年11月16日～2019年11月15日	0
第3計算期間末	2019年11月16日～2020年11月16日	0

【収益率の推移】

期	計算期間	収益率（％）
第1計算期間末	2018年 3月20日～2018年11月15日	0.3
第2計算期間末	2018年11月16日～2019年11月15日	5.4
第3計算期間末	2019年11月16日～2020年11月16日	1.4

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

（４）【設定及び解約の実績】

期	計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第1計算期間末	2018年 3月20日～2018年11月15日	3,352,940,701	493,080	3,352,447,621
第2計算期間末	2018年11月16日～2019年11月15日	1,312,530,925	433,422,743	4,231,555,803
第3計算期間末	2019年11月16日～2020年11月16日	2,155,755,203	430,077,343	5,957,233,663

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

【農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（資産形成コース）】

（１）【投資状況】

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	7,833,488,857	98.97
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	81,857,493	1.03
合計(純資産総額)		7,915,346,350	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	売建	—	3,872,626,060	48.93

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

（２）【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国／地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	東証REITインデックス・ マザーファンド	1,130,325,748	1.1059	1,250,027,245	1.1761	1,329,376,112	16.79
2	日本	親投資信託 受益証券	日経225インデックス・マ ザーファンド	1,039,855,547	1.2066	1,254,773,908	1.2773	1,328,207,490	16.78
3	日本	親投資信託 受益証券	S&P500インデックス・ マザーファンド	977,020,700	1.2944	1,264,744,596	1.3310	1,300,414,551	16.43
4	日本	親投資信託 受益証券	J A日本債券マザーファンド	917,869,143	1.4089	1,293,271,724	1.4093	1,293,552,983	16.34
5	日本	親投資信託 受益証券	米国債券・マザーファンド	1,115,743,570	1.1711	1,306,709,521	1.1586	1,292,700,500	16.33
6	日本	親投資信託 受益証券	S&P米国REITインデッ クス・マザーファンド	1,114,389,508	1.1725	1,306,644,512	1.1569	1,289,237,221	16.29

ロ. 種類別投資比率

種類	投資比率（％）
親投資信託受益証券	98.97
合計	98.97

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

資産の種類	通貨	買建 / 売建	数量	帳簿価額 （円）	評価額 （円）	投資比率 （％）
為替予約取引	米ドル	売建	37,442,000.00	3,862,285,071	3,872,626,060	48.93

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

（３）【運用実績】

【純資産の推移】

期別	純資産総額（円）		1万口当たり純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1計算期間末（2018年11月15日）	3,559,643,024	3,559,643,024	10,291	10,291
第2計算期間末（2019年11月15日）	5,145,559,235	5,145,559,235	11,306	11,306
第3計算期間末（2020年11月16日）	7,540,645,726	7,540,645,726	11,422	11,422
2019年12月末日	5,333,045,798	—	11,398	—
2020年 1月末日	5,580,678,658	—	11,540	—
2月末日	5,543,575,666	—	10,961	—
3月末日	5,612,783,721	—	9,882	—
4月末日	5,923,808,143	—	10,263	—
5月末日	6,185,204,318	—	10,566	—
6月末日	6,286,051,504	—	10,617	—
7月末日	6,520,015,802	—	10,786	—
8月末日	6,941,870,086	—	11,132	—
9月末日	7,056,675,189	—	10,965	—
10月末日	7,032,101,722	—	10,786	—
11月末日	7,500,992,762	—	11,487	—
12月末日	7,915,346,350	—	11,704	—

【分配の推移】

期	計算期間	1万口当たりの分配金（円）
第1計算期間末	2018年 3月20日～2018年11月15日	0
第2計算期間末	2018年11月16日～2019年11月15日	0
第3計算期間末	2019年11月16日～2020年11月16日	0

【収益率の推移】

期	計算期間	収益率（％）
第1計算期間末	2018年 3月20日～2018年11月15日	2.9
第2計算期間末	2018年11月16日～2019年11月15日	9.9
第3計算期間末	2019年11月16日～2020年11月16日	1.0

(注) 各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

（４）【設定及び解約の実績】

期	計算期間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第1計算期間末	2018年 3月20日～2018年11月15日	3,485,182,209	26,180,107	3,459,002,102
第2計算期間末	2018年11月16日～2019年11月15日	1,527,337,234	435,197,754	4,551,141,582
第3計算期間末	2019年11月16日～2020年11月16日	2,537,539,005	486,536,690	6,602,143,897

(注) 第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

（参考）

日経２２５インデックス・マザーファンド

投資状況

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	3,048,388,680	66.78
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	1,516,335,488	33.22
合計(純資産総額)		4,564,724,168	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	日本	1,509,200,000	33.06

(注) 先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国 / 地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	株式	ファーストリテイリング	小売業	4,000	85,970.00	343,880,000	92,470.00	369,880,000	8.10
2	日本	株式	ソフトバンクグループ	情報・通信業	24,000	6,789.00	162,936,000	8,058.00	193,392,000	4.24
3	日本	株式	東京エレクトロン	電気機器	4,000	32,570.00	130,280,000	38,400.00	153,600,000	3.36
4	日本	株式	ファナック	電気機器	4,000	24,155.00	96,620,000	25,360.00	101,440,000	2.22
5	日本	株式	エムスリー	サービス業	9,600	8,082.00	77,587,200	9,743.00	93,532,800	2.05
6	日本	株式	ダイキン工業	機械	4,000	23,655.00	94,620,000	22,920.00	91,680,000	2.01
7	日本	株式	K D D I	情報・通信業	24,000	3,150.00	75,600,000	3,066.00	73,584,000	1.61
8	日本	株式	信越化学工業	化学	4,000	15,330.00	61,320,000	18,040.00	72,160,000	1.58
9	日本	株式	テルモ	精密機器	16,000	4,465.00	71,440,000	4,312.00	68,992,000	1.51
10	日本	株式	中外製薬	医薬品	12,000	4,627.00	55,524,000	5,503.00	66,036,000	1.45
11	日本	株式	T D K	電気機器	4,000	13,820.00	55,280,000	15,540.00	62,160,000	1.36
12	日本	株式	アドバンテスト	電気機器	8,000	7,230.00	57,840,000	7,730.00	61,840,000	1.35
13	日本	株式	リクルートホールディングス	サービス業	12,000	4,690.00	56,280,000	4,321.00	51,852,000	1.14
14	日本	株式	京セラ	電気機器	8,000	6,134.00	49,072,000	6,326.00	50,608,000	1.11
15	日本	株式	第一三共	医薬品	12,000	3,505.00	42,060,000	3,535.00	42,420,000	0.93
16	日本	株式	ソニー	電気機器	4,000	9,491.00	37,964,000	10,285.00	41,140,000	0.90
17	日本	株式	セコム	サービス業	4,000	10,035.00	40,140,000	9,517.00	38,068,000	0.83
18	日本	株式	日東電工	化学	4,000	8,050.00	32,200,000	9,230.00	36,920,000	0.81
19	日本	株式	オムロン	電気機器	4,000	8,420.00	33,680,000	9,200.00	36,800,000	0.81
20	日本	株式	オリンパス	精密機器	16,000	2,204.00	35,264,000	2,256.50	36,104,000	0.79
21	日本	株式	バンダイナムコホールディングス	その他製品	4,000	8,766.00	35,064,000	8,926.00	35,704,000	0.78
22	日本	株式	花王	化学	4,000	7,902.00	31,608,000	7,970.00	31,880,000	0.70
23	日本	株式	アステラス製薬	医薬品	20,000	1,655.00	33,100,000	1,594.00	31,880,000	0.70
24	日本	株式	トヨタ自動車	輸送用機器	4,000	7,474.00	29,896,000	7,957.00	31,828,000	0.70
25	日本	株式	エーザイ	医薬品	4,000	7,813.00	31,252,000	7,372.00	29,488,000	0.65
26	日本	株式	キッコーマン	食料品	4,000	6,830.00	27,320,000	7,170.00	28,680,000	0.63
27	日本	株式	資生堂	化学	4,000	7,252.00	29,008,000	7,136.00	28,544,000	0.63
28	日本	株式	エヌ・ティ・ティ・データ	情報・通信業	20,000	1,382.00	27,640,000	1,411.00	28,220,000	0.62
29	日本	株式	日産化学	化学	4,000	6,340.00	25,360,000	6,460.00	25,840,000	0.57
30	日本	株式	ネクソン	情報・通信業	8,000	2,530.00	20,240,000	3,180.00	25,440,000	0.56

ロ.種類別及び業種別の投資比率

種類	国内 / 外国	業種	投資比率 (%)
株式	国内	水産・農林業	0.06
		鉱業	0.02
		建設業	1.11
		食料品	2.35
		繊維製品	0.10
		パルプ・紙	0.06
		化学	5.30
		医薬品	5.31
		石油・石炭製品	0.11
		ゴム製品	0.36
		ガラス・土石製品	0.70
		鉄鋼	0.04
		非鉄金属	0.54
		金属製品	0.12
		機械	3.29
		電気機器	14.21
		輸送用機器	2.73
		精密機器	2.39
		その他製品	1.46
		電気・ガス業	0.10
		陸運業	1.07
		海運業	0.07
		空運業	0.02
		倉庫・運輸関連業	0.14
		情報・通信業	8.32
		卸売業	1.19
		小売業	9.01
		銀行業	0.32
		証券、商品先物取引業	0.16
		保険業	0.44
		その他金融業	0.34
		不動産業	0.72
		サービス業	4.62
合計		66.78	

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の種類	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	通貨	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (%)
株価指数先物取引	大阪取引所	日経平均株価指数先物	買建	54	日本円	1,443,161,880	1,481,760,000	32.46
	大阪取引所	ミニ日経 2 2 5 先物	買建	10	日本円	26,642,220	27,440,000	0.60

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

J A 日本債券マザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
国債証券	日本	54,551,338,000	83.98
地方債証券	日本	5,092,405,000	7.84
特殊債券	日本	1,812,330,700	2.79
社債券	日本	3,123,565,000	4.81
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	380,035,412	0.59
合計(純資産総額)		64,959,674,112	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計 (円)	投資比率 (%)
債券先物取引	売建	日本	2,582,640,000	3.98

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	日本	国債証券	第 4 1 8 回利付 国債 (2 年)	4,400,000,000	100.46	4,420,358,000	100.43	4,419,316,000	0.1	2022/11/1	6.80
2	日本	国債証券	第 1 3 4 回利付 国債 (5 年)	3,700,000,000	100.63	3,723,421,000	100.46	3,717,057,000	0.1	2022/12/20	5.72
3	日本	国債証券	第 3 5 2 回利付 国債 (1 0 年)	3,100,000,000	101.52	3,147,213,000	101.35	3,142,067,000	0.1	2028/9/20	4.84
4	日本	国債証券	第 1 4 4 回利付 国債 (5 年)	2,800,000,000	100.86	2,824,188,000	100.98	2,827,580,000	0.1	2025/6/20	4.35
5	日本	国債証券	第 3 4 4 回利付 国債 (1 0 年)	2,400,000,000	101.43	2,434,368,000	101.14	2,427,552,000	0.1	2026/9/20	3.74
6	日本	国債証券	第 3 5 9 回利付 国債 (1 0 年)	2,200,000,000	100.75	2,216,630,000	100.89	2,219,756,000	0.1	2030/6/20	3.42
7	日本	国債証券	第 1 4 9 回利付 国債 (2 0 年)	1,800,000,000	117.81	2,120,706,000	117.57	2,116,350,000	1.5	2034/6/20	3.26
8	日本	国債証券	第 1 4 2 回利付 国債 (5 年)	1,850,000,000	101.04	1,869,351,000	100.89	1,866,557,500	0.1	2024/12/20	2.87
9	日本	国債証券	第 3 4 8 回利付 国債 (1 0 年)	1,800,000,000	101.45	1,826,173,000	101.31	1,823,688,000	0.1	2027/9/20	2.81
10	日本	国債証券	第 3 4 0 回利付 国債 (1 0 年)	1,450,000,000	102.76	1,490,049,000	102.46	1,485,699,000	0.4	2025/9/20	2.29
11	日本	国債証券	第 3 5 1 回利付 国債 (1 0 年)	1,400,000,000	101.55	1,421,798,000	101.35	1,418,900,000	0.1	2028/6/20	2.18

12	日本	国債証券	第143回利付 国債（5年）	1,300,000,000	101.08	1,314,040,000	100.95	1,312,363,000	0.1	2025/3/20	2.02
13	日本	国債証券	第140回利付 国債（20年）	1,100,000,000	119.03	1,309,385,000	118.58	1,304,457,000	1.7	2032/9/20	2.01
14	日本	国債証券	第148回利付 国債（20年）	1,050,000,000	117.73	1,236,179,500	117.40	1,232,752,500	1.5	2034/3/20	1.90
15	日本	国債証券	第132回利付 国債（20年）	1,000,000,000	118.34	1,183,440,000	117.79	1,177,910,000	1.7	2031/12/20	1.81
16	日本	国債証券	第357回利付 国債（10年）	1,150,000,000	101.08	1,162,477,500	101.07	1,162,374,000	0.1	2029/12/20	1.79
17	日本	国債証券	第39回利付国 債（30年）	850,000,000	130.67	1,110,754,500	130.64	1,110,440,000	1.9	2043/6/20	1.71
18	日本	国債証券	第59回利付国 債（30年）	1,050,000,000	103.25	1,084,188,000	102.96	1,081,122,000	0.7	2048/6/20	1.66
19	日本	国債証券	第54回利付国 債（30年）	1,000,000,000	106.06	1,060,620,000	106.09	1,060,900,000	0.8	2047/3/20	1.63
20	日本	国債証券	第349回利付 国債（10年）	1,000,000,000	101.61	1,016,100,000	101.36	1,013,660,000	0.1	2027/12/20	1.56
21	日本	国債証券	第342回利付 国債（10年）	1,000,000,000	101.31	1,013,100,000	101.07	1,010,720,000	0.1	2026/3/20	1.56
22	日本	国債証券	第68回利付国 債（30年）	950,000,000	99.08	941,298,000	98.87	939,341,000	0.6	2050/9/20	1.45
23	日本	国債証券	第165回利付 国債（20年）	900,000,000	102.44	921,987,000	102.89	926,019,000	0.5	2038/6/20	1.43
24	日本	国債証券	第37回利付国 債（30年）	700,000,000	130.02	910,182,000	130.09	910,644,000	1.9	2042/9/20	1.40
25	日本	国債証券	第65回利付国 債（30年）	950,000,000	94.80	900,659,000	94.02	893,199,500	0.4	2049/12/20	1.38
26	日本	国債証券	第162回利付 国債（20年）	800,000,000	104.47	835,792,000	104.85	838,856,000	0.6	2037/9/20	1.29
27	日本	国債証券	第160回利付 国債（20年）	700,000,000	106.26	743,869,000	106.59	746,151,000	0.7	2037/3/20	1.15
28	日本	国債証券	第158回利付 国債（20年）	700,000,000	103.24	722,715,000	103.62	725,354,000	0.5	2036/9/20	1.12
29	日本	国債証券	第128回利付 国債（20年）	600,000,000	119.97	719,832,000	119.30	715,842,000	1.9	2031/6/20	1.10
30	日本	地方債証券	第482回名古屋 市公募公債 （10年）	700,000,000	101.66	711,662,000	101.39	709,765,000	0.639	2023/3/20	1.09

ロ.種類別投資比率

種類	投資比率（％）
国債証券	83.98
地方債証券	7.84
特殊債券	2.79
社債券	4.81
合計	99.41

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の種類	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	通貨	帳簿価額 （円）	評価額 （円）	投資比率 （％）
債券先物取引	大阪取引所	長期国債標準物先物	売建	17	日本円	2,585,093,170	2,582,640,000	3.98

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

東証REITインデックス・マザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資証券	日本	1,789,358,240	95.27
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	88,927,849	4.73
合計(純資産総額)		1,878,286,089	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計（円）	投資比率（％）
REIT指数先物取引	買建	日本	86,534,000	4.61

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	投資証券	日本ビルファンド投資法人	211	566,322	119,494,000	598,000	126,178,000	6.72
2	日本	投資証券	ジャパンリアルエステイト投資法人	187	536,149	100,260,000	596,000	111,452,000	5.93
3	日本	投資証券	G L P 投資法人	585	156,660	91,646,478	162,600	95,121,000	5.06
4	日本	投資証券	日本プロロジスリート投資法人	284	349,225	99,180,000	322,000	91,448,000	4.87
5	日本	投資証券	野村不動産マスターファンド投資法人	605	133,597	80,826,300	147,600	89,298,000	4.75
6	日本	投資証券	大和ハウスリート投資法人	267	244,414	65,258,700	255,200	68,138,400	3.63
7	日本	投資証券	日本リテールファンド投資法人	352	157,634	55,487,200	187,600	66,035,200	3.52
8	日本	投資証券	オリックス不動産投資法人	373	154,690	57,699,400	170,500	63,596,500	3.39
9	日本	投資証券	アドバンス・レジデンス投資法人	178	303,575	54,036,400	309,500	55,091,000	2.93
10	日本	投資証券	ユナイテッド・アーバン投資法人	401	123,857	49,666,800	127,600	51,167,600	2.72
11	日本	投資証券	産業ファンド投資法人	265	176,916	46,882,800	190,500	50,482,500	2.69
12	日本	投資証券	積水ハウス・リート投資法人	551	74,331	40,956,600	75,000	41,325,000	2.20
13	日本	投資証券	アクティビア・プロパティーズ投資法人	94	398,893	37,496,000	435,500	40,937,000	2.18
14	日本	投資証券	ケネディクス・オフィス投資法人	58	637,827	36,994,000	700,000	40,600,000	2.16
15	日本	投資証券	日本プライムリアルティ投資法人	117	293,589	34,350,000	342,000	40,014,000	2.13
16	日本	投資証券	日本ロジスティクスファンド投資法人	122	295,686	36,073,800	304,500	37,149,000	1.98
17	日本	投資証券	日本アコモデーションファンド投資法人	64	582,630	37,288,359	580,000	37,120,000	1.98
18	日本	投資証券	ラサールロジポート投資法人	209	159,473	33,329,900	166,400	34,777,600	1.85
19	日本	投資証券	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	65	491,100	31,921,500	523,000	33,995,000	1.81
20	日本	投資証券	ジャパン・ホテル・リート投資法人	603	52,601	31,719,000	53,000	31,959,000	1.70
21	日本	投資証券	森ヒルズリート投資法人	220	133,070	29,275,400	142,300	31,306,000	1.67
22	日本	投資証券	大和証券オフィス投資法人	40	637,875	25,515,000	656,000	26,240,000	1.40
23	日本	投資証券	インヴィンシブル投資法人	784	34,600	27,127,100	33,150	25,989,600	1.38
24	日本	投資証券	イオンリート投資法人	189	122,110	23,078,900	132,000	24,948,000	1.33
25	日本	投資証券	フロンティア不動産投資法人	62	376,919	23,369,000	399,000	24,738,000	1.32
26	日本	投資証券	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	82	295,248	24,210,400	297,300	24,378,600	1.30
27	日本	投資証券	大和証券リビング投資法人	245	97,449	23,875,146	95,700	23,446,500	1.25
28	日本	投資証券	ヒューリックリート投資法人	151	140,906	21,276,900	153,900	23,238,900	1.24
29	日本	投資証券	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	122	173,502	21,167,300	189,500	23,119,000	1.23
30	日本	投資証券	日本リート投資法人	61	347,073	21,171,500	370,500	22,600,500	1.20

ロ. 種類別投資比率

種類	投資比率（％）
投資証券	95.27
合計	95.27

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の種類	取引所	資産の名称	買建/ 売建	数量	通貨	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (%)
REIT指数先物取引	大阪取引所	東証REIT指数先物	買建	49	日本円	82,249,078	86,534,000	4.61

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

S & P 5 0 0 インデックス・マザーファンド

投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	アメリカ	4,898,138,464	89.42
	パナマ	2,632,771	0.05
	オランダ	3,797,508	0.07
	アイルランド	115,259,494	2.10
	イギリス	1,887,554	0.03
	スイス	20,642,416	0.38
	リベリア	2,200,948	0.04
	バミューダ	9,346,450	0.17
	キュラソー	4,914,695	0.09
	ジャージー	8,718,112	0.16
	小計	5,067,538,412	92.51
投資証券	アメリカ	121,175,849	2.21
	小計	121,175,849	2.21
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	288,954,433	5.28
合計(純資産総額)		5,477,668,694	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株価指数先物取引	買建	アメリカ	269,506,753	4.92

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国/地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	アメリカ	株式	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	25,500	12,343.41	314,756,955	13,959.04	355,955,648	6.50
2	アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	12,063	22,408.78	270,317,173	23,199.52	279,855,870	5.11
3	アメリカ	株式	AMAZON.COM INC	小売	680	323,831.83	220,205,648	343,827.00	233,802,360	4.27
4	アメリカ	株式	FACEBOOK INC-A	メディア・娯楽	3,836	28,664.32	109,956,350	28,646.72	109,888,856	2.01

5	アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	480	183,428.91	88,045,877	181,928.16	87,325,517	1.59
6	アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	463	183,921.57	85,155,687	182,027.52	84,278,742	1.54
7	アメリカ	株式	TESLA INC	自動車・自動車部品	1,210	71,935.60	87,042,082	68,929.96	83,405,258	1.52
8	アメリカ	株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	各種金融	3,105	23,537.97	73,085,397	23,760.49	73,776,337	1.35
9	アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4,200	15,514.65	65,161,530	15,953.49	67,004,658	1.22
10	アメリカ	株式	JP MORGAN CHASE & CO	銀行	4,864	11,807.28	57,430,610	12,938.53	62,933,034	1.15
11	アメリカ	株式	VISA INC-CLASS A SHARES	ソフトウェア・サービス	2,706	21,784.67	58,949,344	22,187.29	60,038,820	1.10
12	アメリカ	株式	PROCTER & GAMBLE CO	家庭用品・パーソナル用品	3,956	14,932.98	59,074,869	14,326.46	56,675,515	1.03
13	アメリカ	株式	UNITEDHEALTH GROUP INC	ヘルスケア機器・サービス	1,514	36,811.84	55,733,134	35,950.72	54,429,398	0.99
14	アメリカ	株式	THE WALT DISNEY CO.	メディア・娯楽	2,889	14,320.25	41,371,231	18,350.55	53,014,739	0.97
15	アメリカ	株式	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	988	55,049.57	54,388,985	53,585.05	52,942,034	0.97
16	アメリカ	株式	MASTERCARD INCORPORATED	ソフトウェア・サービス	1,404	34,675.60	48,684,549	35,879.30	50,374,551	0.92
17	アメリカ	株式	HOME DEPOT INC	小売	1,718	28,687.09	49,284,429	27,550.66	47,332,042	0.86
18	アメリカ	株式	PAYPAL HOLDINGS INC	ソフトウェア・サービス	1,869	19,522.17	36,486,936	23,911.60	44,690,790	0.82
19	アメリカ	株式	VERIZON COMMUNICATIONS INC	電気通信サービス	6,603	6,319.71	41,729,046	6,086.83	40,191,372	0.73
20	アメリカ	株式	ADOBE INC	ソフトウェア・サービス	765	48,576.69	37,161,168	51,968.38	39,755,815	0.73
21	アメリカ	株式	COMCAST CORP-CL A	メディア・娯楽	7,285	5,071.49	36,945,877	5,335.42	38,868,571	0.71
22	アメリカ	株式	NETFLIX INC	メディア・娯楽	705	49,973.94	35,231,628	54,945.04	38,736,257	0.71
23	アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	銀行	12,146	2,794.50	33,941,997	3,106.03	37,725,901	0.69
24	アメリカ	株式	COCA-COLA COMPANY	食品・飲料・タバコ	6,171	5,532.07	34,138,435	5,602.45	34,572,750	0.63
25	アメリカ	株式	MERCK & CO. INC.	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4,037	8,392.81	33,881,794	8,426.97	34,019,678	0.62
26	アメリカ	株式	PFIZER INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8,869	3,783.96	33,559,942	3,834.67	34,009,733	0.62
27	アメリカ	株式	PEPSICO INC	食品・飲料・タバコ	2,205	14,977.48	33,025,355	15,257.97	33,643,824	0.61
28	アメリカ	株式	SALESFORCE.COM INC	ソフトウェア・サービス	1,460	25,824.28	37,703,456	23,024.61	33,615,931	0.61

29	アメリカ	株式	AT&T INC	電気通信サービス	11,370	2,992.18	34,021,143	2,953.88	33,585,729	0.61
30	アメリカ	株式	INTEL CORP	半導体・半導体製造装置	6,539	4,705.10	30,766,714	5,111.86	33,426,485	0.61

ロ.種類別及び業種別の投資比率

種類	国内 / 外国	業種	投資比率 (%)
株式	外国	エネルギー	2.16
		素材	2.46
		資本財	5.37
		商業・専門サービス	0.71
		運輸	1.84
		自動車・自動車部品	1.92
		耐久消費財・アパレル	1.12
		消費者サービス	1.60
		メディア・娯楽	8.65
		小売	7.48
		食品・生活必需品小売り	1.37
		食品・飲料・タバコ	3.09
		家庭用品・パーソナル用品	1.71
		ヘルスケア機器・サービス	6.15
		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.56
		銀行	3.63
		各種金融	4.43
		保険	1.74
		不動産	0.06
		ソフトウェア・サービス	13.37
		テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.10
		電気通信サービス	1.61
		公益事業	2.58
		半導体・半導体製造装置	4.80
投資証券	外国	—	2.21
合計			94.72

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の種類	地域	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	通貨	帳簿価額	帳簿価額 （円）	評価額	評価額 （円）	投資比率 （％）
株価指数先物取引	アメリカ	シカゴ商業取引所	S&P MIN 2103	買建	14	米ドル	2,567,072.5	265,692,003	2,603,930	269,506,753	4.92

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

米国債券・マザーファンド

投資状況

資産の種類	国 / 地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	3,831,196,550	97.82
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	—	85,550,991	2.18
合計(純資産総額)		3,916,747,541	100.00

その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計（円）	投資比率（％）
債券先物取引	買建	アメリカ	182,698,527	4.66
	売建	アメリカ	21,971,109	0.56

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	建別	国 / 地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	買建	—	25,766,520	0.66

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国 / 地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	アメリカ	国債証券	T-NOTE 2.75 250228	11,179,000	11,412.16	1,275,766,125	11,408.04	1,275,305,265	2.75	2025/2/28	32.56
2	アメリカ	国債証券	T-NOTE 2.625 230228	6,135,000	10,924.10	670,193,598	10,905.09	669,027,853	2.625	2023/2/28	17.08
3	アメリカ	国債証券	T-BOND 3.0 480215	3,761,500	13,617.12	512,208,065	13,509.98	508,178,058	3	2048/2/15	12.97
4	アメリカ	国債証券	T-NOTE 2.75 280215	3,358,000	11,876.62	398,817,068	11,858.02	398,192,549	2.75	2028/2/15	10.17
5	アメリカ	国債証券	T-NOTE 1.875 220228	3,678,000	10,578.83	389,089,414	10,562.65	388,494,612	1.875	2022/2/28	9.92
6	アメリカ	国債証券	T-BOND 2.875 430515	2,294,000	13,130.34	301,210,116	13,025.63	298,808,098	2.875	2043/5/15	7.63
7	アメリカ	国債証券	T-NOTE 1.75 291115	2,472,000	11,210.30	277,118,753	11,166.67	276,040,308	1.75	2029/11/15	7.05
8	アメリカ	国債証券	T-NOTE 2.375 240229	155,000	11,067.25	17,154,245	11,064.39	17,149,807	2.375	2024/2/29	0.44

ロ. 種類別投資比率

種類	投資比率（％）
国債証券	97.82
合計	97.82

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

資産の 種類	地域	取引所	資産の名称	買建 / 売建	数量	通貨	帳簿価額	帳簿価額 (円)	評価額	評価額 (円)	投資比率 (％)
債券先 物取引	アメリカ	シカゴ商 品取引所	TNOTE05 2103	買建	14	米ドル	1,762,140.66	182,381,559	1,765,203.16	182,698,527	4.66
	アメリカ	シカゴ商 品取引所	TBOND30 2103	売建	1	米ドル	214,875	22,239,562	212,281.25	21,971,109	0.56

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	通貨	買建 / 売建	数量	帳簿価額 (円)	評価額 (円)	投資比率 (％)
為替予約取引	米ドル	買建	249,000.00	25,841,220	25,766,520	0.66

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

S & P 米国 R E I T インデックス・マザーファンド

投資状況

資産の種類	国／地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資証券	アメリカ	1,629,287,129	98.79
現金・預金・その他の資産（負債控除後）	—	20,038,851	1.21
合計（純資産総額）		1,649,325,980	100.00

投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄明細

順位	国／地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (％)
1	アメリカ	投資証券	PROLOGIS INC	12,946	10,685.15	138,330,058	10,114.01	130,936,102	7.94
2	アメリカ	投資証券	EQUINIX INC	1,560	78,396.94	122,299,236	73,358.72	114,439,618	6.94
3	アメリカ	投資証券	DIGITAL REALTY TRUST INC	4,907	14,884.93	73,040,367	14,283.00	70,086,681	4.25
4	アメリカ	投資証券	PUBLIC STORAGE	2,664	24,161.27	64,365,641	23,577.29	62,809,927	3.81
5	アメリカ	投資証券	SIMON PROPERTY	5,742	7,804.13	44,811,363	8,620.51	49,498,997	3.00
6	アメリカ	投資証券	WELLTOWER INC	7,308	6,775.70	49,516,859	6,539.12	47,787,962	2.90
7	アメリカ	投資証券	AVALONBAY COMMUNITIES INC	2,445	17,483.29	42,746,651	16,271.23	39,783,169	2.41
8	アメリカ	投資証券	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	2,169	17,104.28	37,099,188	18,129.05	39,321,931	2.38
9	アメリカ	投資証券	REALTY INCOME CORP	6,147	6,511.91	40,028,760	6,310.39	38,789,998	2.35
10	アメリカ	投資証券	EQUITY RESIDENTIAL	5,998	6,220.73	37,311,958	6,040.25	36,229,479	2.20
11	アメリカ	投資証券	VENTAS INC	6,560	5,179.37	33,976,705	5,074.60	33,289,408	2.02
12	アメリカ	投資証券	INVITATION HOMES INC	9,817	3,019.07	29,638,257	3,012.88	29,577,492	1.79
13	アメリカ	投資証券	SUN COMMUNITIES INC	1,884	15,162.39	28,565,945	15,435.98	29,081,405	1.76
14	アメリカ	投資証券	HEALTHPEAK PROPERTIES INC.	9,428	3,075.01	28,991,287	3,080.15	29,039,748	1.76
15	アメリカ	投資証券	ESSEX PROPERTY TRUST INC	1,142	26,305.96	30,041,417	24,305.93	27,757,383	1.68
16	アメリカ	投資証券	EXTRA SPACE STORAGE INC	2,263	12,148.06	27,491,062	11,779.33	26,656,635	1.62
17	アメリカ	投資証券	DUKE REALTY CORP	6,514	4,165.98	27,137,220	4,082.03	26,590,408	1.61
18	アメリカ	投資証券	MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES INC	2,003	13,640.71	27,322,354	12,859.87	25,758,329	1.56
19	アメリカ	投資証券	VICI PROPERTIES INC	9,399	2,669.63	25,091,876	2,614.40	24,572,839	1.49
20	アメリカ	投資証券	BOSTON PROPERTIES INC	2,481	9,523.62	23,628,124	9,655.51	23,955,332	1.45
21	アメリカ	投資証券	WP CAREY INC	3,072	7,237.05	22,232,246	7,261.55	22,307,512	1.35
22	アメリカ	投資証券	MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	9,387	2,017.19	18,935,428	2,245.94	21,082,732	1.28
23	アメリカ	投資証券	UDR INC	5,157	4,018.70	20,724,457	3,878.14	19,999,593	1.21
24	アメリカ	投資証券	EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	2,968	6,467.08	19,194,308	6,417.00	19,045,656	1.15
25	アメリカ	投資証券	HOST HOTELS AND RESORTS INC	12,353	1,379.08	17,035,876	1,485.22	18,346,984	1.11
26	アメリカ	投資証券	CAMDEN PROPERTY TRUST	1,706	10,365.35	17,683,288	10,197.85	17,397,540	1.05
27	アメリカ	投資証券	GARMING AND LEISURE PROPERTIES INC.	3,785	4,318.93	16,347,154	4,352.17	16,472,982	1.00
28	アメリカ	投資証券	CYRUSONE INC	2,109	7,512.11	15,843,042	7,594.82	16,017,496	0.97
29	アメリカ	投資証券	IRON MOUNTAIN INC	5,047	2,660.19	13,425,992	3,041.86	15,352,292	0.93
30	アメリカ	投資証券	OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	3,976	3,665.74	14,575,006	3,803.62	15,123,213	0.92

ロ.種類別及び業種別の投資比率

種類	投資比率（％）
投資証券	98.79
合計	98.79

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

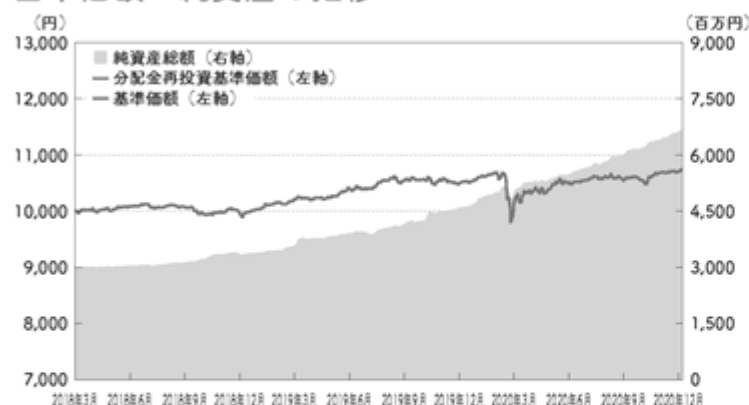
< 参考情報 >

交付目論見書の運用実績（2020年12月末現在）

2020年12月末現在

Ⅰ（安定運用コース）〔愛称：コア6エバー〕

基準価額・純資産の推移



・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資して算出。

分配の推移

決算期／年月日		分配金
1期	2018年11月15日	0円
2期	2019年11月15日	0円
3期	2020年11月16日	0円
設定来累計		0円

・分配金のデータは、1万口当たり、税引前の金額です。

主要な資産の状況

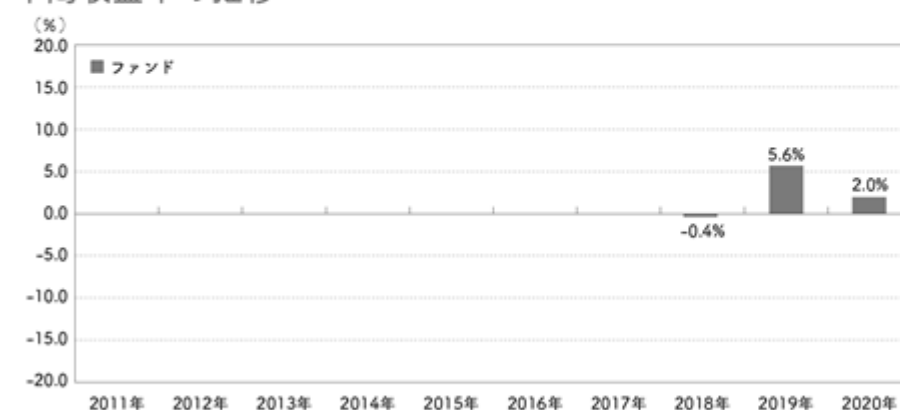
《資産の組入比率》

資産の種類	組入比率（％）
日経225インデックス・マザーファンド	5.0
JA日本債券マザーファンド	39.4
東証REITインデックス・マザーファンド	5.1
S&P500インデックス・マザーファンド	4.9
米国債券・マザーファンド	39.4
S&P米国REITインデックス・マザーファンド	4.9
短期資産等	1.2

・組入比率は、各ファンドの純資産総額に対する比率です。

・短期資産等は、コール・ローン、CP、CD、未収金、未払金等が含まれます。

年間収益率の推移



・当ファンドの収益率は、税引前分配金を再投資して算出。

・当ファンドにベンチマークはありません。

・2018年は設定日（3月20日）から年末までの騰落率、2020年は年初から運用実績作成基準日までの騰落率を表示。

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

※最新の運用実績は、農林中金全共連アセットマネジメントのホームページでご確認いただけます。

Ⅰ（資産形成コース）〔愛称：コア6シード〕

基準価額・純資産の推移



・分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資して算出。

分配の推移

決算期／年月日	分配金
1期 2018年11月15日	0円
2期 2019年11月15日	0円
3期 2020年11月16日	0円
設定来累計	0円

・分配金のデータは、1万口当たり、税引前の金額です。

主要な資産の状況

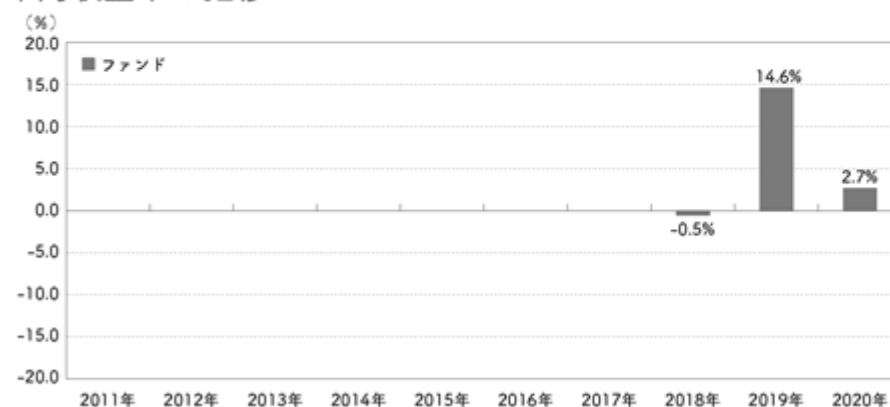
《資産の組入比率》

資産の種類	組入比率（％）
日経225インデックス・マザーファンド	16.8
J A日本債券マザーファンド	16.3
東証REITインデックス・マザーファンド	16.8
S&P500インデックス・マザーファンド	16.4
米国債券・マザーファンド	16.3
S&P米国REITインデックス・マザーファンド	16.3
短期資産等	1.0

・組入比率は、各ファンドの純資産総額に対する比率です。

・短期資産等は、コール・ローン、CP、CD、未収金、未払金等が含まれます。

年間収益率の推移



・当ファンドの収益率は、税引前分配金を再投資して算出。

・当ファンドにベンチマークはありません。

・2018年は設定日（3月20日）から年末までの騰落率、2020年は年初から運用実績作成基準日までの騰落率を表示。

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

※最新の運用実績は、農林中金全共連アセットマネジメントのホームページでご確認いただけます。

（参考）マザーファンド

主要な資産の状況

《組入上位銘柄》

日経225インデックス・マザーファンド

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	ファーストリテイリング	小売業	8.1
2	ソフトバンクグループ	情報・通信業	4.2
3	東京エレクトロン	電気機器	3.4
4	ファナック	電気機器	2.2
5	エムスリー	サービス業	2.0
6	ダイキン工業	機械	2.0
7	KDDI	情報・通信業	1.6
8	信越化学工業	化学	1.6
9	テルモ	精密機器	1.5
10	中外製薬	医薬品	1.4

J A日本債券マザーファンド

	銘柄名	クーポン (%)	償還日	組入比率(%)	種類
1	第418回利付国債(2年)	0.1	2022/11/1	6.8	国債
2	第134回利付国債(5年)	0.1	2022/12/20	5.7	国債
3	第352回利付国債(10年)	0.1	2028/9/20	4.8	国債
4	第144回利付国債(5年)	0.1	2025/6/20	4.4	国債
5	第344回利付国債(10年)	0.1	2026/9/20	3.7	国債
6	第359回利付国債(10年)	0.1	2030/6/20	3.4	国債
7	第149回利付国債(20年)	1.5	2034/6/20	3.3	国債
8	第142回利付国債(5年)	0.1	2024/12/20	2.9	国債
9	第348回利付国債(10年)	0.1	2027/9/20	2.8	国債
10	第340回利付国債(10年)	0.4	2025/9/20	2.3	国債

東証REITインデックス・マザーファンド

	銘柄名	組入比率 (%)
1	日本ビルファンド投資法人	6.7
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	5.9
3	GLP投資法人	5.1
4	日本プロロジスリート投資法人	4.9
5	野村不動産マスターファンド投資法人	4.8
6	大和ハウスリート投資法人	3.6
7	日本リテールファンド投資法人	3.5
8	オリックス不動産投資法人	3.4
9	アドバンス・レジデンス投資法人	2.9
10	ユナイテッド・アーバン投資法人	2.7

・組入比率は、各マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

S&P500インデックス・マザーファンド

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.5
2	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	5.1
3	AMAZON.COM INC	小売	4.3
4	FACEBOOK INC-A	メディア・娯楽	2.0
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	1.6
6	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	1.5
7	TESLA INC	自動車・自動車部品	1.5
8	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	各種金融	1.3
9	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.2
10	JP MORGAN CHASE & CO	銀行	1.1

米国債券・マザーファンド

	銘柄名	クーポン(%)	償還日	組入比率(%)	種類
1	T-NOTE 2.75 250228	2.75	2025/2/28	32.6	国債
2	T-NOTE 2.625 230228	2.625	2023/2/28	17.1	国債
3	T-BOND 3.0 480215	3.0	2048/2/15	13.0	国債
4	T-NOTE 2.75 280215	2.75	2028/2/15	10.2	国債
5	T-NOTE 1.875 220228	1.875	2022/2/28	9.9	国債
6	T-BOND 2.875 430515	2.875	2043/5/15	7.6	国債
7	T-NOTE 1.75 291115	1.75	2029/11/15	7.0	国債
8	T-NOTE 2.375 240229	2.375	2024/2/29	0.4	国債

S&P米国REITインデックス・マザーファンド

	銘柄名	組入比率(%)
1	PROLOGIS INC	7.9
2	EQUINIX INC	6.9
3	DIGITAL REALTY TRUST INC	4.2
4	PUBLIC STORAGE	3.8
5	SIMON PROPERTY	3.0
6	WELLTOWER INC	2.9
7	AVALONBAY COMMUNITIES INC	2.4
8	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	2.4
9	REALTY INCOME CORP	2.4
10	EQUITY RESIDENTIAL	2.2

・組入比率は、各マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

第 2 【管理及び運営】

1 【申込（販売）手続等】

（ 1 ）申込期間

当ファンドは、原則として継続申込期間中の販売会社の営業日に受益権の募集が行われます。
継続申込期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。

（ 2 ）取得申込

（イ）当ファンドの取得申込の受付時間は、原則として午後 3 時までとなります。（ただし、受付時間は販売会社によって異なる場合もありますので、詳細につきましては販売会社までお問い合わせください。）

取得申込の受け付けは、販売会社の営業日に限り行われます。

（ロ）委託者は、ニューヨーク証券取引所の休場日またはニューヨークの銀行の休業日には、取得申込の受け付けを行いません。申込受付不可日については、委託者または販売会社にお問い合わせください。

また、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込の受け付けを中止すること、およびすでに受け付けた取得申込を取り消す場合があります。

（ハ）取得申込の際、「分配金受取コース」もしくは「分配金再投資コース」のいずれかをお申し出ください。

なお、販売会社によっては、どちらか一方のコースのみの取扱いとなる場合があります。

（ニ）「分配金再投資コース」をご利用の場合、取得申込者は、販売会社との間で、「農林中金＜パートナーズ＞日米 6 資産分散ファンド累積投資規定」に従った分配金再投資に関する契約（「累積投資契約」）を締結します。

（ホ）当ファンドを保有している場合、スイッチングの申し込みを受け付けます。スイッチングの申し込みの際は、一部解約の実行を請求するファンドと取得申込を行うファンドをご指示ください。

この場合の一部解約の実行の請求と取得申込は、通常の場合と同様となりますが、申込単位は 1 口単位とし、申込手数料はかかりません。

（販売会社によっては、一部または全部のスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社までお問い合わせください。）

（ヘ）取得申込者は販売会社に、取得申込と同時にまたは予め当該取得申込者が受益権の振替を行うための振替機関等の口座を申し出るものとし、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録が行われます。なお、販売会社は、当該取得申込の代金の支払いと引き換えに、当該口座に当該取得申込者に係る口数の増加の記載または記録を行うことができます。委託者は、追加信託により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとし、振替機関等は、委託者から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。受託者は、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権に係る信託を設定した旨の通知を行います。

（ 3 ）申込単位

申込単位は、販売会社が個別に定める単位とします。

詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

ただし、「スイッチング」による取得申込の場合および、「分配金再投資コース」により収益分配金を再投資する場合の申込単位は、1 口の整数倍とします。

（ 4 ）申込手数料

申込手数料は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額とします。

本書提出日現在、手数料率の上限は1.10%（税抜1.0%）となっております。
詳しくは、委託者（下記参照）または販売会社にお問い合わせください。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口
<フリーダイヤル> 0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）
<ホームページアドレス> <https://www.ja-asset.co.jp/>

上記申込手数料率には、申込手数料に係る消費税等に相当する金額が含まれております。

「スイッチング」による取得申込の場合および「分配金再投資コース」により収益分配金を再投資する場合の申込手数料は、無手数料となります。

販売会社によっては、償還乗換え優遇措置等の適用が受けられる場合があります。

（５）申込価額

取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

ただし、「分配金再投資コース」により収益分配金を再投資する場合の申込価額は、各計算期間終了日の基準価額とします。

基準価額は、原則として委託者の営業日において日々算出され、委託者（下記参照）または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口
<フリーダイヤル> 0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）
<ホームページアドレス> <https://www.ja-asset.co.jp/>

２【換金（解約）手続等】

（１）一部解約申込

（イ）受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託者に販売会社が個別に定める単位をもって一部解約の実行を請求することができます。委託者は、一部解約の実行の請求を受け付けた場合には、この信託契約の一部を解約します。

また、受益者が一部解約の実行の請求をするときは、販売会社に対し、振替受益権をもって行うものとします。

（スイッチングによる一部解約の実行の請求の場合を含みます。）

（ロ）一部解約の受付時間は、原則として午後３時までとなります。（ただし、受付時間は販売会社によって異なる場合がありますので、詳細につきましては販売会社までお問い合わせください。）

一部解約の実行の請求の受け付けは、販売会社の営業日に限り行われます。

信託財産の資産管理を円滑に行うために大口の一部解約の実行の請求の場合は、別途制限を設ける場合があります。

（ハ）委託者は、ニューヨーク証券取引所の休場日またはニューヨークの銀行の休業日には、一部解約の実行の請求の受け付けを行いません。

また、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、およびすでに受け付けた一部解約の実行の請求を取り消す場合があります。

一部解約の実行の請求の受け付けが中止された場合には、受益者は当該受付中止以前に行った当日の一部解約の実行の請求を撤回できます。ただし、受益者が当該一部解約の実行の請求を撤回しない場合には、一部解約の価額は、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日に一部解約の実行の請求を受け付けたものとして下記（２）に準じて計算された価額とします。

（ニ）換金の請求を行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の請求に係るこの信託契約の一部解約を委託者が行うのと引き換えに、当該一部解約に係る受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

(2) 解約価額

解約価額は、一部解約実行の請求日の翌営業日の基準価額となります。

解約価額は、原則として委託者の営業日において日々算出され、委託者（下記参照）または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口
 <フリーダイヤル> 0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで）
 <ホームページアドレス> <https://www.ja-asset.co.jp/>

(3) 一部解約金の支払い

一部解約金は、受益者の請求を受け付けた日から起算して、原則として6営業日目から受益者に支払います。一部解約金の支払いは、販売会社の営業所等において行うものとします。

上記のほか、販売会社によっては、受益権を買い取る場合があります。
 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

3【資産管理等の概要】

(1) 【資産の評価】

a．基準価額の計算方法（追加信託の価額および口数、基準価額の計算方法（約款第8条））

基準価額とは、投資信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価または一部償却原価法により評価して得た投資信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額（以下「純資産総額」といいます。）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。

なお、外貨建資産（外国通貨表示の有価証券（以下「外貨建有価証券」といいます。））、預金その他の資産をいいます。以下同じ。）の円換算については、原則として、わが国における当日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算します。約款第27条に規定する予約為替の評価は、原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によるものとします。

なお、基準価額は、便宜上、1万口当りに換算した価額で表示することがあります。

b．主要な投資対象資産の評価方法

ファンドの主要な投資対象資産の評価につきましては、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って、以下のとおり評価しております。

資産の種類	評価方法
親投資信託 受益証券	時価により評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
株式・不動産投資信託 証券	原則として、時価により評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所または外国金融商品市場における最終相場（最終相場のないものについては、それに準じる価額）、もしくは第一種金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
公社債等	原則として、時価により評価しております。 時価は、以下のいずれかから入手した価額によっております。 日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値） 金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用いたしません。） 価格情報会社の提供する価額 （注）残存期間が1年以内の組入公社債等については、一部償却原価法による評価を適用することができます。

c．基準価額の算出頻度等

基準価額は、原則として委託者の営業日において日々算出され、委託者（下記参照）または販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

なお、基準価額は日本経済新聞に掲載されます。

（農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）の表示は、「コア6エバー」です。）

（農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）の表示は、「コア6シード」です。）

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社のお問い合わせ窓口 <フリーダイヤル> 0120-439-244（営業日の午前9時から午後5時まで） <ホームページアドレス> https://www.ja-asset.co.jp/
--

（２）【保管】

該当事項はありません。

（３）【信託期間】

信託期間（約款第4条）

この信託の期間は、無期限（信託契約締結日から約款第47条第1項、第48条第1項、第49条第1項および第51条第2項の規定による信託終了の日まで）とします。

（４）【計算期間】

信託の計算期間（約款第36条）

a．この信託の計算期間は、毎年11月16日から翌年11月15日までとすることを原則とします。

ただし、第1計算期間は信託契約締結日から2018年11月15日までとします。

b．上記a．の規定にかかわらず、上記a．の原則により各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日のときは、各計算期間終了日は該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。

ただし、最終計算期間の終了日は、約款第4条に定める信託期間の終了日とします。

（５）【その他】

a．信託期間の終了

下記の信託約款の条項に規定する場合は、信託期間終了日前に信託契約を解約し、当該信託を終了させる場合があります。

（イ）信託契約の解約（約款第47条）

委託者は、約款第4条の規定による信託終了前に、信託契約の一部を解約することにより受益権の総口数が10億口を下回ることとなった場合、この信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託者は、あらかじめ、解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

委託者は、上記の事項について、書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに信託契約の解約の理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託契約に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。

上記の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の投資信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。

上記の書面決議は議決権を行行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。

上記 から上記 までの規定は、投資信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合、または委託者が信託契約の解約について提案をした場合において、当該提案につき、この信託契約に係るすべての受益者が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。

（ロ）信託契約に関する監督官庁の命令（約款第48条第1項）

委託者は、監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令に従い、この信託契約を解約し信託を終了させます。

（ハ）委託者の登録取り消し等に伴う取り扱い（約款第49条）

委託者が監督官庁より登録の取り消しを受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託者は、この信託契約を解約し、信託を終了させます。

上記 の規定にかかわらず、監督官庁がこの信託契約に関する委託者の業務を他の投資信託委託会社に引き継ぐことを命じたときは、この信託は、約款第52条第2項の書面決議において否決された場合を除き、当該投資信託委託会社と受託者との間において存続します。

（二）受託者の辞任および解任に伴う取り扱い（約款第51条）

受託者は、委託者の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託者がその任務に違反して投資信託財産に著しい損害を与えたことその他重要な事由があるときは、委託者または受益者は、裁判所に受託者の解任を申立てることができます。受託者が辞任した場合、または裁判所が受託者を解任した場合、委託者は、約款第52条の規定に従い、新受託者を選任します。なお、受益者は上記によって行う場合を除き、受託者を解任することはできないものとします。

委託者が新受託者を選任できないときは、委託者はこの信託契約を解約し、信託を終了させます。

b. 約款の変更

約款の変更は、信託約款の下記の条項により行うものとします。

（イ）信託契約に関する監督官庁の命令（約款第48条第2項）

委託者は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、約款第52条の規定にしたがいます。

（ロ）信託約款の変更等（約款第52条）

委託者は、受益者の利益のため必要と認めるときまたはやむを得ない事情が発生したときは、受託者と合意のうえ、この信託約款を変更することまたはこの信託と他の信託との併合（投資信託及び投資法人に関する法律第16条第2号に規定する「委託者指図型投資信託の併合」をいいます。以下同じ。）を行うことができるものとし、あらかじめ、変更または併合しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。なお、この信託約款は本条に定める以外の方法によって変更することができないものとします。

委託者は、上記 の事項（上記 の変更事項にあつては、その変更の内容が重大なものに該当する場合に限り、併合事項にあつてはその併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものに該当する場合を除き、以下、合わせて「重大な約款の変更等」といいます。）について、書面決議を行います。この場合において、あらかじめ、書面決議の日ならびに重大な約款の変更等の内容およびその理由などの事項を定め、当該決議の日の2週間前までに、この信託約款に係る知れている受益者に対し、書面をもってこれらの事項を記載した書面決議の通知を發します。

上記 の書面決議において、受益者（委託者およびこの信託の投資信託財産にこの信託の受益権が属するときの当該受益権に係る受益者としての受託者を除きます。以下本項において同じ。）は受益権の口数に応じて、議決権を有し、これを行使することができます。なお、知れている受益者が議決権を行使しないときは、当該知れている受益者は書面決議について賛成するものとみなします。

上記 の書面決議は議決権を行使することができる受益者の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行います。

書面決議の効力は、この信託のすべての受益者に対してその効力を生じます。

上記 から上記 までの規定は、委託者が重大な約款の変更等について提案をした場合において、当該提案につき、この信託約款に係るすべての受益者が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときには適用しません。

上記 から上記 の規定にかかわらず、この投資信託において併合の書面決議が可決された場合にあっても、当該併合にかかる一又は複数の他の投資信託において当該併合の書面決議が否決された場合は、当該他の投資信託との併合を行うことはできません。

c．その他の契約の変更

<募集・販売の取扱い等に関する契約>

委託者と販売会社（取次登録金融機関は除きます。）との間の募集・販売の取扱い等に関する契約は当事者の別段の意思表示がない限り、1年ごとに自動的に更新されます。

当契約は、当事者間の合意により変更することができます。

その終了または変更は、必要に応じて運用報告書に記載する等の方法により受益者に対して通知を行う手配をしますが、必ずしも直ちに受益者全員にこれを知らせるものではありません。

d．運用報告書等

<運用報告書>

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律の規定に基づき当該信託財産の計算期間の末日毎に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて当該信託財産に係る知れている受益者に対して交付します。

運用報告書（全体版）は、委託者のホームページで閲覧できます。なお、受益者から運用報告書（全体版）の交付の請求があった場合には、これを交付します。

<有価証券報告書および半期報告書>

委託者は、金融商品取引法第24条第1項の規定に基づき有価証券報告書および同法第24条の5第1項の規定に基づき半期報告書を作成し、関東財務局に提出します。

<臨時報告書>

委託者は、金融商品取引法第24条の5第4項の規定に基づき臨時報告書を作成し、関東財務局に提出します。

e．委託者の事業の譲渡および承継に伴う取り扱い（約款第50条）

委託者は、事業の全部又は一部を譲渡することがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を譲渡することがあります。

委託者は、分割により事業の全部又は一部を承継させることがあり、これに伴い、この信託契約に関する事業を承継させることがあります。

f．公告（約款第56条）

委託者が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

g．信託約款に関する疑義の取り扱い（約款第57条）

信託約款の解釈について疑義が生じたときは、委託者と受託者との協議により定めます。

h．信託事務処理の再信託

受託者は、当ファンドに係る信託事務の処理の一部について、日本マスタートラスト信託銀行株式会社と再信託契約を締結し、これを委託することがあります。その場合には、再信託に係る契約書類に基づいて所定の事務を行います。

4【受益者の権利等】

受益者は「投資信託及び投資法人に関する法律」ならびに信託約款の規定および本書の記載にしたがい、以下の権利を有するものとします。

（イ）収益分配金に対する請求権

受益者は、持分に応じて収益分配金を請求する権利を有します。

収益分配金は、毎計算期間終了日後 1 ヶ月以内の委託者の指定する日（原則として計算期間終了日から起算して 5 営業日）までに、毎計算期間の末日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる計算期間の末日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる計算期間の末日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。）に支払いを開始するものとします。

収益分配金の支払い は、販売会社の営業所等において行うものとします。

委託者は上記 の規定にかかわらず、別に定める契約に基づいて収益分配金を再投資する受益者に対しては、受託者が委託者の指定する預金口座等に払い込むことにより、原則として、毎計算期間終了日の翌営業日に、収益分配金が委託者の指定する販売会社に交付されます。この場合、委託者の指定する販売会社は、受益者に対し遅滞なく収益分配金の再投資にかかる受益権の売付けを行います。当該売付けにより増加した受益権は、約款第10条第 3 項の規定にしたがい、振替口座簿に記載または記録されます。

委託者は上記 の規定にかかわらず、委託者の自らの募集に応じた受益者に帰属する受益権にかかる収益分配金（受益者が自己に帰属する受益権の全部もしくは一部の口数について、委託者に対し、この信託の収益分配金の再投資にかかる受益権の取得の申し込みをしないことをあらかじめ申し出た場合において、委託者が当該申し出を受け付けた受益権にかかる収益分配金を除きます。）をこの信託の受益権の取得申込金として、各受益者ごとに当該収益分配金の再投資にかかる受益権の取得の申し込みに応じたものとします。当該取得申込により増加した受益権は、約款第10条第 3 項の規定にしたがい、振替口座簿に記載または記録されます。

上記 および上記 に基づいて収益分配金を再投資する場合の受益権の価額は、原則として各計算期間終了日の基準価額とします。

受益者が、収益分配金について支払開始日から 5 年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託者から交付を受けた金銭は委託者に帰属します。

（ロ）償還金に対する請求権

受益者は、持分に応じて償還金を請求する権利を有します。

償還金（信託終了時における投資信託財産の純資産総額を受益権総口数で除した額をいいます。以下同じ。）は、信託終了日後 1 ヶ月以内の委託者の指定する日（原則として償還日（休業日の場合は翌営業日）から起算して 5 営業日）までに、信託終了日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（信託終了日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該信託終了日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者とします。）に支払いを開始するものとします。なお、当該受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託者がこの信託の償還をするのと引き換えに、当該償還にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。

償還金の支払い は、販売会社の営業所等において行うものとします。

受益者が、信託終了による償還金について、支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託者より交付を受けた金銭は委託者に帰属します。

（ハ）買戻し（一部解約）請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき、委託者に販売会社が個別に定める単位をもって一部解約の実行を請求することができます。（注）

（注）金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、一部解約の実行の請求の受け付けを中止すること、およびすでに受け付けた一部解約の実行の請求を取り消す場合があります。

一部解約金は、約款第45条第1項の受益者の請求を受け付けた日から起算して、原則として、6営業日目から当該受益者に支払います。

一部解約金の支払い は、販売会社の営業所等において行うものとします。

（二）反対受益者の受益権買取請求の不適用（約款第53条）

この信託は、受益者が約款第45条の規定による一部解約の実行の請求を行ったときは、委託者が信託契約の一部の解約をすることにより当該請求に応じ、当該受益権の公正な価格が当該受益者に一部解約金として支払われることとなる委託者指図型投資信託に該当するため、約款第47条に規定する信託契約の解約または前条に規定する重大な約款の変更等を行う場合において、投資信託及び投資法人に関する法律第18条第1項に定める反対受益者による受益権の買取請求の規定の適用を受けません。

（ホ）投資信託財産に関する帳簿書類の閲覧又は謄写請求権（投資信託及び投資法人に関する法律第15条第2項）

受益者は委託者に対し、その営業時間内に当該受益者に係る投資信託財産に関する帳簿書類の閲覧又は謄写を請求することができます。

受託者は、収益分配金については約款第42条第1項に規定する支払開始日までに、償還金については約款第42条第2項に規定する支払開始日までに、一部解約金については約款第42条第3項に規定する支払日までに、その全額を委託者の指定する預金口座等に払い込みます。受託者は、委託者の指定する預金口座等に収益分配金、償還金および一部解約金を払い込んだ後は、受益者に対する支払いにつき、その責に任じません。（収益分配金、償還金および一部解約金の払い込みと支払いに関する受託者の免責（約款第41条））

第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3期計算期間（2019年11月16日から2020年11月16日まで）の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による監査を受けております。

1【財務諸表】

【農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）】

（1）【貸借対照表】

（単位：円）

	第2期 2019年11月15日現在	第3期 2020年11月16日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	73,247,054	145,379,739
親投資信託受益証券	4,365,343,030	6,246,311,246
派生商品評価勘定	140,497	587,635
未収入金	43,000,000	45,000,000
流動資産合計	4,481,730,581	6,437,278,620
資産合計	4,481,730,581	6,437,278,620
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,330,476	77,355
未払金	73,559	-
未払解約金	12,379,224	57,552,316
未払受託者報酬	664,251	966,542
未払委託者報酬	18,156,039	26,418,730
未払利息	151	286
その他未払費用	123,277	176,673
流動負債合計	32,726,977	85,191,902
負債合計	32,726,977	85,191,902
純資産の部		
元本等		
元本	4,231,555,803	5,957,233,663
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	217,447,801	394,853,055
（分配準備積立金）	170,492,833	242,739,432
元本等合計	4,449,003,604	6,352,086,718
純資産合計	4,449,003,604	6,352,086,718
負債純資産合計	4,481,730,581	6,437,278,620

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期 自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	第3期 自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
営業収益		
受取利息	107	1,102
有価証券売買等損益	207,127,713	79,968,216
為替差損益	20,661,997	58,033,356
営業収益合計	227,789,817	138,002,674
営業費用		
支払利息	75,222	52,212
受託者報酬	1,228,257	1,767,937
委託者報酬	33,572,239	48,323,536
その他費用	165,426	181,901
営業費用合計	35,041,144	50,325,586
営業利益又は営業損失（ ）	192,748,673	87,677,088
経常利益又は経常損失（ ）	192,748,673	87,677,088
当期純利益又は当期純損失（ ）	192,748,673	87,677,088
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	13,952,287	1,607,467
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	9,203,757	217,447,801
剰余金増加額又は欠損金減少額	48,511,610	113,473,272
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	48,511,610	113,473,272
剰余金減少額又は欠損金増加額	656,438	22,137,639
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	656,438	22,137,639
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	217,447,801	394,853,055

（３）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1.有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2.デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3.収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
4.その他	当計算期間末に該当する日が休業日のため、当計算期間は2019年11月16日から2020年11月16日までとなっております。

（貸借対照表に関する注記）

項目		第2期 2019年11月15日現在	第3期 2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	期首元本額	3,352,447,621円	4,231,555,803円
	期中追加設定元本額	1,312,530,925円	2,155,755,203円
	期中一部解約元本額	433,422,743円	430,077,343円
2.	計算期間の末日における受益権の総数	4,231,555,803口	5,957,233,663口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.0514円 (10,514円)	1.0663円 (10,663円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

項目	第2期 自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	第3期 自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益（53,785,763円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（100,413,348円）、信託約款に規定される収益調整金（46,954,968円）及び分配準備積立金（16,293,722円）より、分配対象収益は217,447,801円（一万口当たり513.87円）ですが、基準価額水準、市況動向等を勘案し分配は行っておりません。	計算期間末における費用控除後の配当等収益（54,883,697円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（31,185,924円）、信託約款に規定される収益調整金（152,113,623円）及び分配準備積立金（156,669,811円）より、分配対象収益は394,853,055円（一万口当たり662.81円）ですが、基準価額水準、市況動向等を勘案し分配は行っておりません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	第2期 自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	第3期 自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っています。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期 2019年11月15日現在	第3期 2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	親投資信託受益証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 為替予約取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

第2期(自 2018年11月16日 至 2019年11月15日)

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	198,528,058
合計	198,528,058

第3期(自 2019年11月16日 至 2020年11月16日)

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	79,424,390
合計	79,424,390

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（通貨関連）

第2期（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	2,172,774,451	-	2,173,964,430	1,189,979
合計		2,172,774,451	-	2,173,964,430	1,189,979

第3期（2020年11月16日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	3,123,444,400	-	3,122,934,120	510,280
合計		3,123,444,400	-	3,122,934,120	510,280

（注）時価の算定方法

1. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該仲値で評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち受渡日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合には、発表されているもので為替予約の受渡日に最も近い先物相場の仲値で評価しております。

2. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（４）【附属明細表】

第１ 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	J A 日本債券マザーファンド	1,744,820,656	2,458,277,822	
	日経２２５インデックス・マザーファンド	260,296,164	313,682,907	
	S & P ５００インデックス・マザーファンド	249,359,718	322,546,795	
	東証REITインデックス・マザーファンド	269,505,342	297,965,106	
	米国債券・マザーファンド	2,143,706,893	2,511,781,366	
	S&P米国REITインデックス・マザーファンド	291,584,051	342,057,250	
合 計		4,959,272,824	6,246,311,246	

(注1)券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

第２ デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「（３）注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に開示しておりますので、記載を省略しております。

【農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）】

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	第2期 2019年11月15日現在	第3期 2020年11月16日現在
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	115,437,574	192,047,064
親投資信託受益証券	5,065,223,958	7,428,476,020
派生商品評価勘定	85,056	2,259,641
流動資産合計	5,180,746,588	7,622,782,725
資産合計	5,180,746,588	7,622,782,725
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,583,007	106,128
未払解約金	12,057,186	50,118,735
未払受託者報酬	755,645	1,119,161
未払委託者報酬	20,654,282	30,590,444
未払利息	239	378
その他未払費用	136,994	202,153
流動負債合計	35,187,353	82,136,999
負債合計	35,187,353	82,136,999
純資産の部		
元本等		
元本	4,551,141,582	6,602,143,897
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	594,417,653	938,501,829
（分配準備積立金）	460,487,895	597,199,210
元本等合計	5,145,559,235	7,540,645,726
純資産合計	5,145,559,235	7,540,645,726
負債純資産合計	5,180,746,588	7,622,782,725

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第2期 自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	第3期 自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
営業収益		
受取利息	132	1,040
有価証券売買等損益	426,071,044	142,252,062
為替差損益	20,041,964	86,588,771
営業収益合計	446,113,140	228,841,873
営業費用		
支払利息	88,232	54,730
受託者報酬	1,364,949	2,022,774
委託者報酬	37,308,419	55,288,994
その他費用	186,294	207,757
営業費用合計	38,947,894	57,574,255
営業利益又は営業損失（ ）	407,165,246	171,267,618
経常利益又は経常損失（ ）	407,165,246	171,267,618
当期純利益又は当期純損失（ ）	407,165,246	171,267,618
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）	20,780,837	4,395,161
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	100,640,922	594,417,653
剰余金増加額又は欠損金減少額	122,396,228	228,428,494
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	122,396,228	228,428,494
剰余金減少額又は欠損金増加額	15,003,906	60,007,097
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	15,003,906	60,007,097
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	-
分配金	-	-
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	594,417,653	938,501,829

（３）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1.有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2.デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3.収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
4.その他	当計算期間末に該当する日が休業日のため、当計算期間は2019年11月16日から2020年11月16日までとなっております。

（貸借対照表に関する注記）

項目		第2期 2019年11月15日現在	第3期 2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	期首元本額	3,459,002,102円	4,551,141,582円
	期中追加設定元本額	1,527,337,234円	2,537,539,005円
	期中一部解約元本額	435,197,754円	486,536,690円
2.	計算期間の末日における受益権の総数	4,551,141,582口	6,602,143,897口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.1306円 (11,306円)	1.1422円 (11,422円)

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

項目	第2期 自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	第3期 自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
分配金の計算過程	計算期間末における費用控除後の配当等収益（85,643,052円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（300,741,357円）、信託約款に規定される収益調整金（133,929,758円）及び分配準備積立金（74,103,486円）より、分配対象収益は594,417,653円（一万口当たり1,306.08円）であります。基準価額水準、市況動向等を勘案し分配は行っておりません。	計算期間末における費用控除後の配当等収益（100,454,006円）、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益（75,208,773円）、信託約款に規定される収益調整金（341,302,619円）及び分配準備積立金（421,536,431円）より、分配対象収益は938,501,829円（一万口当たり1,421.51円）であります。基準価額水準、市況動向等を勘案し分配は行っておりません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	第2期 自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	第3期 自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っています。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期 2019年11月15日現在	第3期 2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	親投資信託受益証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 為替予約取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

第2期(自 2018年11月16日 至 2019年11月15日)

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	416,070,248
合計	416,070,248

第3期(自 2019年11月16日 至 2020年11月16日)

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	206,909,469
合計	206,909,469

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（通貨関連）

第2期（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	2,540,274,649	-	2,541,772,600	1,497,951
合計		2,540,274,649	-	2,541,772,600	1,497,951

第3期（2020年11月16日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	3,753,212,303	-	3,751,058,790	2,153,513
合計		3,753,212,303	-	3,751,058,790	2,153,513

（注）時価の算定方法

1. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該仲値で評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち受渡日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合には、発表されているもので為替予約の受渡日に最も近い先物相場の仲値で評価しております。

2. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（４）【附属明細表】

第１ 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	J A 日本債券マザーファンド	853,340,709	1,202,271,724	
	日経 2 2 5 インデックス・マザーファンド	1,039,816,036	1,253,082,304	
	S & P 5 0 0 インデックス・マザーファンド	963,889,231	1,246,790,720	
	東証REITインデックス・マザーファンド	1,078,677,882	1,192,586,266	
	米国債券・マザーファンド	1,037,560,401	1,215,709,521	
	S&P米国REITインデックス・マザーファンド	1,123,549,131	1,318,035,485	
合 計		6,096,833,390	7,428,476,020	

(注1)券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

第２ デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「（３）注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に開示しておりますので、記載を省略しております。

（参考情報）

当ファンドは、「ＪＡ日本債券マザーファンド」受益証券、「日経２２５インデックス・マザーファンド」受益証券、「Ｓ＆Ｐ５００インデックス・マザーファンド」受益証券、「東証REITインデックス・マザーファンド」受益証券、「米国債券・マザーファンド」受益証券及び「Ｓ＆Ｐ米国REITインデックス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、すべて同マザーファンドの受益証券であります。

なお、同マザーファンドの状況は次のとおりであります。

「ＪＡ日本債券マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

（１）貸借対照表

	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
金銭信託	705,926	545,125
コール・ローン	1,197,128,953	758,723,131
国債証券	51,627,727,500	53,776,006,000
地方債証券	5,145,000,000	5,095,918,000
特殊債券	2,331,346,550	1,812,835,600
社債券	3,257,724,000	3,226,713,000
派生商品評価勘定	33,797,500	-
未収利息	102,274,281	90,847,035
前払費用	4,305,351	1,693,963
差入委託証拠金	14,490,000	3,480,000
流動資産合計	63,714,500,061	64,766,761,854
資産合計	63,714,500,061	64,766,761,854
負債の部		
流動負債		
前受金	32,210,000	-
未払金	-	399,895,920
未払解約金	21,141,606	26,220,248
未払利息	2,483	1,496
その他未払費用	8,970	-
流動負債合計	53,363,059	426,117,664
負債合計	53,363,059	426,117,664
純資産の部		
元本等		
元本	44,820,967,431	45,668,534,638
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	18,840,169,571	18,672,109,552
元本等合計	63,661,137,002	64,340,644,190
純資産合計	63,661,137,002	64,340,644,190
負債純資産合計	63,714,500,061	64,766,761,854

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価は以下のいずれかから入手した価額によっております。 日本証券業協会発表の店頭売買参考統計値（平均値） 金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用いたしません。） 価格情報会社の提供する価額
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目		2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2018年11月16日	2019年11月16日
	同期首元本額	43,596,656,817円	44,820,967,431円
	同期中追加設定元本額	4,528,475,267円	5,694,878,881円
	同期中一部解約元本額	3,304,164,653円	4,847,311,674円
	元本の内訳		
	J A 日本債券ファンド	751,028,330円	808,731,308円
	J A 資産設計ファンド（安定型）	303,737,593円	309,937,202円
	J A 資産設計ファンド（成長型）	230,750,689円	215,199,711円
	J A 資産設計ファンド（積極型）	83,215,320円	82,084,082円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	1,230,166,060円	1,744,820,656円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	594,242,471円	853,340,709円
	NZAM 内外資産分散私募ファンド（適格機関投資家専用）	4,647,124,943円	4,656,886,344円
	J A 日本債券私募ファンド（適格機関投資家専用）	8,971,246,921円	9,038,770,394円
	J A グローバルバランス私募ファンド（適格機関投資家専用）	28,009,455,104円	27,958,764,232円
	合計	44,820,967,431円	45,668,534,638円
2.	本書における開示対象ファンドの計算期間の末日における受益権の総数	44,820,967,431口	45,668,534,638口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.4203円 (14,203円)	1.4089円 (14,089円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、価格変動リスク等に晒されております。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	国債証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 地方債証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 特殊債券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 社債券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 先物取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	国債証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 地方債証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 特殊債券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 社債券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（自 2018年11月16日 至 2019年11月15日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	413,428,000
地方債証券	13,898,000
特殊債券	7,202,450
社債券	9,666,000
合計	444,194,450

（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	75,312,500
地方債証券	7,829,000
特殊債券	4,813,750
社債券	9,302,000
合計	97,257,250

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（債券関連）

（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	債券先物取引 売建	3,553,970,000	-	3,520,150,000	33,820,000
合計		3,553,970,000	-	3,520,150,000	33,820,000

（注）時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。
上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

（2020年11月16日現在）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（３）附属明細表

第１ 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
国債証券	第４１２回利付国債（２年）	4,450,000,000	4,467,800,000	
	第１３４回利付国債（５年）	3,700,000,000	3,719,388,000	
	第１４２回利付国債（５年）	1,850,000,000	1,868,648,000	
	第１４３回利付国債（５年）	1,300,000,000	1,313,611,000	
	第１４４回利付国債（５年）	2,700,000,000	2,728,647,000	
	第５回利付国債（４０年）	450,000,000	621,090,000	
	第１２回利付国債（４０年）	650,000,000	612,553,500	
	第３３０回利付国債（１０年）	800,000,000	821,448,000	
	第３３８回利付国債（１０年）	300,000,000	307,068,000	
	第３４０回利付国債（１０年）	1,450,000,000	1,486,714,000	
	第３４２回利付国債（１０年）	2,200,000,000	2,225,388,000	
	第３４４回利付国債（１０年）	2,400,000,000	2,430,336,000	
	第３４８回利付国債（１０年）	1,550,000,000	1,571,886,000	
	第３４９回利付国債（１０年）	1,000,000,000	1,014,280,000	
	第３５１回利付国債（１０年）	1,400,000,000	1,419,782,000	
	第３５２回利付国債（１０年）	3,100,000,000	3,142,780,000	
	第３５７回利付国債（１０年）	1,150,000,000	1,162,029,000	
	第３５８回利付国債（１０年）	500,000,000	504,900,000	
	第３５９回利付国債（１０年）	1,100,000,000	1,109,482,000	
	第１５回利付国債（３０年）	250,000,000	328,020,000	
	第１７回利付国債（３０年）	50,000,000	65,298,000	
	第１８回利付国債（３０年）	50,000,000	64,769,500	
	第２１回利付国債（３０年）	50,000,000	65,237,000	
	第３０回利付国債（３０年）	100,000,000	134,411,000	
	第３２回利付国債（３０年）	50,000,000	67,781,000	
	第３４回利付国債（３０年）	50,000,000	67,306,000	
	第３５回利付国債（３０年）	100,000,000	131,158,000	
	第３７回利付国債（３０年）	700,000,000	909,076,000	
	第３９回利付国債（３０年）	850,000,000	1,108,400,000	
	第４４回利付国債（３０年）	550,000,000	697,273,500	
	第４７回利付国債（３０年）	50,000,000	62,453,500	
	第４９回利付国債（３０年）	200,000,000	240,664,000	
	第５２回利付国債（３０年）	500,000,000	493,785,000	
	第５４回利付国債（３０年）	1,000,000,000	1,057,510,000	
	第５９回利付国債（３０年）	1,100,000,000	1,130,041,000	

	第 6 1 回利付国債（ 3 0 年）	600,000,000	614,418,000	
	第 6 5 回利付国債（ 3 0 年）	950,000,000	891,888,500	
	第 1 0 7 回利付国債（ 2 0 年）	100,000,000	117,608,000	
	第 1 1 3 回利付国債（ 2 0 年）	100,000,000	118,881,000	
	第 1 1 4 回利付国債（ 2 0 年）	100,000,000	119,252,000	
	第 1 2 4 回利付国債（ 2 0 年）	450,000,000	539,181,000	
	第 1 2 8 回利付国債（ 2 0 年）	600,000,000	717,294,000	
	第 1 3 2 回利付国債（ 2 0 年）	1,000,000,000	1,180,030,000	
	第 1 4 0 回利付国債（ 2 0 年）	1,100,000,000	1,306,723,000	
	第 1 4 8 回利付国債（ 2 0 年）	1,050,000,000	1,234,527,000	
	第 1 4 9 回利付国債（ 2 0 年）	1,350,000,000	1,589,530,500	
	第 1 5 6 回利付国債（ 2 0 年）	300,000,000	306,645,000	
	第 1 5 8 回利付国債（ 2 0 年）	700,000,000	724,458,000	
	第 1 6 0 回利付国債（ 2 0 年）	700,000,000	745,927,000	
	第 1 6 2 回利付国債（ 2 0 年）	800,000,000	838,472,000	
	第 1 6 5 回利付国債（ 2 0 年）	900,000,000	925,434,000	
	第 1 6 7 回利付国債（ 2 0 年）	200,000,000	205,102,000	
	第 1 6 8 回利付国債（ 2 0 年）	700,000,000	704,816,000	
	第 1 6 9 回利付国債（ 2 0 年）	500,000,000	493,910,000	
	第 1 7 2 回利付国債（ 2 0 年）	500,000,000	500,895,000	
	第 1 7 3 回利付国債（ 2 0 年）	750,000,000	750,000,000	
国債証券 合計		51,150,000,000	53,776,006,000	
地方債証券	第 7 3 7 回東京都公募公債	500,000,000	509,600,000	
	第 7 4 6 回東京都公募公債	500,000,000	511,100,000	
	第 7 5 0 回東京都公募公債	100,000,000	102,026,000	
	第 7 5 8 回東京都公募公債	300,000,000	299,748,000	
	第 7 8 3 回東京都公募公債	600,000,000	607,254,000	
	第 4 8 2 回名古屋市公募公債（ 1 0 年）	700,000,000	710,129,000	
	第 4 回横浜市公募公債（ 3 0 年）	400,000,000	535,884,000	
	第 2 1 回地方公共団体金融機構債券（ 2 0 年）	600,000,000	707,454,000	
	第 2 4 回地方公共団体金融機構債券	500,000,000	503,165,000	
	F 2 2 9 回地方公共団体金融機構債券	600,000,000	609,558,000	
地方債証券 合計		4,800,000,000	5,095,918,000	
特殊債券	第 1 回政府保証新関西国際空港債券	100,000,000	101,473,000	
	第 1 6 回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	505,000,000	512,857,800	
	第 3 6 回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	200,000,000	200,042,000	
	第 1 7 7 回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	101,660,000	
	第 1 9 2 回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	126,428,000	
	第 3 8 回政府保証地方公共団体金融機構債券	300,000,000	304,305,000	

	第４７回政府保証地方公共団体金融機構債券	140,000,000	141,871,800	
	第６６回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券	300,000,000	324,198,000	
特殊債券 合計		1,745,000,000	1,812,835,600	
社債券	第１１０回日本高速道路保有・債務返済機構債券	600,000,000	614,136,000	
	第１４２回日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000,000	106,636,000	
	第１４８回日本高速道路保有・債務返済機構債券	300,000,000	305,523,000	
	第４９回一般担保住宅金融支援機構債券	400,000,000	474,088,000	
	第１６４回一般担保住宅金融支援機構債券	400,000,000	409,100,000	
	第３９回中日本高速道路株式会社社債	600,000,000	606,798,000	
	第１８回西日本高速道路株式会社社債	400,000,000	408,068,000	
	第３３回西日本高速道路株式会社社債（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳の債務引受条項付）	100,000,000	100,906,000	
	第３４回西日本高速道路株式会社社債（一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳の債務引受条項付）	100,000,000	101,334,000	
	第７２回東日本旅客鉄道株式会社社債	100,000,000	100,124,000	
社債券 合計		3,100,000,000	3,226,713,000	
合計		60,795,000,000	63,911,472,600	

第２ デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

「日経２２５インデックス・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(１) 貸借対照表

	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	686,634,839	1,308,196,232
株式	2,587,600,760	2,873,700,040
派生商品評価勘定	56,303,748	173,360,076
未収入金	-	255,956
未収配当金	17,846,200	16,537,520
差入委託証拠金	22,464,000	70,047,000
流動資産合計	3,370,849,547	4,442,096,824
資産合計	3,370,849,547	4,442,096,824
負債の部		
流動負債		
前受金	49,446,500	138,346,500
未払解約金	4,054,676	19,397,375
未払利息	1,424	2,580
その他未払費用	4,330	-
流動負債合計	53,506,930	157,746,455
負債合計	53,506,930	157,746,455
純資産の部		
元本等		
元本	3,126,202,066	3,555,194,235
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	191,140,551	729,156,134
元本等合計	3,317,342,617	4,284,350,369
純資産合計	3,317,342,617	4,284,350,369
負債純資産合計	3,370,849,547	4,442,096,824

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目		2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2018年11月16日	2019年11月16日
	同期首元本額	2,759,457,806円	3,126,202,066円
	同期中追加設定元本額	434,427,351円	805,844,336円
	同期中一部解約元本額	67,683,091円	376,852,167円
	元本の内訳		
	農林中金＜パートナーズ＞つみたてNISA日本株式 日経225	2,098,291,577円	2,236,652,119円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	213,008,510円	260,296,164円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	814,901,979円	1,039,816,036円
	NZAM・ベータ 日経225	- 円	12,797,995円
	NZAM・ベータ 日本2資産（株式＋REIT）	- 円	5,631,921円
	合計	3,126,202,066円	3,555,194,235円
2.	本書における開示対象ファンドの計算期間の末日における受益権の総数	3,126,202,066口	3,555,194,235口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.0611円 (10,611円)	1.2051円 (12,051円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	株式 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 先物取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（自 2018年11月16日 至 2019年11月15日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	167,200,918
合計	167,200,918

（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	298,263,274
合計	298,263,274

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（株式関連）

（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	671,897,500	-	728,208,000	56,310,500
合計		671,897,500	-	728,208,000	56,310,500

（2020年11月16日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	1,235,286,000	-	1,408,658,000	173,372,000
合計		1,235,286,000	-	1,408,658,000	173,372,000

（注）時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。
上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（３）附属明細表

第１ 有価証券明細表

株式

（単位：円）

銘 柄	株式数	評価額		備考
		単価	金額	
日本水産	4,000	430.00	1,720,000	
マルハニチロ	400	2,285.00	914,000	
国際石油開発帝石	1,600	548.00	876,800	
コムシスホールディングス	4,000	3,115.00	12,460,000	
大成建設	800	3,540.00	2,832,000	
大林組	4,000	926.00	3,704,000	
清水建設	4,000	797.00	3,188,000	
長谷工コーポレーション	800	1,228.00	982,400	
鹿島建設	2,000	1,287.00	2,574,000	
大和ハウス工業	4,000	3,208.00	12,832,000	
積水ハウス	4,000	1,918.00	7,672,000	
日揮ホールディングス	4,000	941.00	3,764,000	
日清製粉グループ本社	4,000	1,770.00	7,080,000	
明治ホールディングス	800	7,550.00	6,040,000	
日本ハム	2,000	4,415.00	8,830,000	
サッポロホールディングス	800	2,085.00	1,668,000	
アサヒグループホールディングス	4,000	4,114.00	16,456,000	
キリンホールディングス	4,000	2,240.50	8,962,000	
宝ホールディングス	4,000	1,251.00	5,004,000	
キッコーマン	4,000	6,830.00	27,320,000	
味の素	4,000	2,264.00	9,056,000	
ニチレイ	2,000	3,010.00	6,020,000	
日本たばこ産業	4,000	2,160.50	8,642,000	
東洋紡	400	1,365.00	546,000	
ユニチカ	400	381.00	152,400	
帝人	800	1,851.00	1,480,800	
東レ	4,000	538.70	2,154,800	
王子ホールディングス	4,000	492.00	1,968,000	
日本製紙	400	1,230.00	492,000	
クラレ	4,000	1,105.00	4,420,000	
旭化成	4,000	977.00	3,908,000	
昭和電工	400	1,943.00	777,200	
住友化学	4,000	379.00	1,516,000	
日産化学	4,000	6,340.00	25,360,000	
東ソー	2,000	1,714.00	3,428,000	
トクヤマ	800	2,321.00	1,856,800	

デンカ	800	3,325.00	2,660,000	
信越化学工業	4,000	15,330.00	61,320,000	
三井化学	800	2,932.00	2,345,600	
三菱ケミカルホールディングス	2,000	594.40	1,188,800	
宇部興産	400	1,795.00	718,000	
花王	4,000	7,902.00	31,608,000	
D I C	400	2,629.00	1,051,600	
富士フイルムホールディングス	4,000	5,671.00	22,684,000	
資生堂	4,000	7,252.00	29,008,000	
日東電工	4,000	8,050.00	32,200,000	
協和キリン	4,000	2,912.00	11,648,000	
武田薬品工業	4,000	3,565.00	14,260,000	
アステラス製薬	20,000	1,655.00	33,100,000	
大日本住友製薬	4,000	1,422.00	5,688,000	
塩野義製薬	4,000	5,622.00	22,488,000	
中外製薬	12,000	4,627.00	55,524,000	
エーザイ	4,000	7,813.00	31,252,000	
第一三共	12,000	3,505.00	42,060,000	
大塚ホールディングス	4,000	4,233.00	16,932,000	
出光興産	1,600	2,205.00	3,528,000	
E N E O Sホールディングス	4,000	370.20	1,480,800	
横浜ゴム	2,000	1,679.00	3,358,000	
ブリヂストン	4,000	3,597.00	14,388,000	
A G C	800	3,550.00	2,840,000	
日本板硝子	400	421.00	168,400	
日本電気硝子	1,200	2,234.00	2,680,800	
住友大阪セメント	400	3,340.00	1,336,000	
太平洋セメント	400	2,954.00	1,181,600	
東海カーボン	4,000	1,216.00	4,864,000	
T O T O	2,000	5,780.00	11,560,000	
日本碍子	4,000	1,699.00	6,796,000	
日本製鉄	400	1,215.00	486,000	
神戸製鋼所	400	498.00	199,200	
ジェイ エフ イー ホールディングス	400	901.00	360,400	
大平洋金属	400	1,817.00	726,800	
日本軽金属ホールディングス	400	1,790.00	716,000	
三井金属鉱業	400	3,020.00	1,208,000	
東邦亜鉛	400	2,048.00	819,200	
三菱マテリアル	400	2,030.00	812,000	
住友金属鉱山	2,000	3,752.00	7,504,000	
D O W Aホールディングス	800	3,630.00	2,904,000	
古河電気工業	400	2,489.00	995,600	

住友電気工業	4,000	1,334.50	5,338,000	
フジクラ	4,000	402.00	1,608,000	
SUMCO	400	1,718.00	687,200	
東洋製罐グループホールディングス	4,000	1,102.00	4,408,000	
日本製鋼所	800	2,651.00	2,120,800	
オークマ	800	5,910.00	4,728,000	
アマダ	4,000	1,023.00	4,092,000	
小松製作所	4,000	2,547.00	10,188,000	
住友重機械工業	800	2,394.00	1,915,200	
日立建機	4,000	2,849.00	11,396,000	
クボタ	4,000	2,118.00	8,472,000	
荏原製作所	800	3,065.00	2,452,000	
ダイキン工業	4,000	23,655.00	94,620,000	
日本精工	4,000	916.00	3,664,000	
NTN	4,000	233.00	932,000	
ジェイテクト	4,000	895.00	3,580,000	
日立造船	800	427.00	341,600	
三菱重工業	400	2,448.00	979,200	
IHI	400	1,500.00	600,000	
日清紡ホールディングス	4,000	760.00	3,040,000	
コニカミノルタ	4,000	308.00	1,232,000	
ミネベアミツミ	4,000	1,995.00	7,980,000	
日立製作所	800	3,872.00	3,097,600	
三菱電機	4,000	1,415.00	5,660,000	
富士電機	800	3,490.00	2,792,000	
安川電機	4,000	4,580.00	18,320,000	
オムロン	4,000	8,420.00	33,680,000	
ジーエス・ユアサ コーポレーション	800	2,198.00	1,758,400	
日本電気	400	5,500.00	2,200,000	
富士通	400	13,245.00	5,298,000	
沖電気工業	400	927.00	370,800	
セイコーエプソン	8,000	1,403.00	11,224,000	
パナソニック	4,000	1,100.00	4,400,000	
ソニー	4,000	9,491.00	37,964,000	
TDK	4,000	13,820.00	55,280,000	
アルプスアルパイン	4,000	1,465.00	5,860,000	
横河電機	4,000	1,867.00	7,468,000	
アドバンテスト	8,000	7,230.00	57,840,000	
カシオ計算機	4,000	1,980.00	7,920,000	
ファナック	4,000	24,155.00	96,620,000	
京セラ	8,000	6,134.00	49,072,000	
太陽誘電	4,000	4,135.00	16,540,000	

S C R E E Nホールディングス	800	6,310.00	5,048,000	
キヤノン	6,000	1,911.00	11,466,000	
リコー	4,000	670.00	2,680,000	
東京エレクトロン	4,000	32,570.00	130,280,000	
デンソー	4,000	5,267.00	21,068,000	
三井E & Sホールディングス	400	387.00	154,800	
川崎重工業	400	1,576.00	630,400	
日産自動車	4,000	469.00	1,876,000	
いすゞ自動車	2,000	985.00	1,970,000	
トヨタ自動車	4,000	7,474.00	29,896,000	
日野自動車	4,000	945.00	3,780,000	
三菱自動車工業	400	202.00	80,800	
マツダ	800	658.00	526,400	
本田技研工業	8,000	3,055.00	24,440,000	
スズキ	4,000	5,398.00	21,592,000	
S U B A R U	4,000	2,184.00	8,736,000	
ヤマハ発動機	4,000	1,995.00	7,980,000	
テルモ	16,000	4,465.00	71,440,000	
ニコン	4,000	731.00	2,924,000	
オリンパス	16,000	2,204.00	35,264,000	
シチズン時計	4,000	293.00	1,172,000	
バンダイナムコホールディングス	4,000	8,766.00	35,064,000	
凸版印刷	2,000	1,459.00	2,918,000	
大日本印刷	2,000	2,004.00	4,008,000	
ヤマハ	4,000	5,880.00	23,520,000	
東京電力ホールディングス	400	297.00	118,800	
中部電力	400	1,268.50	507,400	
関西電力	400	997.80	399,120	
東京瓦斯	800	2,595.00	2,076,000	
大阪瓦斯	800	2,191.00	1,752,800	
東武鉄道	800	3,465.00	2,772,000	
東急	2,000	1,379.00	2,758,000	
小田急電鉄	2,000	3,040.00	6,080,000	
京王電鉄	800	7,570.00	6,056,000	
京成電鉄	2,000	3,720.00	7,440,000	
東日本旅客鉄道	400	6,260.00	2,504,000	
西日本旅客鉄道	400	4,928.00	1,971,200	
東海旅客鉄道	400	14,150.00	5,660,000	
日本通運	400	7,250.00	2,900,000	
ヤマトホールディングス	4,000	2,564.00	10,256,000	
日本郵船	400	2,138.00	855,200	
商船三井	400	2,650.00	1,060,000	

川崎汽船	400	1,578.00	631,200	
A N Aホールディングス	400	2,545.50	1,018,200	
三菱倉庫	2,000	3,130.00	6,260,000	
ネクソン	8,000	2,530.00	20,240,000	
Zホールディングス	1,600	584.90	935,840	
トレンドマイクロ	4,000	5,600.00	22,400,000	
スカパーJ S A Tホールディングス	400	489.00	195,600	
日本電信電話	1,600	2,482.50	3,972,000	
K D D I	24,000	3,150.00	75,600,000	
ソフトバンク	4,000	1,265.50	5,062,000	
N T T ドコモ	400	3,894.00	1,557,600	
東宝	400	4,450.00	1,780,000	
エヌ・ティ・ティ・データ	20,000	1,382.00	27,640,000	
コナミホールディングス	4,000	5,230.00	20,920,000	
ソフトバンクグループ	24,000	6,789.00	162,936,000	
双日	400	238.00	95,200	
伊藤忠商事	4,000	2,709.50	10,838,000	
丸紅	4,000	610.40	2,441,600	
豊田通商	4,000	3,455.00	13,820,000	
三井物産	4,000	1,832.00	7,328,000	
住友商事	4,000	1,309.00	5,236,000	
三菱商事	4,000	2,496.00	9,984,000	
J．フロント リテイリング	2,000	878.00	1,756,000	
三越伊勢丹ホールディングス	4,000	599.00	2,396,000	
セブン&アイ・ホールディングス	4,000	3,357.00	13,428,000	
高島屋	2,000	870.00	1,740,000	
丸井グループ	4,000	2,072.00	8,288,000	
イオン	4,000	3,003.00	12,012,000	
ファーストリテイリング	4,000	85,970.00	343,880,000	
コンコルディア・フィナンシャルグループ	4,000	395.00	1,580,000	
新生銀行	400	1,365.00	546,000	
あおぞら銀行	400	1,850.00	740,000	
三菱U F Jフィナンシャル・グループ	4,000	461.10	1,844,400	
りそなホールディングス	400	378.70	151,480	
三井住友トラスト・ホールディングス	400	3,145.00	1,258,000	
三井住友フィナンシャルグループ	400	3,158.00	1,263,200	
千葉銀行	4,000	609.00	2,436,000	
ふくおかフィナンシャルグループ	800	1,951.00	1,560,800	
静岡銀行	4,000	767.00	3,068,000	
みずほフィナンシャルグループ	400	1,409.50	563,800	
大和証券グループ本社	4,000	460.80	1,843,200	
野村ホールディングス	4,000	515.50	2,062,000	

松井証券	4,000	880.00	3,520,000	
S O M P Oホールディングス	1,000	4,130.00	4,130,000	
M S & A Dインシュアランスグループ ホールディングス	1,200	3,149.00	3,778,800	
第一生命ホールディングス	400	1,701.50	680,600	
東京海上ホールディングス	2,000	5,276.00	10,552,000	
T & Dホールディングス	800	1,199.00	959,200	
クレディセゾン	4,000	1,248.00	4,992,000	
日本取引所グループ	4,000	2,394.50	9,578,000	
東急不動産ホールディングス	4,000	490.00	1,960,000	
三井不動産	4,000	2,129.50	8,518,000	
三菱地所	4,000	1,762.00	7,048,000	
東京建物	2,000	1,340.00	2,680,000	
住友不動産	4,000	3,300.00	13,200,000	
エムスリー	9,600	8,082.00	77,587,200	
ディー・エヌ・エー	1,200	1,911.00	2,293,200	
電通グループ	4,000	3,265.00	13,060,000	
サイバーエージェント	800	6,200.00	4,960,000	
楽天	4,000	1,107.00	4,428,000	
リクルートホールディングス	12,000	4,690.00	56,280,000	
日本郵政	4,000	830.30	3,321,200	
セコム	4,000	10,035.00	40,140,000	
合 計	722,200		2,873,700,040	

株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「（２）注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に開示しておりますので、記載を省略しております。

「S & P 5 0 0 インデックス・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
預金	59,729,609	99,402,111
コール・ローン	4,185,632	15,517,402
株式	3,299,479,843	4,913,919,946
投資証券	99,756,294	128,824,890
派生商品評価勘定	3,536,107	10,284,717
未収配当金	4,388,674	5,133,663
差入委託証拠金	65,190,629	85,301,901
流動資産合計	3,536,266,788	5,258,384,630
資産合計	3,536,266,788	5,258,384,630
負債の部		
流動負債		
未払解約金	10,289,138	19,091,046
未払利息	8	30
その他未払費用	51	-
流動負債合計	10,289,197	19,091,076
負債合計	10,289,197	19,091,076
純資産の部		
元本等		
元本	3,088,193,245	4,050,614,425
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	437,784,346	1,188,679,129
元本等合計	3,525,977,591	5,239,293,554
純資産合計	3,525,977,591	5,239,293,554
負債純資産合計	3,536,266,788	5,258,384,630

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式、投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。 為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
5. その他	外貨建取引等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び第61条にしたがって処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

項目		2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2018年11月16日	2019年11月16日
	同期首元本額	2,708,333,412円	3,088,193,245円
	同期中追加設定元本額	436,957,473円	1,551,402,762円
	同期中一部解約元本額	57,097,640円	588,981,582円
	元本の内訳		
	農林中金＜パートナーズ＞つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	2,101,820,216円	2,312,854,751円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	190,493,900円	249,359,718円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	761,961,932円	963,889,231円
	農林中金＜パートナーズ＞米国株式S&P500インデックスファンド	33,917,197円	497,122,972円
	NZAM・ベータ S & P 5 0 0	- 円	20,202,986円
	NZAM・ベータ 米国2資産（株式+REIT）	- 円	7,184,767円
	合計	3,088,193,245円	4,050,614,425円
2.	本書における開示対象ファンドの計算期間の末日における受益権の総数	3,088,193,245口	4,050,614,425口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.1418円 (11,418円)	1.2935円 (12,935円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、株価変動リスク、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っています。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	株式 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 投資証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 先物取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 為替予約取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（自 2018年11月16日 至 2019年11月15日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	390,562,803
投資証券	11,445,413
合計	402,008,216

（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	709,638,884
投資証券	158,002
合計	709,796,886

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（株式関連）

（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	114,215,288	-	117,734,847	3,519,559
合計		114,215,288	-	117,734,847	3,519,559

（2020年11月16日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	158,504,586	-	168,745,099	10,240,513
合計		158,504,586	-	168,745,099	10,240,513

（注）時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。
上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(通貨関連)

(2019年11月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	10,000,000	-	9,983,452	16,548
合計		10,000,000	-	9,983,452	16,548

(2020年11月16日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外 の取引	為替予約取引 売建 米ドル	16,000,000	-	15,955,796	44,204
合計		16,000,000	-	15,955,796	44,204

(注) 時価の算定方法

1. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該仲値で評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち受渡日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合には、発表されているもので為替予約の受渡日に最も近い先物相場の仲値で評価しております。

2. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(3) 附属明細表

第 1 有価証券明細表

株式

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
米ドル	APACHE CORP	611	10.32	6,305.52	
	BAKER HUGHES CO	1,063	17.87	18,995.81	
	CABOT OIL & GAS CORP	646	17.62	11,382.52	
	CHEVRON CORP	3,118	83.03	258,887.54	
	CONCHO RESOURCES INC	319	51.22	16,339.18	
	CONOCO PHILLIPS	1,737	35.36	61,420.32	
	DEVON ENERGY CORP	620	11.78	7,303.60	
	DIAMONDBACK ENERGY INC	256	33.60	8,601.60	
	EOG RESOURCES INC	943	42.67	40,237.81	
	EXXON MOBIL CORPORATION	6,849	36.08	247,111.92	
	HALLIBURTON CO	1,423	14.33	20,391.59	
	HESS CORP	443	43.42	19,235.06	
	HOLLYFRONTIER CORP	241	22.14	5,335.74	
	KINDER MORGAN INC	3,153	13.13	41,398.89	
	MARATHON OIL CORP	1,279	5.06	6,471.74	
	MARATHON PETROLEUM CORP	1,054	37.56	39,588.24	
	NATIONAL OILWELL VARCO INC	629	10.98	6,906.42	
	OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	1,356	11.80	16,000.80	
	ONEOK INC	719	31.66	22,763.54	
	PHILLIPS 66	707	58.76	41,543.32	
	PIONEER NATURAL RESOURCES CO	266	90.67	24,118.22	
	SCHLUMBERGER LTD	2,248	18.00	40,464.00	
	TECHNIPFMC PLC	684	7.31	5,000.04	
	VALERO ENERGY	660	50.92	33,607.20	
	WILLIAMS COS INC	1,966	20.04	39,398.64	
	AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	358	263.87	94,465.46	
	ALBEMARLE CORP	172	122.48	21,066.56	
	AMCOR PLC	2,541	11.79	29,958.39	
	AVERY DENNISON CORP	135	149.58	20,193.30	
	BALL CORP	529	94.65	50,069.85	
	CELANESE CORP-SERIES A	192	128.41	24,654.72	
	CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	346	30.89	10,687.94	
	CORTEVA INC	1,212	36.01	43,644.12	
	DOW INC	1,200	51.97	62,364.00	
	DUPONT DE NEMOURS INC	1,189	61.63	73,278.07	
	EASTMAN CHEMICAL COMPANY	219	94.00	20,586.00	
	ECOLAB INC	402	208.43	83,788.86	

FMC CORP	210	108.60	22,806.00	
FREEPORT-MCMORAN INC	2,352	20.14	47,369.28	
INTERNATIONAL PAPER CO	637	47.89	30,505.93	
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	173	112.17	19,405.41	
LINDE PLC	851	257.06	218,758.06	
LYONDELLBASELL INDU-CL A	416	76.64	31,882.24	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	101	264.14	26,678.14	
MOSAIC CO/THE	559	18.02	10,073.18	
NEWMONT CORP	1,301	65.71	85,488.71	
NUCOR CORP	489	51.66	25,261.74	
PACKAGING CORP OF AMERICA	154	129.95	20,012.30	
PPG INDUSTRIES INC	382	142.82	54,557.24	
SEALED AIR CORP	252	43.09	10,858.68	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	133	726.28	96,595.24	
VULCAN MATERIALS CO	215	137.98	29,665.70	
WESTROCK CO	421	40.45	17,029.45	
3M CO	933	169.79	158,414.07	
ALLEGION PLC	149	114.00	16,986.00	
AMETEK INC	372	117.27	43,624.44	
BOEING CO	859	187.11	160,727.49	
CARRIER GLOBAL CORP	1,319	38.29	50,504.51	
CATERPILLAR INC	877	171.71	150,589.67	
CUMMINS INC	239	236.55	56,535.45	
DEERE & CO	508	251.79	127,909.32	
DOVER CORP	233	122.28	28,491.24	
EATON CORP PLC	648	114.45	74,163.60	
EMERSON ELECTRIC CO	968	75.81	73,384.08	
FASTENAL CO	929	47.53	44,155.37	
FLOWERVE CORP	211	32.54	6,865.94	
FORTIVE CORP	546	70.95	38,738.70	
FORTUNE BRANDS HOME&SECURITY INC	224	83.80	18,771.20	
GENERAL DYNAMICS CORP	376	151.15	56,832.40	
GENERAL ELECTRIC CO	14,178	9.25	131,146.50	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	1,137	201.54	229,150.98	
HOWMET AEROSPACE INC	636	22.36	14,220.96	
HUNTINGTON INGALLS INDUSTRIES	66	164.01	10,824.66	
IDEX CORP	122	193.17	23,566.74	
ILLINOIS TOOL WORKS	466	211.47	98,545.02	
INGERSOLL-RAND INC	601	42.76	25,698.76	
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	211	103.27	21,789.97	
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL	1,205	44.65	53,803.25	
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	350	194.30	68,005.00	

LOCKHEED MARTIN CORP	398	375.14	149,305.72	
MASCO CORP	424	55.15	23,383.60	
NORTHROP GRUMMAN CORP	251	311.71	78,239.21	
OTIS WORLDWIDE CORP	659	65.57	43,210.63	
PACCAR INC	561	89.91	50,439.51	
PARKER HANNIFIN CORP	208	258.99	53,869.92	
PENTAIR PLC	269	52.66	14,165.54	
QUANTA SERVICES INC	224	68.94	15,442.56	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	2,474	66.15	163,655.10	
ROCKWELL AUTOMATION INC	188	239.78	45,078.64	
ROPER TECHNOLOGIES INC	170	396.39	67,386.30	
SMITH (A.O.)CORP	219	55.07	12,060.33	
SNAP-ON INC	88	171.32	15,076.16	
STANLEY BLACK & DECKER INC	259	181.40	46,982.60	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	60	379.31	22,758.60	
TEXTRON INC	369	43.53	16,062.57	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	388	147.99	57,420.12	
TRANSDIGM GROUP INC	88	566.78	49,876.64	
UNITED RENTALS INC	117	207.27	24,250.59	
WABTEC CORP	290	69.59	20,181.10	
WW GRAINGER INC	73	403.31	29,441.63	
XYLEM INC	291	94.99	27,642.09	
CINTAS CORP	141	356.00	50,196.00	
COPART INC	335	117.71	39,432.85	
EQUIFAX INC	197	165.09	32,522.73	
IHS MARKIT LTD	604	91.67	55,368.68	
NIELSEN HOLDINGS PLC	578	15.75	9,103.50	
REPUBLIC SERVICES INC	340	101.06	34,360.40	
ROBERT HALF INTEL INC	186	63.19	11,753.34	
ROLLINS INC	239	58.83	14,060.37	
VERISK ANALYTICS INC	263	203.70	53,573.10	
WASTE MANAGEMENT INC	630	121.92	76,809.60	
ALASKA AIR GROUP INC	200	44.66	8,932.00	
AMERICAN AIRLINES GROUP INC	824	12.24	10,085.76	
C.H. ROBINSON WORLDWIDE INC	218	91.97	20,049.46	
CSX CORP	1,239	90.60	112,253.40	
DELTA AIR LINES INC	1,033	36.46	37,663.18	
EXPEDITORS INTL WASH INC	272	89.19	24,259.68	
FEDEX CORP	390	271.91	106,044.90	
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	135	129.15	17,435.25	
KANSAS CITY SOUTHERN	153	187.07	28,621.71	
NORFOLK SOUTHERN CORP	413	239.26	98,814.38	

OLD DOMINION FREIGHT LINE	156	202.75	31,629.00	
SOUTHWEST AIRLINES CO	955	43.88	41,905.40	
UNION PACIFIC CORP	1,100	203.44	223,784.00	
UNITED AIRLINES HOLDINGS INC	471	38.99	18,364.29	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	1,145	163.67	187,402.15	
APTIV PLC	437	109.91	48,030.67	
BORGWARNER INC	396	37.66	14,913.36	
FORD MOTOR COMPANY	6,329	8.54	54,049.66	
GENERAL MOTORS CO	2,040	41.19	84,027.60	
DR HORTON INC	536	73.27	39,272.72	
GARMIN LTD	242	115.63	27,982.46	
HANESBRANDS INC	564	12.95	7,303.80	
HASBRO INC	206	87.72	18,070.32	
LEGGETT & PLATT INC	214	41.87	8,960.18	
LENNAR CORP CL-A	445	75.60	33,642.00	
MOHAWK INDUSTRIES INC	97	123.14	11,944.58	
NEWELL BRANDS INC	612	19.73	12,074.76	
NIKE INC -CL B	2,016	128.28	258,612.48	
NVR INC	6	4,247.94	25,487.64	
PULTEGROUP INC	434	42.93	18,631.62	
PVH CORP	115	70.09	8,060.35	
RALPH LAUREN CORP	78	77.61	6,053.58	
TAPESTRY INC	447	26.34	11,773.98	
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	305	14.89	4,541.45	
UNDER ARMOUR INC-CLASS C	315	13.15	4,142.25	
VF CORP	518	79.51	41,186.18	
WHIRLPOOL CORP	101	188.73	19,061.73	
CARNIVAL CORP	839	16.01	13,432.39	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	45	1,251.43	56,314.35	
DARDEN RESTAURANTS INC	211	107.59	22,701.49	
DOMINO'S PIZZA INC	64	389.60	24,934.40	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS INC	449	105.80	47,504.20	
LAS VEGAS SANDS CORP	532	58.28	31,004.96	
MARRIOTT INTL-CL A	431	120.00	51,720.00	
MCDONALD'S CORPORATION	1,205	213.28	257,002.40	
MGM RESORTS INTERNATIONAL	663	25.90	17,171.70	
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDINGS LTD.	446	20.06	8,946.76	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	289	70.61	20,406.29	
STARBUCKS CORP	1,893	95.56	180,895.08	
WYNN RESORTS LTD	157	92.19	14,473.83	
YUM! BRANDS INC	488	102.87	50,200.56	
ACTIVISION BLIZZARD INC	1,250	77.55	96,937.50	

ALPHABET INC-CL A	487	1,772.26	863,090.62	
ALPHABET INC-CL C	476	1,777.02	845,861.52	
CHARTER COMMUNICATIONS-A	242	647.19	156,619.98	
COMCAST CORP-CL A	7,384	49.00	361,816.00	
DISCOVERY INC-A	259	23.12	5,988.08	
DISCOVERY INC-C	501	20.90	10,470.90	
DISH NETWORK CORP-A	400	31.54	12,616.00	
ELECTRONIC ARTS INC	468	120.80	56,534.40	
FACEBOOK INC-A	3,894	276.95	1,078,443.30	
FOX CORP CLASS A	557	26.63	14,835.69	
FOX CORP CLASS B	254	26.21	6,657.34	
INTERPUBLIC GROUP OF COS INC	632	21.16	13,373.12	
LIVE NATION ENTERTAINMENT INC	230	66.08	15,198.40	
NETFLIX INC	714	482.84	344,747.76	
NEWS CORP - CLASS A	630	16.98	10,697.40	
NEWS CORP - CLASS B	197	17.18	3,384.46	
OMNICOM GROUP	348	58.36	20,309.28	
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	185	161.83	29,938.55	
THE WALT DISNEY CO.	2,927	138.36	404,979.72	
TWITTER INC	1,281	43.48	55,697.88	
VIACOMCBS INC	913	30.20	27,572.60	
ADVANCE AUTO PARTS INC	112	154.00	17,248.00	
AMAZON.COM INC	690	3,128.81	2,158,878.90	
AUTOZONE INC	38	1,155.80	43,920.40	
BEST BUY CO INC	373	114.30	42,633.90	
BOOKING HOLDINGS INC	66	2,052.87	135,489.42	
CARMAX INC	264	95.48	25,206.72	
DOLLAR GENERAL CORP	403	213.90	86,201.70	
DOLLAR TREE INC	384	94.95	36,460.80	
EBAY INC	1,077	48.67	52,417.59	
ETSY INC	193	124.92	24,109.56	
EXPEDIA GROUP INC	220	123.45	27,159.00	
GAP INC	333	22.07	7,349.31	
GENUINE PARTS CO	234	99.03	23,173.02	
HOME DEPOT INC	1,744	277.17	483,384.48	
L BRANDS INC	378	34.34	12,980.52	
LKQ CORP	453	36.04	16,326.12	
LOWE'S COS INC	1,224	159.23	194,897.52	
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	120	461.65	55,398.00	
POOL CORP	65	340.63	22,140.95	
ROSS STORES INC	576	108.13	62,282.88	
TARGET CORP	811	162.88	132,095.68	

TIFFANY & CO	175	131.37	22,989.75
TJX COMPANIES INC	1,942	59.63	115,801.46
TRACTOR SUPPLY COMPANY	188	131.98	24,812.24
ULTA BEAUTY INC	91	262.35	23,873.85
COSTCO WHOLESALE CORP	715	378.84	270,870.60
KROGER CO	1,260	32.14	40,496.40
SYSCO CORPORATION	824	71.54	58,948.96
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	1,165	42.71	49,757.15
WALMART INC	2,249	150.54	338,564.46
ALTRIA GROUP INC	3,010	40.33	121,393.30
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	900	49.86	44,874.00
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	296	79.58	23,555.68
CAMPBELL SOUP CO	328	49.19	16,134.32
COCA-COLA COMPANY	6,262	53.45	334,703.90
CONAGRA BRANDS INC	791	36.03	28,499.73
CONSTELLATION BRANDS INC-A	272	202.01	54,946.72
GENERAL MILLS INC	990	60.97	60,360.30
HERSHEY CO/THE	239	154.00	36,806.00
HORMEL FOODS CORP	454	52.15	23,676.10
JM SMUCKER CO/THE	185	119.09	22,031.65
KELLOGG CO	411	65.76	27,027.36
KRAFT HEINZ CO/THE	1,050	31.61	33,190.50
LAMB WESTON HOLDINGS INC	235	71.93	16,903.55
MCCORMICK & COMPANY	201	184.62	37,108.62
MOLSON COORS BEVERAGE CO-B	305	44.14	13,462.70
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	2,314	58.06	134,350.84
MONSTER BEVERAGE CORP	598	84.02	50,243.96
PEPSICO INC	2,243	144.71	324,584.53
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	2,522	75.89	191,394.58
TYSON FOODS INC-CL A	477	62.35	29,740.95
CHURCH & DWIGHT CO INC	401	87.38	35,039.38
CLOROX COMPANY	204	207.38	42,305.52
COLGATE-PALMOLIVE CO	1,389	85.36	118,565.04
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	365	255.11	93,115.15
KIMBERLY-CLARK CORP	552	140.34	77,467.68
PROCTER & GAMBLE CO	4,033	144.28	581,881.24
ABBOTT LABORATORIES	2,868	112.60	322,936.80
ABIOMED INC	73	272.10	19,863.30
ALIGN TECHNOLOGY INC	116	457.26	53,042.16
AMERISOURCEBERGEN CORP	238	108.12	25,732.56
ANTHEM INC	407	332.96	135,514.72
BAXTER INTERNATIONAL INC	820	82.36	67,535.20

BECTON DICKINSON & CO	470	242.81	114,120.70
BOSTON SCIENTIFIC CORP	2,317	37.98	87,999.66
CARDINAL HEALTH INC	474	57.43	27,221.82
CENTENE CORP	939	69.05	64,837.95
CERNER CORP	495	75.46	37,352.70
CIGNA CORP	595	219.69	130,715.55
COOPER COS INC/THE	80	341.35	27,308.00
CVS HEALTH CORP	2,120	71.00	150,520.00
DANAHER CORP	1,023	234.68	240,077.64
DAVITA INC	122	110.55	13,487.10
DENTSPLY SIRONA INC	354	51.36	18,181.44
DEXCOM INC	155	336.40	52,142.00
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	1,007	81.78	82,352.46
HCA HEALTHCARE INC	427	149.75	63,943.25
HENRY SCHEIN INC	231	65.65	15,165.15
HOLOGIC INC	419	69.74	29,221.06
HUMANA INC	214	433.40	92,747.60
IDEXX LABORATORIES INC	138	453.64	62,602.32
INTUITIVE SURGICAL INC	190	753.38	143,142.20
LABORATORY CORP OF AMERICA HLDGS	158	199.59	31,535.22
MCKESSON CORP	263	182.99	48,126.37
MEDTRONIC PLC	2,177	112.50	244,912.50
QUEST DIAGNOSTICS INC	218	121.52	26,491.36
RESMED INC	235	214.74	50,463.90
STERIS PLC	138	192.79	26,605.02
STRYKER CORP	529	231.94	122,696.26
TELEFLEX INC	75	364.40	27,330.00
UNITEDHEALTH GROUP INC	1,539	355.67	547,376.13
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	126	133.20	16,783.20
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	148	173.84	25,728.32
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	120	290.97	34,916.40
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	335	151.36	50,705.60
ABBVIE INC	2,859	99.04	283,155.36
AGILENT TECHNOLOGIES INC	499	110.17	54,974.83
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	355	127.76	45,354.80
AMGEN INC	949	237.36	225,254.64
BIO-RAD LABORATORIES-A	35	602.36	21,082.60
BIOGEN INC	256	248.59	63,639.04
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	3,651	63.62	232,276.62
CATALENT INC	266	104.61	27,826.26
ELI LILLY & CO	1,286	142.38	183,100.68
GILEAD SCIENCES INC	2,031	60.58	123,048.13

ILLUMINA INC	236	308.86	72,890.96	
INCYTE CORP	301	82.53	24,841.53	
IQVIA HOLDINGS INC	310	173.93	53,918.30	
JOHNSON & JOHNSON	4,264	149.90	639,173.60	
MERCK & CO. INC.	4,097	81.09	332,225.73	
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	39	1,181.38	46,073.82	
MYLAN NV	837	15.55	13,015.35	
PERKINELMER INC	181	132.12	23,913.72	
PERRIGO CO PLC	221	49.06	10,842.26	
PFIZER INC	9,001	38.62	347,618.62	
REGENERON PHARMACEUTICALS, INC.	169	566.43	95,726.67	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	641	488.59	313,186.19	
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	422	225.52	95,169.44	
WATERS CORP	100	232.65	23,265.00	
ZOETIS INC	770	165.78	127,650.60	
BANK OF AMERICA CORP	12,349	27.00	333,423.00	
CITIGROUP INC	3,372	48.66	164,081.52	
CITIZENS FINANCIAL GROUP	691	31.75	21,939.25	
COMERICA INC	225	50.48	11,358.00	
FIFTH THIRD BANCORP	1,154	25.39	29,300.06	
FIRST REPUBLIC BANK/CA	279	133.97	37,377.63	
HUNTINGTON BANCSHARES INC	1,648	11.59	19,100.32	
JP MORGAN CHASE & CO	4,936	114.08	563,098.88	
KEYCORP	1,581	14.87	23,509.47	
M & T BANK CORP	208	118.83	24,716.64	
PEOPLE'S UNITED FINANCIAL INC	688	12.68	8,723.84	
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	688	122.78	84,472.64	
REGIONS FINANCIAL CORP	1,555	14.90	23,169.50	
SVB FINANCIAL GROUP	84	345.91	29,056.44	
TRUIST FINANCIAL CORP	2,183	47.19	103,015.77	
US BANCORP	2,220	43.31	96,148.20	
WELLS FARGO & COMPANY	6,673	24.07	160,619.11	
ZIONS BANCORP NA	266	37.48	9,969.68	
AMERICAN EXPRESS CO	1,056	114.99	121,429.44	
AMERIPRISE FINANCIAL INC	195	184.88	36,051.60	
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	1,320	38.71	51,097.20	
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	3,211	227.42	730,245.62	
BLACKROCK INC	230	669.77	154,047.10	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	740	86.70	64,158.00	
CBOE GLOBAL MARKETS INC	176	87.65	15,426.40	
CME GROUP INC	581	165.96	96,422.76	
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	496	76.61	37,998.56	

FRANKLIN RESOURCES INC	433	20.51	8,880.83	
GOLDMAN SACHS GROUP INC	557	219.08	122,027.56	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	909	99.35	90,309.15	
INVESCO LIMITED	610	15.53	9,473.30	
MARKETAXESS HOLDINGS INC	62	522.93	32,421.66	
MOODY'S CORP	261	275.41	71,882.01	
MORGAN STANLEY	2,313	56.61	130,938.93	
MSCI INC	135	388.42	52,436.70	
NASDAQ INC	186	125.82	23,402.52	
NORTHERN TRUST CORP	337	90.80	30,599.60	
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	198	85.25	16,879.50	
S&P GLOBAL INC	390	341.92	133,348.80	
SCHWAB (CHARLES) CORP	2,399	46.00	110,354.00	
STATE STREET CORP	571	68.52	39,124.92	
SYNCHRONY FINANCIAL	879	30.02	26,387.58	
T ROWE PRICE GROUP	368	140.43	51,678.24	
AFLAC INC	1,074	41.52	44,592.48	
ALLSTATE CORP	506	96.71	48,935.26	
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	1,395	37.32	52,061.40	
AON PLC	375	204.44	76,665.00	
ARTHUR J GALLAGHER & CO	310	115.71	35,870.10	
ASSURANT INC	97	133.51	12,950.47	
CHUBB LTD	731	149.26	109,109.06	
CINCINNATI FINANCIAL CORP	242	78.78	19,064.76	
EVEREST RE GROUP LTD	65	232.31	15,100.15	
GLOBE LIFE INC	159	92.04	14,634.36	
HARTFORD FINANCIAL	580	45.21	26,221.80	
LINCOLN NATIONAL CORP	294	41.68	12,253.92	
LOEWS CORP	386	42.30	16,327.80	
MARSH & MCLENNAN COS	820	113.31	92,914.20	
METLIFE INC	1,250	44.74	55,925.00	
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	414	46.30	19,168.20	
PROGRESSIVE CORP	948	95.66	90,685.68	
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	640	73.13	46,803.20	
TRAVELERS COS INC/THE	410	134.63	55,198.30	
UNUM GROUP	330	20.88	6,890.40	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	209	206.81	43,223.29	
WR BERKLEY CORP	228	68.87	15,702.36	
CBRE GROUP INC-A	543	57.83	31,401.69	
ACCENTURE PLC-CL A	1,030	241.78	249,033.40	
ADOBE INC	777	469.34	364,677.18	
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	264	101.53	26,803.92	

ANSYS INC	139	328.21	45,621.19	
AUTODESK INC	355	251.00	89,105.00	
AUTOMATIC DATA PROCESSING	696	171.63	119,454.48	
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIONS	187	146.69	27,431.03	
CADENCE DESIGN SYS INC	452	115.82	52,350.64	
CITRIX SYSTEMS INC	200	118.26	23,652.00	
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	878	77.19	67,772.82	
DXC TECHNOLOGY CO	412	20.50	8,446.00	
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	1,004	144.72	145,298.88	
FISERV INC	900	108.85	97,965.00	
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	136	260.30	35,400.80	
FORTINET INC	218	115.92	25,270.56	
GARTNER INC	145	157.98	22,907.10	
GLOBAL PAYMENTS INC	485	188.41	91,378.85	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	1,442	116.85	168,497.70	
INTUIT INC	424	356.95	151,346.80	
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	124	161.48	20,023.52	
LEIDOS HOLDINGS INC	216	98.47	21,269.52	
MASTERCARD INCORPORATED	1,431	335.03	479,427.93	
MICROSOFT CORP	12,258	216.51	2,653,979.58	
NORTONLIFELOCK INC	957	19.80	18,948.60	
ORACLE CORP	3,131	56.91	178,185.21	
PAYCHEX INC	519	91.87	47,680.53	
PAYCOM SOFTWARE INC	79	381.72	30,155.88	
PAYPAL HOLDINGS INC	1,900	188.62	358,378.00	
SALESFORCE.COM INC	1,474	249.51	367,777.74	
SERVICENOW INC	311	508.01	157,991.11	
SYNOPSYS INC	246	226.23	55,652.58	
TYLER TECHNOLOGIES INC	65	416.15	27,049.75	
VERISIGN INC	164	198.51	32,555.64	
VISA INC-CLASS A SHARES	2,731	210.48	574,820.88	
WESTERN UNION CO	666	21.24	14,145.84	
AMPHENOL CORP-CL A	483	123.40	59,602.20	
APPLE INC	26,039	119.26	3,105,411.14	
ARISTA NETWORKS INC	89	273.86	24,373.54	
CDW CORP/DE	231	137.59	31,783.29	
CISCO SYSTEMS INC	6,857	41.40	283,879.80	
CORNING INC	1,233	35.83	44,178.39	
F5 NETWORKS INC	99	159.46	15,786.54	
FLIR SYSTEMS INC	212	37.32	7,911.84	
HEWLETT PACKARD ENTERPRISE	2,084	10.14	21,131.76	
HP INC	2,225	19.61	43,632.25	

IPG PHOTONICS CORP	58	201.00	11,658.00	
JUNIPER NETWORKS INC	537	21.85	11,733.45	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	303	116.10	35,178.30	
MOTOROLA SOLUTIONS INC	275	170.50	46,887.50	
NETAPP INC	360	49.83	17,938.80	
SEAGATE TECHNOLOGY	362	54.71	19,805.02	
TE CONNECTIVITY LTD	535	109.54	58,603.90	
VONTIER CORP	218	28.57	6,228.26	
WESTERN DIGITAL CORP	490	41.47	20,320.30	
XEROX HOLDINGS CORP	290	21.64	6,275.60	
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	86	345.86	29,743.96	
AT&T INC	11,541	28.91	333,650.31	
CENTURYLINK INC	1,600	9.85	15,760.00	
T-MOBILE US INC	942	128.23	120,792.66	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	6,703	61.06	409,285.18	
AES CORP	1,077	20.87	22,476.99	
ALLIANT ENERGY CORP	404	56.20	22,704.80	
AMEREN CORPORATION	400	82.12	32,848.00	
AMERICAN ELECTRIC POWER	804	89.87	72,255.48	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	294	161.31	47,425.14	
ATMOS ENERGY CORP	200	102.16	20,432.00	
CENTERPOINT ENERGY INC	882	24.25	21,388.50	
CMS ENERGY CORP	464	65.07	30,192.48	
CONSOLIDATED EDISON INC	542	81.63	44,243.46	
DOMINION ENERGY INC	1,361	84.93	115,589.73	
DTE ENERGY COMPANY	312	130.70	40,778.40	
DUKE ENERGY CORPORATION	1,191	94.98	113,121.18	
EDISON INTERNATIONAL	613	64.06	39,268.78	
ENTERGY CORP	324	109.18	35,374.32	
EVERGY INC	367	57.11	20,959.37	
EVERSOURCE ENERGY	555	93.29	51,775.95	
EXELON CORP	1,578	42.89	67,680.42	
FIRSTENERGY CORP	878	29.51	25,909.78	
NEXTERA ENERGY INC	3,172	77.19	244,846.68	
NISOURCE INC	620	24.47	15,171.40	
NRG ENERGY INC	395	32.14	12,695.30	
PINNACLE WEST CAPITAL	182	89.46	16,281.72	
PPL CORPORATION	1,245	29.81	37,113.45	
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	819	59.38	48,632.22	
SEMPRA ENERGY	469	134.55	63,103.95	
SOUTHERN CO	1,711	63.90	109,332.90	
WEC ENERGY GROUP INC	511	102.14	52,193.54	

XCEL ENERGY INC	851	74.08	63,042.08	
ADVANCED MICRO DEVICES	1,902	81.43	154,879.86	
ANALOG DEVICES INC	599	136.27	81,625.73	
APPLIED MATERIALS INC	1,479	72.81	107,685.99	
BROADCOM INC	651	373.50	243,148.50	
INTEL CORP	6,889	45.46	313,173.94	
KLA CORPORATION	252	236.10	59,497.20	
LAM RESEARCH CORP	236	426.31	100,609.16	
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	432	81.18	35,069.76	
MICROCHIP TECHNOLOGY	409	126.15	51,595.35	
MICRON TECHNOLOGY INC	1,800	57.93	104,274.00	
NVIDIA CORP	999	531.88	531,348.12	
QORVO INC	185	147.63	27,311.55	
QUALCOMM INC	1,827	144.26	263,563.02	
SKYWORKS SOLUTIONS INC	271	141.50	38,346.50	
TERADYNE INC	269	102.29	27,516.01	
TEXAS INSTRUMENTS INC	1,484	156.65	232,468.60	
XILINX INC	396	127.65	50,549.40	
米ドル 小計	466,684		46937815.90 (4,913,919,946)	
合 計	466,684		4,913,919,946 (4,913,919,946)	

株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資証券	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	190	31,230.30	
		AMERICAN TOWER CORP	718	174,538.62	
		APARTMENT INVT & MGMT CO-A	241	7,492.69	
		AVALONBAY COMMUNITIES INC	228	38,609.52	
		BOSTON PROPERTIES INC	229	20,980.98	
		CROWN CASTLE INTL CORP	680	114,246.80	
		DIGITAL REALTY TRUST INC	436	63,067.40	
		DUKE REALTY CORP	600	24,198.00	
		EQUINIX INC	143	108,795.83	
		EQUITY RESIDENTIAL	555	33,383.25	
		ESSEX PROPERTY TRUST INC	106	27,020.46	
		EXTRA SPACE STORAGE INC	209	24,603.48	
		FEDERAL REALTY INVS TRUST	111	9,820.17	
		HEALTHPEAK PROPERTIES INC.	872	25,907.12	
		HOST HOTELS AND RESORTS INC	1,142	15,131.50	
		IRON MOUNTAIN INC	467	11,903.83	
		KIMCO REALTY CORP	701	9,968.22	

	MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES INC	185	24,484.75	
	PROLOGIS INC	1,197	123,925.41	
	PUBLIC STORAGE	246	57,576.30	
	REALTY INCOME CORP	559	35,244.95	
	REGENCY CENTERS CORP	256	11,706.88	
	SBA COMMUNICATIONS CORP	181	55,024.00	
	SIMON PROPERTY	495	36,976.50	
	SL GREEN REALTY CORP	119	6,522.39	
	UDR INC	478	18,579.86	
	VENTAS INC	604	30,260.40	
	VORNADO REALTY TRUST	254	9,781.54	
	WELLTOWER INC	676	44,325.32	
	WEYERHAEUSER CO	1,209	35,230.26	
米ドル 小計		14,087	1,230,536.73 (128,824,890)	
合 計		14,087	128,824,890 (128,824,890)	

(注1)投資証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(注2)通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額（単位:円）であります。

(注3)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注4)外貨建有価証券の内訳

種類	銘柄数	組入株式 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
米ドル	株式 475銘柄	93.8%	-	97.4%
	投資証券 30銘柄	-	2.5%	2.6%

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「(2) 注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に開示しておりますので、記載を省略しております。

「東証REITインデックス・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	18,143,158	69,570,911
投資証券	1,035,934,600	1,567,196,850
派生商品評価勘定	-	389,282
未収入金	-	77,500
未収配当金	6,725,280	13,743,159
前払金	1,488,500	-
差入委託証拠金	621,500	16,396,500
流動資産合計	1,062,913,038	1,667,374,202
資産合計	1,062,913,038	1,667,374,202
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,202,742	765,344
前受金	-	109,560
未払解約金	-	10,000,100
未払利息	37	137
その他未払費用	197	-
流動負債合計	1,202,976	10,875,141
負債合計	1,202,976	10,875,141
純資産の部		
元本等		
元本	781,252,681	1,498,226,211
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	280,457,381	158,272,850
元本等合計	1,061,710,062	1,656,499,061
純資産合計	1,061,710,062	1,656,499,061
負債純資産合計	1,062,913,038	1,667,374,202

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

項目		2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2018年11月16日	2019年11月16日
	同期首元本額	666,227,747円	781,252,681円
	同期中追加設定元本額	171,113,277円	947,252,536円
	同期中一部解約元本額	56,088,343円	230,279,006円
	元本の内訳		
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	154,766,486円	269,505,342円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	594,027,821円	1,078,677,882円
	農林中金＜パートナーズ＞J-REITインデックスファンド（年1回決算型）	32,458,374円	131,852,058円
	NZAM・ベータ 日本2資産（株式＋REIT）	- 円	5,970,640円
	NZAM・ベータ 日本REIT	- 円	12,220,289円
	合計	781,252,681円	1,498,226,211円
2.	本書における開示対象ファンドの計算期間の末日における受益権の総数	781,252,681口	1,498,226,211口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.3590円 (13,590円)	1.1056円 (11,056円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	投資証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 先物取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（自 2018年11月16日 至 2019年11月15日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	143,337,472
合計	143,337,472

（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	204,284,794
合計	204,284,794

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（投資証券関連）

（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	東証REIT指数先 物取引 買建	24,748,000	-	23,545,500	1,202,500
合計		24,748,000	-	23,545,500	1,202,500

（2020年11月16日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	東証REIT指数先 物取引 買建	86,156,940	-	85,782,000	374,940
合計		86,156,940	-	85,782,000	374,940

（注）時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
 2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
 3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。
- 上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（３）附属明細表

第１ 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

（単位：円）

種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
投資証券	エスコンジャパンリート投資法人	29	3,166,800	
	サンケイリアルエステート投資法人	43	4,183,900	
	S O S i L A 物流リート投資法人	39	4,968,600	
	日本アコモデーションファンド投資法人	58	33,872,000	
	M C U B S M i d C i t y 投資法人	214	16,713,400	
	森ヒルズリート投資法人	206	27,356,800	
	産業ファンド投資法人	247	43,793,100	
	アドバンス・レジデンス投資法人	166	50,464,000	
	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	114	19,767,600	
	アクティビア・プロパティーズ投資法人	88	35,112,000	
	G L P 投資法人	503	78,820,100	
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	76	22,488,400	
	日本プロロジスリート投資法人	264	92,664,000	
	星野リゾート・リート投資法人	27	13,500,000	
	O n e リート投資法人	27	6,579,900	
	イオンリート投資法人	177	21,611,700	
	ヒューリックリート投資法人	141	19,838,700	
	日本リート投資法人	57	19,750,500	
	インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人	1,122	15,371,400	
	積水ハウス・リート投資法人	514	38,190,200	
	トーセイ・リート投資法人	39	4,126,200	
	ケネディクス商業リート投資法人	64	13,824,000	
	ヘルスケア&メディカル投資法人	37	4,610,200	
	サムティ・レジデンシャル投資法人	34	3,434,000	
	野村不動産マスターファンド投資法人	565	75,314,500	
	いちごホテルリート投資法人	31	2,241,300	
	ラサールロジポート投資法人	195	31,180,500	
	スターアジア不動産投資法人	180	8,388,000	
	マリモ地方創生リート投資法人	16	1,776,000	
	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	61	29,981,500	
	大江戸温泉リート投資法人	28	2,016,000	
	投資法人みらい	189	7,191,450	
	森トラスト・ホテルリート投資法人	38	4,373,800	
	三菱地所物流リート投資法人	39	15,658,500	

C R E ロジスティクスファンド投資法人	48	7,516,800	
ザイマックス・リート投資法人	27	2,435,400	
タカラレーベン不動産投資法人	53	4,489,100	
伊藤忠アドバンス・ロジスティクス投資法人	55	7,639,500	
日本ビルファンド投資法人	197	111,502,000	
ジャパンリアルエステイト投資法人	175	93,800,000	
日本リテールファンド投資法人	328	51,397,600	
オリックス不動産投資法人	348	53,731,200	
日本プライムリアルティ投資法人	109	31,828,000	
プレミア投資法人	158	18,249,000	
東急リアル・エステート投資法人	117	17,117,100	
グローバル・ワン不動産投資法人	121	12,233,100	
ユナイテッド・アーバン投資法人	374	46,338,600	
森トラスト総合リート投資法人	125	16,037,500	
インヴィンシブル投資法人	730	25,294,500	
フロンティア不動産投資法人	58	21,866,000	
平和不動産リート投資法人	107	12,636,700	
日本ロジスティクスファンド投資法人	114	33,721,200	
福岡リート投資法人	90	12,024,000	
ケネディクス・オフィス投資法人	54	34,344,000	
いちごオフィスリート投資法人	145	10,164,500	
大和証券オフィス投資法人	37	23,606,000	
阪急阪神リート投資法人	79	9,756,500	
スターツプロシード投資法人	27	5,300,100	
大和ハウスリート投資法人	249	60,880,500	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	563	29,557,500	
大和証券リビング投資法人	221	21,702,200	
ジャパンエクセレント投資法人	162	19,699,200	
合計	10,499	1,567,196,850	

(注1)投資証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「(2) 注記表(デリバティブ取引等に関する注記)」に開示しておりますので、記載を省略しております。

「米国債券・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
預金	8,648,228	66,758,841
コール・ローン	13,057,487	7,567,100
国債証券	2,559,192,969	3,631,717,689
派生商品評価勘定	1,080,028	71,974
未収入金	19,034,895	-
未収利息	13,298,038	14,875,025
前払費用	1,174,570	1,570,892
差入委託証拠金	1,670,444	4,982,940
流動資産合計	2,617,156,659	3,727,544,461
資産合計	2,617,156,659	3,727,544,461
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,163,422	122,691
未払解約金	21,000,000	-
未払利息	27	14
その他未払費用	84	-
流動負債合計	22,163,533	122,705
負債合計	22,163,533	122,705
純資産の部		
元本等		
元本	2,296,493,552	3,181,267,294
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	298,499,574	546,154,462
元本等合計	2,594,993,126	3,727,421,756
純資産合計	2,594,993,126	3,727,421,756
負債純資産合計	2,617,156,659	3,727,544,461

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価は以下のいずれかから入手した価額によっております。 日本証券業協会発表の店頭売買参考統計値（平均値） 金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（但し、売気配相場は使用いたしません。） 価格情報会社の提供する価額
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算期間末日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。 為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
5. その他	外貨建取引等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び第61条にしたがって処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

項目		2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2018年11月16日	2019年11月16日
	同期首元本額	1,692,134,013円	2,296,493,552円
	同期中追加設定元本額	670,125,964円	1,332,837,549円
	同期中一部解約元本額	65,766,425円	448,063,807円
	元本の内訳		
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	1,546,630,325円	2,143,706,893円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	749,863,227円	1,037,560,401円
	合計	2,296,493,552円	3,181,267,294円
2.	本書における開示対象ファンドの計算期間の末日における受益権の総数	2,296,493,552口	3,181,267,294口
3.	一口当たり純資産額 （一万口当たり純資産額）	1.1300円 (11,300円)	1.1717円 (11,717円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	国債証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 先物取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 為替予約取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	国債証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 先物取引 「（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（自 2018年11月16日 至 2019年11月15日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	127,690,153
合計	127,690,153

（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
国債証券	68,410,444
合計	68,410,444

（デリバティブ取引等に関する注記）

取引の時価等に関する事項

（債券関連）

（2019年11月15日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	債券先物取引				
	買建	119,498,973	-	118,335,551	1,163,422
	売建	21,184,294	-	20,138,826	1,045,468
合計		140,683,267	-	138,474,377	117,954

（2020年11月16日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	債券先物取引				
	買建	197,164,807	-	197,042,115	122,692
	売建	22,599,954	-	22,527,979	71,975
合計		219,764,761	-	219,570,094	50,717

（注）時価の算定方法

1. 先物取引の時価評価については、原則として計算日に知り得る直近の日の主たる取引所の発表する清算値段、又は最終相場に基づいて評価しております。
 2. 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
 3. 契約額等には手数料相当額は含んでおりません。
- 上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(通貨関連)

(2019年11月15日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建 米ドル	20,885,760	-	20,851,200	34,560
合計		20,885,760	-	20,851,200	34,560

(注) 時価の算定方法

1. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該仲値で評価しております。

為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち受渡日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合には、発表されているもので為替予約の受渡日に最も近い先物相場の仲値で評価しております。

2. 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(2020年11月16日現在)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(3) 附属明細表

第 1 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

通貨	種 類	銘 柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	国債証券	T-BOND 2.875 430515	2,141,000.00	2,715,222.83	
		T-BOND 3.0 480215	3,471,500.00	4,565,971.56	
		T-NOTE 1.75 291115	2,052,000.00	2,221,450.26	
		T-NOTE 1.875 220228	3,678,000.00	3,759,318.00	
		T-NOTE 2.375 240229	400,000.00	427,750.00	
		T-NOTE 2.625 230228	6,135,000.00	6,475,300.46	
		T-NOTE 2.75 250228	9,664,000.00	10,655,691.61	
		T-NOTE 2.75 280215	3,372,000.00	3,869,501.50	
米ドル小計			30,913,500.00	34,690,206.22 (3,631,717,689)	
合計				3,631,717,689 (3,631,717,689)	

(注1)通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額（単位:円）であります。

(注2)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注3)外貨建有価証券の内訳

種類	銘柄数	組入債券 時価比率	合計金額に 対する比率
米ドル	国債証券 8銘柄	97.4%	100.0%

第 2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「(2) 注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に開示しておりますので、記載を省略しております。

「S&P米国REITインデックス・マザーファンド」の状況

なお、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

(1) 貸借対照表

	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
預金	13,955,987	8,784,946
コール・ローン	1,580,199	3,823,128
投資証券	1,030,681,023	1,673,412,545
未収配当金	2,280,192	4,467,871
流動資産合計	1,048,497,401	1,690,488,490
資産合計	1,048,497,401	1,690,488,490
負債の部		
流動負債		
未払解約金	-	19,230
未払利息	3	7
その他未払費用	8	-
流動負債合計	11	19,237
負債合計	11	19,237
純資産の部		
元本等		
元本	788,271,929	1,441,047,835
剰余金		
剰余金又は欠損金（ ）	260,225,461	249,421,418
元本等合計	1,048,497,390	1,690,469,253
純資産合計	1,048,497,390	1,690,469,253
負債純資産合計	1,048,497,401	1,690,488,490

(2) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。 派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
5. その他	外貨建取引等の会計処理 「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び第61条にしたがって処理しております。

（貸借対照表に関する注記）

項目		2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1.	投資信託財産に係る元本の状況		
	本書における開示対象ファンドの期首	2018年11月16日	2019年11月16日
	同期首元本額	599,520,942円	788,271,929円
	同期中追加設定元本額	191,733,321円	1,012,588,983円
	同期中一部解約元本額	2,982,334円	359,813,077円
	元本の内訳		
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）	162,836,622円	291,584,051円
	農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）	625,435,307円	1,123,549,131円
	NZAM・ベータ 米国2資産（株式＋REIT）	- 円	7,950,534円
	NZAM・ベータ 米国REIT	- 円	17,964,119円
	合計	788,271,929円	1,441,047,835円
2.	本書における開示対象ファンドの計算期間の末日における受益権の総数	788,271,929口	1,441,047,835口
3.	一口当たり純資産額 (一万口当たり純資産額)	1.3301円 (13,301円)	1.1731円 (11,731円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の状況に関する事項

項目	自 2018年11月16日 至 2019年11月15日	自 2019年11月16日 至 2020年11月16日
1．金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。	同左
2．金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権等であります。 当ファンドが保有する有価証券は、全て売買目的で保有しており、デリバティブ取引は、ヘッジ目的以外にも利用する場合があります。また、これらの詳細は、「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）有価証券の評価基準及び評価方法、デリバティブ等の評価基準及び評価方法」に記載しております。 当該金融商品は、金利変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、価格変動リスク等に晒されています。	同左
3．金融商品に係るリスクの管理体制	フロント部門では、ポジションリスク管理及びパフォーマンス管理を行っています。また、決定された運用計画に基づいた運用（あるいはポジション組成）となっているか管理を行っております。 ミドル部門は、ファンド運用状況の日々のモニタリングや定期的なフィードバックを行ないフロント部門を牽制しております。法令等のルールや組織的に決定された運用計画に従って運用されるよう、日常的な管理を行うほか、運用管理会議を開催してこれらの遵守状況を検証しております。また、各種運用リスクとパフォーマンスの計測・管理を行うほか、運用リスク管理会議を開催してこれらの管理状況を検証しております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

項目	2019年11月15日現在	2020年11月16日現在
1．貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2．時価の算定方法	投資証券 「（重要な会計方針に係る事項に関する注記）」に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権 短期で決済されるため、帳簿価額を時価としております。	同左
3．金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（自 2018年11月16日 至 2019年11月15日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	82,636,904
合計	82,636,904

（自 2019年11月16日 至 2020年11月16日）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	3,941,878
合計	3,941,878

（デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（３）附属明細表

第１ 有価証券明細表

株式

該当事項はありません。

株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資証券	ACADIA REALTY TRUST	1,542	20,770.74	
		AGREE REALTY CORP	962	64,569.44	
		ALEXANDER & BALDWIN INC	1,293	19,925.13	
		ALEXANDER'S INC	38	10,444.30	
		ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUITIES	2,096	344,519.52	
		AMERICAN ASSETS TRUST INC	891	23,700.60	
		AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC	2,460	100,122.00	
		AMERICAN FINANCE TRUST INC	1,939	14,018.97	
		AMERICAN HOMES 4 RENT-A	4,764	144,253.92	
		AMERICOLD REALTY TRUST	3,639	134,060.76	
		APARTMENT INVT & MGMT CO-A	2,660	82,699.40	
		APPLE HOSPITALITY REIT INC	3,710	45,892.70	
		ARMADA HOFFLER PROPERTIES INC	1,035	10,743.30	
		AVALONBAY COMMUNITIES INC	2,515	425,890.10	
		BLUEROCK RESIDENTIAL GROWTH REIT INC-A	440	4,070.00	
		BOSTON PROPERTIES INC	2,531	231,890.22	
		BRANDYWINE REALTY TRUST	3,048	32,766.00	
		BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	5,298	80,582.58	
		BRT APARTMENTS CORP	200	2,640.00	
		CAMDEN PROPERTY TRUST	1,741	174,639.71	
		CARETRUST REIT INC	1,711	33,877.80	
		CHATHAM LODGING TRUST	839	8,314.49	
		CIM COMMERCIAL TRUST CORP	201	2,160.75	
		CITY OFFICE REIT INC	776	6,091.60	
		CLIPPER REALTY INC	267	1,519.23	
		COLONY CAPITAL INC	8,604	34,243.92	
		COLUMBIA PROPERTY TRUST INC	2,046	25,840.98	
		COMMUNITY HEALTHCARE TRUST INC	382	18,091.52	
		CORECIVIC INC	2,138	14,110.80	
		COREPOINT LODGING INC	696	4,015.92	
		CORESITE REALTY CORP	760	97,941.20	
		CORPORATE OFFICE PROPERTIES TRUST	2,005	51,287.90	
		COUSINS PROPERTIES INC	2,655	83,738.70	
		CUBESMART	3,462	117,708.00	
		CYRUSONE INC	2,089	152,016.53	

DIAMONDROCK HOSPITALITY CO	3,565	23,707.25	
DIGITAL REALTY TRUST INC	4,807	695,332.55	
DIVERSIFIED HEALTHCARE TRUST	4,252	17,050.52	
DOUGLAS EMMETT INC	2,946	89,823.54	
DUKE REALTY CORP	6,622	267,065.26	
EASTERLY GOVERNMENT PROPERTIES INC	1,424	31,071.68	
EASTGROUP PROPERTIES INC	703	102,680.18	
EMPIRE STATE REALTY TRUST INC-A	2,518	19,438.96	
EPR PROPERTIES	1,333	40,469.88	
EQUINIX INC	1,583	1,204,362.23	
EQUITY COMMONWEALTH	2,172	59,078.40	
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	3,027	189,520.47	
EQUITY RESIDENTIAL	6,120	368,118.00	
ESSENTIAL PROPERTIES REALTY	1,820	35,617.40	
ESSEX PROPERTY TRUST INC	1,165	296,970.15	
EXTRA SPACE STORAGE INC	2,307	271,580.04	
FARMLAND PARTNERS INC	476	3,669.96	
FEDERAL REALTY INVS TRUST	1,230	108,818.10	
FIRST INDUSTRIAL REALTY TRUST	2,273	97,352.59	
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	1,257	36,226.74	
FRANKLIN STREET PROPERTIES CORP	1,726	8,181.24	
FRONT YARD RESIDENTIAL CORP	869	11,627.22	
GAMING AND LEISURE PROPERTIES INC.	3,706	154,354.90	
GEO GROUP INC	2,168	19,403.60	
GETTY REALTY CORP	629	17,920.21	
GLADSTONE COMMERCIAL CORP	608	10,944.00	
GLADSTONE LAND CORPORATION	350	4,994.50	
GLOBAL MEDICAL REIT INC	744	10,572.24	
GLOBAL NET LEASE INC	1,599	26,399.49	
HEALTHCARE REALTY TRUST INC	2,431	78,083.72	
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	3,906	110,071.08	
HEALTHPEAK PROPERTIES INC.	9,620	285,810.20	
HERSHA HOSPITALITY TRUST	652	4,355.36	
HIGHWOODS PROPERTIES INC	1,857	66,852.00	
HOST HOTELS AND RESORTS INC	12,604	167,003.00	
HUDSON PACIFIC PROPERTIES INC	2,741	69,621.40	
INDEPENDENCE REALTY TRUST INC	1,693	23,092.52	
INDUSTRIAL LOGISTICS PROPERTIES TRUST	1,165	24,965.95	
INNOVATIVE INDUSTRIAL PROPERTIES	388	59,154.48	
INVESTORS REAL ESTATE TRUST	229	16,575.02	
INVITATION HOMES INC	10,017	292,195.89	
IRON MOUNTAIN INC	5,149	131,248.01	

JBG SMITH PROPERTIES	2,008	59,798.24	
KILROY REALTY CORP	1,873	113,466.34	
KIMCO REALTY CORP	7,729	109,906.38	
KITE REALTY GROUP TRUST	1,505	20,708.80	
LEXINGTON REALTY TRUST	4,946	52,526.52	
LIFE STORAGE INC	838	97,719.18	
LTC PROPERTIES INC	701	26,406.67	
MACERICH CO/THE	2,003	17,646.43	
MACK-CALI REALTY CORP	1,540	20,343.40	
MEDICAL PROPERTIES TRUST INC	9,451	183,349.40	
MID-AMERICA APARTMENT COMMUNITIES INC	2,044	270,523.40	
MONMOUTH REAL ESTATE INV CORP	1,751	25,477.05	
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	3,101	123,295.76	
NATIONAL STORAGE AFFILIATES TRUST	1,106	40,280.52	
NATL HEALTH INVESTORS INC	798	52,947.30	
NEW SENIOR INVESTMENT GROUP	1,380	6,541.20	
NEXPOINT RESIDENTIAL TRUST	391	17,278.29	
OFFICE PROPERTIES INCOME TRUST	862	19,136.40	
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	4,056	143,257.92	
ONE LIBERTY PROPERTIES INC	286	4,810.52	
PARAMOUNT GROUP INC	3,012	23,523.72	
PARK HOTELS & RESORTS INC	4,210	59,824.10	
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	2,339	40,137.24	
PHYSICIANS REALTY TRUST	3,720	69,601.20	
PIEDMONT OFFICE REALTY TRUST INC	2,252	33,892.60	
PLYMOUTH INDUSTRIAL REIT INC	421	5,599.30	
PREFERRED APARTMENT COMMUN-A	887	6,546.06	
PROLOGIS INC	13,202	1,366,803.06	
PS BUSINESS PARKS INC/CA	359	49,502.51	
PUBLIC STORAGE	2,718	636,147.90	
QTS REALTY TRUST INC-CL A	1,096	69,924.80	
REALTY INCOME CORP	6,166	388,766.30	
REGENCY CENTERS CORP	2,819	128,912.87	
RETAIL OPPORTUNITY INVESTMENTS	2,107	27,412.07	
RETAIL PROPERTIES OF AMERICA-A	3,829	29,330.14	
RETAIL VALUE INC	291	4,047.81	
REXFORD INDUSTRIAL REALTY INC	2,212	112,170.52	
RLJ LODGING TRUST	2,950	34,544.50	
RPT REALTY	1,447	9,405.50	
RYMAN HOSPITALITY PROPERTIES	983	57,800.40	
SABRA HEALTH CARE REIT INC	3,674	60,694.48	
SAFEHOLD INC	247	16,425.50	

	SAUL CENTERS INC	228	6,703.20	
	SERITAGE GROWTH PROP-A REIT	642	9,302.58	
	SERVICE PROPERTIES TRUST	2,941	30,292.30	
	SIMON PROPERTY	5,467	408,384.90	
	SITE CENTERS CORP	2,693	24,775.60	
	SL GREEN REALTY CORP	1,309	71,746.29	
	SPIRIT REALTY CAPITAL INC	1,841	67,012.40	
	STAG INDUSTRIAL INC	2,665	83,201.30	
	STORE CAPITAL CORP	4,076	128,108.68	
	SUMMIT HOTEL PROPERTIES INC	1,889	14,280.84	
	SUN COMMUNITIES INC	1,756	257,482.28	
	SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	3,854	38,308.76	
	TANGER FACTORY OUTLET CENTER	1,670	14,529.00	
	TAUBMAN CENTERS INC	1,103	43,546.44	
	TERRENO REALTY CORP	1,221	75,128.13	
	UDR INC	5,273	204,961.51	
	UMH PROPERTIES INC	687	9,776.01	
	UNIVERSAL HEALTH REALTY INCOME TRUST	229	13,820.15	
	URBAN EDGE PROPERTIES	1,960	24,108.00	
	URSTADT BIDDLE-CLASS A	536	6,088.96	
	VENTAS INC	6,667	334,016.70	
	VEREIT INC	19,264	141,783.04	
	VICI PROPERTIES INC	9,537	246,149.97	
	VORNADO REALTY TRUST	2,801	107,866.51	
	WASHINGTON PRIME GROUP INC	3,350	2,365.43	
	WASHINGTON REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	1,472	33,267.20	
	WEINGARTEN REALTY INVESTORS	2,152	45,192.00	
	WELLTOWER INC	7,457	488,955.49	
	WHITESTONE REIT	711	5,183.19	
	WP CAREY INC	3,108	217,311.36	
	XENIA HOTELS & RESORTS INC	2,032	23,835.36	
米ドル 小計		397,785	15,984,454.54 (1,673,412,545)	
合 計		397,785	1,673,412,545 (1,673,412,545)	

(注1)投資証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(注2)通貨種類毎の小計欄の()内は、邦貨換算額（単位:円）であります。

(注3)合計金額欄の()内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注4)外貨建有価証券の内訳

種類	銘柄数	組入投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
米ドル	株式 150銘柄	99.0%	100.0%

第2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

２【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（安定運用コース）

（2020年12月30日現在）

資産総額	9,934,089,871円
負債総額	3,271,914,882円
純資産総額（ - ）	6,662,174,989円
発行済口数	6,208,634,439口
1万口当たり純資産額（ / ）	10,730円

農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（資産形成コース）

（2020年12月30日現在）

資産総額	11,799,356,670円
負債総額	3,884,010,320円
純資産総額（ - ）	7,915,346,350円
発行済口数	6,762,764,069口
1万口当たり純資産額（ / ）	11,704円

（参考）

日経２２５インデックス・マザーファンド

純資産額計算書

（2020年12月30日現在）

資産総額	6,035,944,130円
負債総額	1,471,219,962円
純資産総額（ - ）	4,564,724,168円
発行済口数	3,573,861,303口
1万口当たり純資産額（ / ）	12,773円

J A日本債券マザーファンド

純資産額計算書

（2020年12月30日現在）

資産総額	67,112,194,640円
負債総額	2,152,520,528円
純資産総額（ - ）	64,959,674,112円
発行済口数	46,092,003,266口
1万口当たり純資産額（ / ）	14,093円

東証ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド

純資産額計算書

(2020年12月30日現在)

資産総額	1,973,682,504円
負債総額	95,396,415円
純資産総額（ - ）	1,878,286,089円
発行済口数	1,597,001,799口
1万口当たり純資産額（ / ）	11,761円

Ｓ＆Ｐ５００インデックス・マザーファンド

純資産額計算書

(2020年12月30日現在)

資産総額	5,745,473,012円
負債総額	267,804,318円
純資産総額（ - ）	5,477,668,694円
発行済口数	4,115,519,899口
1万口当たり純資産額（ / ）	13,310円

米国債券・マザーファンド

純資産額計算書

(2020年12月30日現在)

資産総額	4,174,402,173円
負債総額	257,654,632円
純資産総額（ - ）	3,916,747,541円
発行済口数	3,380,539,994口
1万口当たり純資産額（ / ）	11,586円

Ｓ＆Ｐ米国ＲＥＩＴインデックス・マザーファンド

純資産額計算書

(2020年12月30日現在)

資産総額	1,696,247,843円
負債総額	46,921,863円
純資産総額（ - ）	1,649,325,980円
発行済口数	1,425,697,779口
1万口当たり純資産額（ / ）	11,569円

第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

（１）受益証券の名義書換手続き

該当事項はありません。

ファンドの受益権は、振替受益権であり、委託者は、この信託の受益権を取り扱う振替機関が社振法の規定により主務大臣の指定を取り消された場合または当該指定が効力を失った場合であって、当該振替機関の振替業を承継する者が存在しない場合その他やむを得ない事情がある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。

なお、受益者は、委託者がやむを得ない事情等により受益証券を発行する場合を除き、受益証券の再発行の請求を行わないものとします。

（２）受益者に対する特典

該当事項はありません。

（３）受益権の譲渡

受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。

上記の申請のある場合には、上記の振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、上記の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。

上記の振替について、委託者は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託者が必要と認めたときまたはやむをえない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

（４）受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託者および受託者に対抗することができません。

（５）受益権の再分割

委託者は、受託者と協議のうえ、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

（６）償還金

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者としてします。）に支払います。

（７）質権口記載又は記録の受益権の取り扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付け、一部解約金および償還金の支払い等については、約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取り扱われます。

第二部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

（1）資本金の額（2020年12月30日現在）

34億2千万円

発行する株式の総数：116,400株（普通株式101,400株、A種種類株式15,000株）

発行済株式総数：53,400株（普通株式38,400株、A種種類株式15,000株）

最近5年間における資本金の額の増減

・2012年7月26日 A種種類株式15,000株を発行し15億円増資（資本金34億2千万円）

（注）A種種類株式は議決権を有しません。

（2）委託会社等の機構

a．委託会社等の機構（委託会社等の意思決定機構）

定款に基づき、10名以内の取締役が、株主総会において選任されます。取締役の選任は、総株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、その議決権の3分の2以上をもってこれを行い、累積投票によらないものとします。

取締役の任期は、就任後2年内の最終の決算期に関する定時株主総会の終結のときまでとし、補欠により選任された取締役の任期は、退任者の残存期間とします。

取締役会はその決議をもって、取締役の中より取締役社長1名を置くとともに、取締役会長1名、取締役副社長、専務取締役および常務取締役若干名を選任することができます。また取締役の中より代表取締役を選任します。

取締役会は、法令に別段の定めがある場合を除き、代表取締役が招集し、議長となります。代表取締役に事故がある時は、あらかじめ取締役会の定めた順序により、他の取締役がこれに代わります。取締役会の招集通知は、開催日の3日前までに発することとします。また、取締役および監査役全員の同意がある場合は、招集の手続きを経ないで取締役会を開催することができます。

取締役会は、法令または定款に定められた事項を決議します。その決議は、取締役の過半数が出席し、その出席取締役の過半数をもって行います。

b．運用プロセス（投資運用の意思決定機構）

運用に関する会議等

1．投資戦略委員会

原則として月1回以上開催し、投資環境や市場動向等を踏まえ、最適な資産配分を決定します。

2．資産ポートフォリオ委員会

原則として月1回以上開催し、個別資産毎にセクター、スタイル、ファクター等のリスク配分を決定します。

3．銘柄会議

必要に応じ開催し、ポートフォリオ構築に必要な銘柄の相対的な優位性等を決定します。

4．個別ファンド運用会議

運用担当役員が、特に必要と認めたファンドの運用方針を、個別に審議し決定します。

5．運用リスク管理会議

原則として月1回開催し、ファンド運用資産に係るリスクを的確に把握・管理することを目的に、運用リスクや運用パフォーマンスの状況について報告・審議を行います。

6．運用管理会議

原則として月1回開催し、ファンドの法令等（法令、協会ルール、信託約款等）の遵守状況の検証および運用計画と実績の検証を行います。

運用の流れ

1．運用方針の決定

経済環境や市場環境等グローバルな投資情報の分析等に基づき、最適な資産配分を決定した後、個別資産毎のリスク配分および資産構成銘柄等を組織的な意思決定プロセスを通じて決定しています。

2．運用の実践

ファンドマネージャーは、ファンド毎のリスク許容度やガイドライン等を考慮しながら、上記決定を受けた運用方針に基づいた運用を行います。

3．運用状況の評価

ファンドの運用状況については、運用リスク管理会議や運用管理会議による運用状況等の評価を通じ、最適な投資行動を実践しているかの確認を行っています。

2【事業の内容及び営業の概況】

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託者は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務および第二種金融商品取引業を行っています。

2020年12月30日現在、委託者が運用を行っている証券投資信託は以下のとおりです。

種類別（基本的性格）	本数	純資産総額
株式投資信託	272本	4,281,602百万円
公社債投資信託	75本	295,752百万円
合計	347本	4,577,354百万円

3【委託会社等の経理状況】

1．当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）により、作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。以下「中間財務諸表等規則」という。）、並びに同規則第38条第1項及び第57条第1項の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）により作成しております。

2．当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、事業年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人により監査を受けております。

また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第28期中間会計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の中間財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人の中間監査を受けております。

（１）【貸借対照表】

		前事業年度 (2019年3月31日)		当事業年度 (2020年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)		金額 (千円)	
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	1		10,953,987		1,500,057
分別金信託			100,000		100,000
有価証券			91,023		-
1年内償還予定のその他の関係 会社有価証券			1,000,000		1,000,000
立替金			-		18,100,000
前払費用			116,844		124,580
未収委託者報酬			1,672,837		1,838,990
未収運用受託報酬			197,286		150,845
未収投資助言報酬			146,031		162,884
未収収益			1,546		989
その他			30,225		49,574
流動資産計			14,309,782		23,027,922
固定資産					
有形固定資産			148,382		160,681
建物	2	95,253		98,910	
器具備品	2	53,129		61,770	
無形固定資産			8,281		7,610
商標権		5,886		5,216	
電話加入権等		2,394		2,394	
投資その他の資産			5,244,866		4,303,635
投資有価証券		964,082		1,003,692	
その他の関係会社有価証券		4,000,000		3,000,000	
長期差入保証金		82,624		80,859	
長期前払費用		2,743		2,702	
会員権		6,700		6,700	
繰延税金資産		188,715		209,680	
固定資産計			5,401,530		4,471,926
資産合計			19,711,313		27,499,849

		前事業年度 (2019年3月31日)		当事業年度 (2020年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)		金額 (千円)	
(負債の部)					
流動負債					
借入金			-		7,000,000
預り金			1,500,896		838,534
未払金			619,815		674,602
未払収益分配金		13		13	
未払償還金		3,132		3,132	
未払手数料		603,800		659,294	
その他未払金		12,868		12,161	
未払費用			125,004		152,123
未払法人税等			651,420		665,703
未払消費税等			98,144		137,084
賞与引当金			180,895		192,976
流動負債計			3,176,175		9,661,024
固定負債					
退職給付引当金			187,460		204,533
役員退任慰労引当金			59,600		45,400
固定負債計			247,060		249,933
負債合計			3,423,235		9,910,957
(純資産の部)					
株主資本					
資本金			3,420,000		3,420,000
資本剰余金					
資本準備金		1,500,000		1,500,000	
資本剰余金計			1,500,000		1,500,000
利益剰余金					
利益準備金		74,040		74,040	
その他利益剰余金		11,256,010		12,619,519	
別途積立金		8,805,000		10,005,000	
繰越利益剰余金		2,451,010		2,614,519	
利益剰余金計			11,330,050		12,693,559
株主資本計			16,250,050		17,613,559
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金			38,026		24,667
評価・換算差額等計			38,026		24,667
純資産合計			16,288,077		17,588,892
負債純資産合計			19,711,313		27,499,849

（２）【損益計算書】

		前事業年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)		当事業年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)		金額 (千円)	
営業収益					
委託者報酬			7,793,271		8,458,016
運用受託報酬			965,238		898,248
投資助言報酬			281,724		280,440
その他営業収益			593		-
営業収益計			9,040,826		9,636,704
営業費用					
支払手数料			1,704,583		1,614,335
広告宣伝費			37,891		15,912
調査費			1,160,822		1,357,718
調査費		540,390		580,513	
委託調査費		618,070		774,552	
図書費		2,361		2,652	
委託計算費			339,499		362,447
営業雑経費			84,914		110,063
通信費		21,031		21,707	
印刷費		41,155		58,336	
協会費		13,173		15,124	
諸会費		1,347		1,469	
その他営業雑経費		8,205		13,425	
営業費用計			3,327,712		3,460,477
一般管理費					
給料			1,336,594		1,403,962
役員報酬		88,362		84,469	
給料・手当		895,684		939,814	
賞与		156,753		176,302	
賞与引当金繰入額		180,895		192,976	
役員退任慰労引当金繰入額		14,900		10,400	
福利厚生費			170,844		184,734
交際費			18,673		21,211
旅費交通費			39,994		43,592
租税公課			93,387		103,638
不動産賃借料			169,149		174,195
賃借料			1,748		-
役員退任慰労金			-		3,750
退職給付費用			44,599		46,152
固定資産減価償却費			28,828		31,759
業務委託費			282,049		346,403
諸経費			142,172		160,019
一般管理費計			2,328,042		2,519,421
営業利益			3,385,071		3,656,806

		前事業年度 （自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日）		当事業年度 （自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日）	
区分	注記 番号	金額 （千円）		金額 （千円）	
営業外収益					
受取配当金			9,268		7,701
有価証券利息	1		8,193		5,681
受取利息			62		82
投資有価証券売却益			1,131		25,593
投資有価証券償還益			104		637
その他			132		564
営業外収益計			18,892		40,260
営業外費用					
支払利息	1		4,391		3,925
投資有価証券売却損			28,297		1,036
投資有価証券償還損			146		-
その他			268		3,232
営業外費用計			33,103		8,193
經常利益			3,370,861		3,688,874
特別損失					
固定資産除却損	2		0		13
特別損失計			0		13
税引前当期純利益			3,370,861		3,688,860
法人税、住民税及び事業税			1,040,431		1,145,683
法人税等調整額			10,324		11,686
法人税等合計			1,030,106		1,133,996
当期純利益			2,340,754		2,554,863

（３）【株主資本等変動計算書】

前事業年度(自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,420,000	1,500,000	1,500,000	74,040	7,905,000	2,000,856	9,979,896	14,899,896
当期変動額								
剰余金の配当						990,600	990,600	990,600
別途積立金の積立					900,000	900,000	—	—
当期純利益						2,340,754	2,340,754	2,340,754
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	900,000	450,154	1,350,154	1,350,154
当期末残高	3,420,000	1,500,000	1,500,000	74,040	8,805,000	2,451,010	11,330,050	16,250,050

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	51,680	51,680	14,951,577
当期変動額			
剰余金の配当			990,600
別途積立金の積立			—
当期純利益			2,340,754
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	13,653	13,653	13,653
当期変動額合計	13,653	13,653	1,336,500
当期末残高	38,026	38,026	16,288,077

当事業年度(自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

項目	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,420,000	1,500,000	1,500,000	74,040	8,805,000	2,451,010	11,330,050	16,250,050
当期変動額								
剰余金の配当						1,191,355	1,191,355	1,191,355
別途積立金の積立					1,200,000	1,200,000	—	—
当期純利益						2,554,863	2,554,863	2,554,863
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	1,200,000	163,508	1,363,508	1,363,508
当期末残高	3,420,000	1,500,000	1,500,000	74,040	10,005,000	2,614,519	12,693,559	17,613,559

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	38,026	38,026	16,288,077
当期変動額			
剰余金の配当			1,191,355
別途積立金の積立			—
当期純利益			2,554,863
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	62,693	62,693	62,693
当期変動額合計	62,693	62,693	1,300,814
当期末残高	24,667	24,667	17,588,892

重要な会計方針

１．有価証券の評価基準及び評価方法

（１）満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

（２）その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定）を採用しております。

２．固定資産の減価償却の方法

（１）有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、建物（附属設備を除く。）及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 5～50年

器具備品 3～15年

（２）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

商標権 10年

３．引当金の計上基準

（１）賞与引当金

従業員に対する賞与の支払いに備えるため、支給見込額を計上しております。

（２）退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

（３）役員退任慰労引当金

役員の退任慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

４．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

注記事項

（貸借対照表関係）

前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
1 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは次のとおりであります。 預金 10,848,776千円	1 関係会社に対する資産及び負債 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれているものは次のとおりであります。 預金 1,357,112千円
2 有形固定資産の減価償却累計額 建物 86,645千円 器具備品 105,592千円 合計 192,238千円	2 有形固定資産の減価償却累計額 建物 93,907千円 器具備品 126,749千円 合計 220,656千円

（損益計算書関係）

前事業年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
1 各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。 有価証券利息 8,193千円 支払利息 4,391千円	1 各科目に含まれている関係会社に対するものは次のとおりであります。 有価証券利息 5,681千円 支払利息 3,925千円
2 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 器具備品 0千円 合計 0千円	2 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 器具備品 13千円 合計 13千円

（株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

１．発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	38,400	—	—	38,400
A種種類株式（株）	15,000	—	—	15,000
合 計（株）	53,400	—	—	53,400

２．配当に関する事項

（１）配当金支払額等

決 議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基 準 日	効力発生日
2018年6月25日 定時株主総会	普通株式	969,600	25,250	2018年3月31日	2018年6月26日
	A種種類株式	21,000	1,400	2018年3月31日	2018年6月26日

（２）基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決 議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	配当の原資	1株当たり 配当額（円）	基 準 日	効力発生日
2019年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,170,355	利益剰余金	30,478	2019年3月31日	2019年6月25日
	A種種類株式	21,000	利益剰余金	1,400	2019年3月31日	2019年6月25日

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

１．発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	38,400	-	-	38,400
A種種類株式（株）	15,000	-	-	15,000
合 計（株）	53,400	-	-	53,400

２．配当に関する事項

（１）配当金支払額等

決 議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基 準 日	効力発生日
2019年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,170,355	30,478	2019年3月31日	2019年6月25日
	A種種類株式	21,000	1,400	2019年3月31日	2019年6月25日

（２）基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議予定	株式の種類	配当金の総額 （千円）	配当の原資	1株当たり 配当額（円）	基 準 日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	1,286,400	利益剰余金	33,500	2020年3月31日	2020年6月26日
	A種種類株式	21,000	利益剰余金	1,400	2020年3月31日	2020年6月26日

（リース取引関係）

前事業年度 2019年3月31日	当事業年度 2020年3月31日
該当事項はありません。	該当事項はありません。

（金融商品関係）

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

１．金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については主に安全性の高い金融商品により行っております。なお、投資有価証券に含まれる投資信託については、市場リスクに晒されておりますが、その取得については、社内規定により、取得金額の上限を定めるとともに、当社が設定する投資信託について、当初設定時における取得、または商品性を適正に維持するための取得に限定しており、毎月時価の把握を行っております。また、金融債での運用については、毎月時価の把握や金利上昇時の評価損失等のリスク指標の把握を行っております。

２．金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）をご参照ください。）。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	10,953,987	10,953,987	-
(2)有価証券及び投資有価証券 其他有価証券	1,055,106	1,055,106	-
(3)その他の関係会社有価証券（*） 満期保有目的の債券	5,000,000	5,003,175	3,175
資産計	17,009,094	17,012,269	3,175

（*）1年内償還予定のその他の関係会社有価証券を含んでおります。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資 産

(1)現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2)有価証券及び投資有価証券

投資信託の時価は、基準価額によっております。

(3)その他の関係会社有価証券

金融債の時価は、取引金融機関の提示する参考時価情報によっております。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

該当事項はありません。

（注3）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
預金	10,953,697	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 其他有価証券のうち満 期のあるもの	91,023	661,233	34,918	1,045
その他の関係会社有価証券 満期保有目的の債券	1,000,000	4,000,000	-	-
合計	12,044,720	4,661,233	34,918	1,045

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については主に安全性の高い金融商品により行っております。なお、投資有価証券に含まれる投資信託については、市場リスクに晒されておりますが、その取得については、社内規定により、取得金額の上限を定めるとともに、当社が設定する投資信託について、当初設定時における取得、または商品性を適正に維持するための取得に限定しており、毎月時価の把握を行っております。また、金融債での運用については、毎月時価の把握や金利上昇時の評価損失等のリスク指標の把握を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	1,500,057	1,500,057	-
(2)立替金	18,100,000	18,100,000	-
(3)未収委託者報酬	1,838,990	1,838,990	-
(4)有価証券及び投資有価証券 其他有価証券	1,003,692	1,003,692	-
(5)その他の関係会社有価証券(＊) 満期保有目的の債券	4,000,000	3,998,450	1,550
資産計	26,442,739	26,441,189	1,550
(1)短期借入金	7,000,000	7,000,000	-
負債計	7,000,000	7,000,000	-

（＊）1年内償還予定のその他の関係会社有価証券を含んでおります。

（注1）金融商品の時価の算定方法

資 産

（1）現金及び預金、（2）立替金、（3）未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

（4）有価証券及び投資有価証券

投資信託の時価は、当期の決算日の基準価額によっております。

（5）その他の関係会社有価証券

金融債の時価は、取引金融機関が提示する参考時価情報によっております。

負 債

（1）短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

（注2）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：千円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
預金	1,499,843	-	-	-
未収委託者報酬	1,838,990	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 其他有価証券のうち満 期のあるもの	-	542,216	86,552	90,900
その他の関係会社有価証券 満期保有目的の債券	1,000,000	3,000,000	-	-
合計	4,338,833	3,542,216	86,552	90,900

（注3）社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の返済日後の返済予定額

（単位：千円）

	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超
短期借入金	7,000,000	-	-	-	-	-
合計	7,000,000	-	-	-	-	-

（有価証券関係）

前事業年度（2019年3月31日）

１．満期保有目的の債券

（単位：千円）

	種類	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	金融債	2,750,000	2,754,025	4,025
	小計	2,750,000	2,754,025	4,025
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	金融債	2,250,000	2,249,150	850
	小計	2,250,000	2,249,150	850
合計		5,000,000	5,003,175	3,175

２．その他有価証券

（単位：千円）

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他	662,842	573,533	89,308
	小計	662,842	573,533	89,308
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	392,264	426,739	34,475
	小計	392,264	426,739	34,475
合計		1,055,106	1,000,273	54,832

（注）時価が取得原価に比べて著しく下落したものについては、回復可能性があるとは判断される銘柄を除き、当該時価をもって貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）することとしておりますが、当事業年度においては、該当事項はありません。

また、時価が著しく下落したと判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として以下のとおりであります。

時価が取得原価の50%以下の銘柄

時価が取得原価の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

３．売却したその他有価証券

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	281,834	1,131	28,297
合計	281,834	1,131	28,297

当事業年度（2020年3月31日）

１．満期保有目的の債券

（単位：千円）

	種類	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	金融債	750,000	750,450	450
	小計	750,000	750,450	450
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	金融債	3,250,000	3,248,000	2,000
	小計	3,250,000	3,248,000	2,000
合計		4,000,000	3,998,450	1,550

２．その他有価証券

（単位：千円）

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他	527,717	457,409	70,307
	小計	527,717	457,409	70,307
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	475,975	563,421	87,446
	小計	475,975	563,421	87,446
合計		1,003,692	1,020,831	17,138

（注）時価が取得原価に比べて著しく下落したものについては、回復可能性があるとは判断される銘柄を除き、当該時価をもって貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当事業年度の損失として処理（以下、「減損処理」という。）することとしておりますが、当事業年度においては、該当事項はありません。

また、時価が著しく下落したと判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として以下のとおりであります。

時価が取得原価の50%以下の銘柄

時価が取得原価の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

３．売却したその他有価証券

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他	117,187	25,593	1,036
合計	117,187	25,593	1,036

（デリバティブ取引関係）

前事業年度（2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（2020年3月31日）

該当事項はありません。

（退職給付関係）

１．採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として退職一時金制度（非積立型制度であります。）を採用しております。

当社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

２．確定給付制度

（１）簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表（単位：千円）

	前事業年度 （自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日）
退職給付引当金の期首残高	179,077	187,460
退職給付費用	28,033	28,307
退職給付の支払額	19,650	11,234
退職給付引当金の期末残高	187,460	204,533

（２）退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表（単位：千円）

	前事業年度 （2019年3月31日）	当事業年度 （2020年3月31日）
非積立型制度の退職給付債務	187,460	204,533
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	187,460	204,533
退職給付引当金	187,460	204,533
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	187,460	204,533

（３）退職給付費用

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日）
簡便法で計算した退職給付費用	28,033	28,307

（税効果会計関係）

（単位：千円）

前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)																																																																
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 の主な原因別の内訳 繰延税金資産 <table> <tr><td>ソフトウェア償却超過額</td><td>51,625</td></tr> <tr><td>敷金償却否認</td><td>3,960</td></tr> <tr><td>会員権評価損否認</td><td>2,591</td></tr> <tr><td>電話加入権評価損</td><td>1,395</td></tr> <tr><td>賞与引当金</td><td>55,390</td></tr> <tr><td>役員退任慰労引当金</td><td>18,249</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td>57,400</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td>10,556</td></tr> <tr><td>未払事業税</td><td>35,833</td></tr> <tr><td>その他</td><td>5,272</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td>242,275</td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td>26,213</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td>216,062</td></tr> </table> 繰延税金負債 <table> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td>27,346</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td>27,346</td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td>188,715</td></tr> </table> 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 当事業年度は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。	ソフトウェア償却超過額	51,625	敷金償却否認	3,960	会員権評価損否認	2,591	電話加入権評価損	1,395	賞与引当金	55,390	役員退任慰労引当金	18,249	退職給付引当金	57,400	その他有価証券評価差額金	10,556	未払事業税	35,833	その他	5,272	繰延税金資産小計	242,275	評価性引当額	26,213	繰延税金資産合計	216,062	その他有価証券評価差額金	27,346	繰延税金負債合計	27,346	繰延税金資産の純額	188,715	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生 の主な原因別の内訳 繰延税金資産 <table> <tr><td>ソフトウェア償却超過額</td><td>52,965</td></tr> <tr><td>敷金償却否認</td><td>4,450</td></tr> <tr><td>会員権評価損否認</td><td>2,591</td></tr> <tr><td>電話加入権評価損</td><td>1,395</td></tr> <tr><td>賞与引当金</td><td>59,089</td></tr> <tr><td>役員退任慰労引当金</td><td>13,901</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td>62,628</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td>26,775</td></tr> <tr><td>未払事業税</td><td>36,548</td></tr> <tr><td>その他</td><td>5,978</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td>266,324</td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td>35,115</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td>231,208</td></tr> </table> 繰延税金負債 <table> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td>21,528</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td>21,528</td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td>209,680</td></tr> </table> 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 当事業年度は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。	ソフトウェア償却超過額	52,965	敷金償却否認	4,450	会員権評価損否認	2,591	電話加入権評価損	1,395	賞与引当金	59,089	役員退任慰労引当金	13,901	退職給付引当金	62,628	その他有価証券評価差額金	26,775	未払事業税	36,548	その他	5,978	繰延税金資産小計	266,324	評価性引当額	35,115	繰延税金資産合計	231,208	その他有価証券評価差額金	21,528	繰延税金負債合計	21,528	繰延税金資産の純額	209,680
ソフトウェア償却超過額	51,625																																																																
敷金償却否認	3,960																																																																
会員権評価損否認	2,591																																																																
電話加入権評価損	1,395																																																																
賞与引当金	55,390																																																																
役員退任慰労引当金	18,249																																																																
退職給付引当金	57,400																																																																
その他有価証券評価差額金	10,556																																																																
未払事業税	35,833																																																																
その他	5,272																																																																
繰延税金資産小計	242,275																																																																
評価性引当額	26,213																																																																
繰延税金資産合計	216,062																																																																
その他有価証券評価差額金	27,346																																																																
繰延税金負債合計	27,346																																																																
繰延税金資産の純額	188,715																																																																
ソフトウェア償却超過額	52,965																																																																
敷金償却否認	4,450																																																																
会員権評価損否認	2,591																																																																
電話加入権評価損	1,395																																																																
賞与引当金	59,089																																																																
役員退任慰労引当金	13,901																																																																
退職給付引当金	62,628																																																																
その他有価証券評価差額金	26,775																																																																
未払事業税	36,548																																																																
その他	5,978																																																																
繰延税金資産小計	266,324																																																																
評価性引当額	35,115																																																																
繰延税金資産合計	231,208																																																																
その他有価証券評価差額金	21,528																																																																
繰延税金負債合計	21,528																																																																
繰延税金資産の純額	209,680																																																																

（資産除去債務関係）

前事業年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
本社は不動産賃貸借契約により、退去時における原状回復に係る債務を有しております。 当該賃貸借契約については、敷金が資産計上されておりますので、「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」第9項、第15項に基づき、資産除去債務の負債計上及びこれに対応する除去費用の資産計上に代えて、原状回復に係る費用を敷金の回収が見込めない金額として合理的に見積もり、そのうち当事業年度の負担に属する金額を費用に計上しております。	本社は不動産賃貸借契約により、退去時における原状回復に係る債務を有しております。 当該賃貸借契約については、敷金が資産計上されておりますので、「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」第9項、第15項に基づき、資産除去債務の負債計上及びこれに対応する除去費用の資産計上に代えて、原状回復に係る費用を敷金の回収が見込めない金額として合理的に見積もり、そのうち当事業年度の負担に属する金額を費用に計上しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1．製品及びサービスごとの情報

投資信託委託会社としての投資運用業、投資一任契約及び投資助言契約に係る投資運用業それぞれの営業収益は損益計算書に記載されております。

2．地域ごとの情報

(1)営業収益

（単位：千円）

日本	ケイマン	合計
8,136,568	904,257	9,040,826

（注）営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント名
農林中央金庫	1,741,003	投資運用業
全国共済農業協同組合連合会	1,153,935	投資運用業
State Street Cayman Trust Company, Ltd.	604,053	投資運用業

（注）営業収益は、当社が直接募集により販売した投資信託に係る委託者報酬、投資一任契約による運用受託報酬及び投資助言契約による投資助言報酬を顧客ごとに集計しております。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1．製品及びサービスごとの情報

投資信託委託会社としての投資運用業、投資一任契約及び投資助言契約に係る投資運用業それぞれの営業収益は損益計算書に記載されております。

2．地域ごとの情報

(1)営業収益

（単位：千円）

日本	ケイマン	合計
8,768,245	868,459	9,636,704

（注）営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント名
農林中央金庫	1,913,159	投資運用業
全国共済農業協同組合連合会	1,433,389	投資運用業
State Street Cayman Trust Company, Ltd.	587,396	投資運用業

（注）営業収益は、当社が直接募集により販売した投資信託に係る委託者報酬、投資一任契約による運用受託報酬及び投資助言契約による投資助言報酬を顧客ごとに集計しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

[報告セグメントごとの負ののれんの発生益に関する情報]

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

（関連当事者情報）

前事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1．関連当事者との取引

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	農林中央金庫	東京都千代田区	4,040,198	金融業	被所有 直接 50.91%	当社投資信託の購入、募集・販売の取扱等役員の兼任	資金の借入に係る利息の支払（*）	4,391	短期借入金	-

（注）取引条件及び取引条件の決定方針等

（*）資金の借入については、アームズレンジスルールにおけるガイドラインに従い、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保は差し入れておりません。

2．親会社又は重要な関連会社に関する注記

（1）親会社情報

農林中央金庫（非上場）

（2）重要な関連会社の要約財務情報

該当事項はありません。

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1．関連当事者との取引

親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	農林中央金庫	東京都千代田区	4,040,198	金融業	被所有 直接 50.91%	当社投資信託の購入、募集・販売の取扱等役員の兼任	資金の借入に係る利息の支払（*）	3,925	短期借入金	7,000,000

（注）取引条件及び取引条件の決定方針等

（*）資金の借入については、アームズレンジスルールにおけるガイドラインに従い、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。なお、担保は差し入れておりません。

2．親会社又は重要な関連会社に関する注記

（1）親会社情報

農林中央金庫（非上場）

（2）重要な関連会社の要約財務情報

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前事業年度 （自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日）
１株当たり純資産額	345,496円81銭	379,372円18銭
１株当たり当期純利益金額	60,410円26銭	65,986円03銭

（注）１．潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

２．１株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日）	当事業年度 （自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日）
当期純利益金額（千円）	2,340,754	2,554,863
普通株主に帰属しない金額（千円）	21,000	21,000
（うちＡ種種類株式配当額(千円)）	(21,000)	(21,000)
普通株式に係る当期純利益金額 （千円）	2,319,754	2,533,863
普通株式の期中平均株式数（株）	38,400	38,400

３．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 （2019年3月31日）	当事業年度 （2020年3月31日）
純資産の部の合計額（千円）	16,288,077	17,588,892
純資産の部の合計額から控除する金額 （千円）	3,021,000	3,021,000
（うちＡ種種類株式払込金額(千円)）	(3,000,000)	(3,000,000)
（うちＡ種種類株式配当額(千円)）	(21,000)	(21,000)
普通株式に係る期末の純資産額 （千円）	13,267,077	14,567,892
１株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数（株）	38,400	38,400

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

		第28期中間会計期間 (2020年9月30日)
科 目	注記 番号	金 額 (千円)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金		12,794,627
分別金信託		100,000
有価証券		44,706
1年内償還予定のその他の		
関係会社有価証券		1,000,000
前払費用		153,317
未収委託者報酬		1,860,178
未収運用受託報酬		149,315
未収投資助言報酬		159,174
未収収益		699
その他		39,892
流動資産計		16,301,911
固定資産		
有形固定資産	1	156,588
建物		94,752
器具備品		61,836
無形固定資産		7,275
投資その他の資産		3,736,705
投資有価証券		937,775
その他の関係会社有価証券		2,500,000
長期差入保証金		80,059
長期前払費用		2,201
会員権		6,700
繰延税金資産		209,969
固定資産計		3,900,569
資産合計		20,202,481

		第28期中間会計期間 (2020年9月30日)
科 目	注記 番号	金 額 (千円)
(負債の部)		
流動負債		
預り金		993,354
未払金		802,141
未払費用		154,871
未払法人税等		454,824
未払消費税等		66,710
賞与引当金		221,708
流動負債計		2,693,610
固定負債		
退職給付引当金		220,037
役員退任慰労引当金		52,400
固定負債計		272,437
負債合計		2,966,047
(純資産の部)		
株主資本		
資本金		3,420,000
資本剰余金		
資本準備金		1,500,000
資本剰余金計		1,500,000
利益剰余金		
利益準備金		74,040
その他利益剰余金		12,238,585
別途積立金		11,205,000
繰越利益剰余金		1,033,585
利益剰余金計		12,312,625
株主資本計		17,232,625
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		3,807
評価・換算差額等計		3,807
純資産合計		17,236,433
負債純資産合計		20,202,481

(2) 中間損益計算書

		第28期中間会計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
科 目	注記 番号	金 額 (千円)
営業収益		
委託者報酬		3,884,485
運用受託報酬		329,330
投資助言報酬		138,602
営業収益計		4,352,418
営業費用		
支払手数料		672,378
その他		1,015,916
営業費用計		1,688,294
一般管理費	1	1,320,123
営業利益		1,344,000
営業外収益	2	6,350
営業外費用	3	8,569
経常利益		1,341,782
特別損失	4	1,058
税引前中間純利益		1,340,723
法人税、住民税及び事業税		418,109
法人税等調整額		3,851
法人税等合計		414,257
中間純利益		926,466

(3) 中間株主資本等変動計算書

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：千円）

項目	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	3,420,000	1,500,000	1,500,000	74,040	10,005,000	2,614,519	12,693,559	17,613,559
当中間期変動額								
剰余金の配当						1,307,400	1,307,400	1,307,400
別途積立金の積立					1,200,000	1,200,000	—	—
中間純利益						926,466	926,466	926,466
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	1,200,000	1,580,933	380,933	380,933
当中間期末残高	3,420,000	1,500,000	1,500,000	74,040	11,205,000	1,033,585	12,312,625	17,232,625

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算差 額等合計	
当期首残高	24,667	24,667	17,588,892
当中間期変動額			
剰余金の配当			1,307,400
別途積立金の積立			—
中間純利益			926,466
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	28,475	28,475	28,475
当中間期変動額合計	28,475	28,475	352,458
当中間期末残高	3,807	3,807	17,236,433

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- (1) 満期保有目的の債券
償却原価法(定額法)を採用しております。
- (2) その他有価証券
時価のあるもの
中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定）を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産
定率法を採用しております。ただし、建物（附属設備を除く。）及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
建物 5～50年
器具備品 3～15年
- (2) 無形固定資産
定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
商標権 10年

3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金
従業員に対する賞与の支払いに備えるため、支給見込額の当中間会計期間負担額を計上しております。
- (2) 退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当中間会計期間末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
- (3) 役員退任慰労引当金
役員の退任慰労金の支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

4. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

注記事項

（中間貸借対照表関係）

第28期中間会計期間 (2020年9月30日)	
1 有形固定資産の減価償却累計額	228,613千円

（中間損益計算書関係）

第28期中間会計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)	
1 減価償却実施額	
有形固定資産	16,520千円
無形固定資産	335千円
2 営業外収益の主要項目	
受取配当金	2,655千円
有価証券利息	1,872千円
受取利息	48千円
投資信託償還益	1,736千円
3 営業外費用の主要項目	
支払利息	698千円
投資信託売却損	6,544千円
投資信託償還損	1,325千円
4 特別損失の主要項目	
固定資産除却損	1,058千円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当中間会計期間 増加	当中間会計期間 減少	当中間会計期間末
普通株式（株）	38,400	-	-	38,400
A種種類株式（株）	15,000	-	-	15,000
合 計（株）	53,400	-	-	53,400

2. 配当に関する事項

(1)配当金支払額

決 議	株式の種類	配当金の総額 （千円）	1株当たり 配当額（円）	基 準 日	効力発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	1,286,400	33,500	2020年3月31日	2020年6月26日
	A種種類株式	21,000	1,400	2020年3月31日	2020年6月26日

(2)基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

（金融商品関係）

第28期中間会計期間（2020年9月30日）

金融商品の時価等に関する事項

中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）をご参照ください。）。

（単位：千円）

	中間貸借対照表計上額	時価	差額
(1)現金及び預金	12,794,627	12,794,627	-
(2)未収委託者報酬	1,860,178	1,860,178	-
(3)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券	982,481	982,481	-
(4)その他の関係会社有価証券（*） 満期保有目的の債券	3,500,000	3,502,875	2,875
資産計	19,137,287	19,140,162	2,875

（*）1年内償還予定のその他の関係会社有価証券を含んでおります。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

資 産

(1)現金及び預金、(2)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3)有価証券及び投資有価証券

投資信託の時価は、基準価額によっております。

(4)その他の関係会社有価証券

金融債の時価は、取引金融機関の提示する参考時価情報によっております。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

該当事項はありません。

（有価証券関係）

第28期中間会計期間（2020年9月30日）

1．満期保有目的の債券

（単位：千円）

	種類	中間貸借対照表計上額	時価	差額
時価が中間貸借対照表計上額を超えるもの	金融債	3,500,000	3,502,875	2,875
	小計	3,500,000	3,502,875	2,875
時価が中間貸借対照表計上額を超えないもの	金融債	-	-	-
	小計	-	-	-
合計		3,500,000	3,502,875	2,875

2．その他有価証券

（単位：千円）

	種類	中間貸借対照表計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他	435,987	352,532	83,455
	小計	435,987	352,532	83,455
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他	546,493	615,049	68,555
	小計	546,493	615,049	68,555
合計		982,481	967,581	14,899

（注）時価が取得原価に比べて著しく下落したものについては、回復可能性があるとは判断される銘柄を除き、当該時価をもって貸借対照表価額とするとともに、評価差額を当中間会計期間末の損失として処理（以下、「減損処理」という。）することとしておりますが、当中間会計期間末においては、該当事項はありません。

また、時価が著しく下落したと判断するための根拠を定めており、その概要は、原則として以下のとおりであります。

時価が取得原価の50%以下の銘柄

時価が取得原価の50%超70%以下の水準で一定期間推移している銘柄

（デリバティブ取引関係）

第28期中間会計期間（2020年9月30日）

該当事項はありません。

（資産除去債務関係）

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

本社は、不動産賃貸借契約により、退去時における原状回復に係る債務を有しております。

当該賃貸借契約については、敷金が資産計上されておりますので、「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」第9項、第15項に基づき、資産除去債務の負債計上及びこれに対応する除去費用の資産計上に代えて、原状回復に係る費用を敷金の回収が見込めない金額として合理的に見積もり、そのうち当中間会計期間の負担に属する金額を営業費用に計上しております。

（セグメント情報等）

[セグメント情報]

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

当社は、投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

投資信託委託会社としての投資運用業、投資一任契約及び投資助言契約に係る投資運用業それぞれの営業収益は中間損益計算書に記載されております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

（単位：千円）

日本	ケイマン	合計
4,035,274	317,143	4,352,418

（注）営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント名
農林中央金庫	707,985	投資運用業
全国共済農業協同組合連合会	892,786	投資運用業
State Street Cayman Trust Company, Ltd.	211,834	投資運用業

（注）営業収益は、当社が直接募集により販売した投資信託に係る委託者報酬、投資一任契約による運用受託報酬及び投資助言契約による投資助言報酬を顧客ごとに集計しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

該当事項はありません。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

該当事項はありません。

[報告セグメントごとの負ののれんの発生益に関する情報]

第28期中間会計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

1株当たり純資産額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第28期中間会計期間 (2020年9月30日)
1株当たり純資産額	370,740円45銭
(算定上の基礎)	
純資産の部の合計額(千円)	17,236,433
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	3,000,000
(うちA種種類株式払込金額)(千円)	(3,000,000)
普通株式に係る中間期末の純資産額(千円)	14,236,433
1株当たり純資産額の算定に用いられた中間期末の 普通株式の数(株)	38,400

1株当たり中間純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第28期中間会計期間 (自 2020年4月 1日 至 2020年9月30日)
1株当たり中間純利益金額	24,126円73銭
(算定上の基礎)	
中間純利益金額(千円)	926,466
普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式に係る中間純利益金額(千円)	926,466
普通株式の期中平均株式数(株)	38,400

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4【利害関係人との取引制限】

委託者は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

自己又はその取締役若しくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)。

運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)。

通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託者の親法人等（委託者の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下

において同じ。 ）又は子法人等（委託者が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。 ）と有価証券の売買その他の取引又は金融デリバティブ取引を行うこと。

委託者の親法人等又は子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額若しくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。

上記 に掲げるもののほか、委託者の親法人等又は子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、若しくは取引の公正を害し、又は金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

5【その他】

(1) 定款の変更、事業譲渡又は事業譲受、出資の状況その他の重要事項について
該当事項はありません。

(2) 訴訟事件その他の重要事項

本書提出日現在、委託者およびファンドに重要な影響を与えた事実、または、与えると予想される事実はありません。

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) 受託者

名称

三菱UFJ信託銀行株式会社

資本金の額（2020年3月末日現在）

324,279百万円

事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

< 再信託受託会社の概況 >

名称

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

資本金の額（2020年3月末日現在）

10,000百万円

事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律（兼営法）に基づき信託業務を営んでいます。

(2) 販売会社

名称	資本金の額(単位：百万円) (2020年3月末日現在)	事業の内容
農林中央金庫	4,040,198	全国の農業協同組合、漁業協同組合、森林組合などの協同組織の全国金融機関として、余剰資金の効率運用と資金の需給調整、当該協同組織の信用力の維持向上及び業務機能の補完を図っています。
北海道信用農業協同組合連合会	1 96,273	農業協同組合法に基づき信用事業等を営んでおります。
岩手県信用農業協同組合連合会	1 23,463	
茨城県信用農業協同組合連合会	1 28,669	
埼玉県信用農業協同組合連合会	1 165,600	
東京都信用農業協同組合連合会	1 130,200	
神奈川県信用農業協同組合連合会	1 201,700	
長野県信用農業協同組合連合会	1 60,662	
新潟県信用農業協同組合連合会	1 56,200	
石川県信用農業協同組合連合会	1 33,047	
岐阜県信用農業協同組合連合会	1 74,618	
静岡県信用農業協同組合連合会	1 161,300	
愛知県信用農業協同組合連合会	1 220,402	
三重県信用農業協同組合連合会	1 68,752	
福井県信用農業協同組合連合会	1 23,373	
滋賀県信用農業協同組合連合会	1 40,700	
京都府信用農業協同組合連合会	1 41,997	
大阪府信用農業協同組合連合会	1 140,600	
兵庫県信用農業協同組合連合会	1 208,800	
和歌山県信用農業協同組合連合会	1 57,883	
広島県信用農業協同組合連合会	1 80,200	

山口県信用農業協同組合連合会	1	35,542
徳島県信用農業協同組合連合会	1	32,500
香川県信用農業協同組合連合会	1	28,418
福岡県信用農業協同組合連合会	1	46,173
佐賀県信用農業協同組合連合会	1	28,129
大分県信用農業協同組合連合会	1	15,509
宮崎県信用農業協同組合連合会	1	25,200
岩手中央農業協同組合	1	4,329
岩手江刺農業協同組合	1	2,328
仙台農業協同組合	1	3,375
みやぎ亘理農業協同組合	1	1,532
みやぎ登米農業協同組合	1	6,378
新みやぎ農業協同組合	1	10,536
いしのまき農業協同組合	1	4,584
みやぎ仙南農業協同組合	1	3,882
秋田しんせい農業協同組合	1	5,410
山形農業協同組合	1	4,007
さがえ西村山農業協同組合	1	3,682
山形おきたま農業協同組合	1	4,761
鶴岡市農業協同組合	1	1,474
庄内たがわ農業協同組合	1	4,290
ふくしま未来農業協同組合	1	15,999
福島さくら農業協同組合	1	8,942
水戸農業協同組合	1	3,310
北つくば農業協同組合	1	3,393
はが野農業協同組合	1	3,888
那須南農業協同組合	1	1,171
前橋市農業協同組合	1	4,097
高崎市農業協同組合	1	2,121
佐波伊勢崎農業協同組合	1	2,573
さいたま農業協同組合	1	8,291
あさか野農業協同組合	1	867
いるま野農業協同組合	1	5,778
埼玉中央農業協同組合	1	2,349
くまがや農業協同組合	1	2,721
ほくさい農業協同組合	1	3,135
越谷市農業協同組合	1	2,035
南彩農業協同組合	1	2,835
埼玉みずほ農業協同組合	1	1,469
さいかつ農業協同組合	1	1,842
ふかや農業協同組合	1	1,732
市川市農業協同組合	1	3,323
横浜農業協同組合	1	11,919
セレサ川崎農業協同組合	1	2,517
よこすか葉山農業協同組合	1	1,411
さがみ農業協同組合	1	5,161
湘南農業協同組合	1	3,301
秦野市農業協同組合	1	1,698

かながわ西湘農業協同組合	1	2,448
厚木市農業協同組合	1	2,477
相模原市農業協同組合	1	859
神奈川つくい農業協同組合	1	806
長野八ヶ岳農業協同組合	1	4,159
佐久浅間農業協同組合	1	6,853
信州うえだ農業協同組合	1	4,172
信州諏訪農業協同組合	1	6,384
上伊那農業協同組合	1	8,122
みなみ信州農業協同組合	1	4,436
松本ハイランド農業協同組合	1	6,494
あづみ農業協同組合	1	4,164
大北農業協同組合	1	3,141
グリーン長野農業協同組合	1	3,803
中野市農業協同組合	1	2,590
ながの農業協同組合	1	12,924
北越後農業協同組合	1	2,971
胎内市農業協同組合	1	1,321
新潟みらい農業協同組合	1	4,781
新津さつき農業協同組合	1	1,558
越後中央農業協同組合	1	5,202
にいがた南蒲農業協同組合	1	4,946
越後ながおか農業協同組合	1	5,382
越後おぢや農業協同組合	1	2,379
北魚沼農業協同組合	1	2,660
十日町農業協同組合	1	2,729
柏崎農業協同組合	1	3,344
えちご上越農業協同組合	1	7,703
ひすい農業協同組合	1	1,225
にいがた岩船農業協同組合	1	2,414
佐渡農業協同組合	1	2,422
新潟市農業協同組合	1	3,162
加賀農業協同組合	1	1,986
小松市農業協同組合	1	1,876
能美農業協同組合	1	1,259
金沢中央農業協同組合	1	1,061
金沢市農業協同組合	1	3,136
石川かほく農業協同組合	1	2,023
はくい農業協同組合	1	1,361
能登わかば農業協同組合	1	2,650
おおぞら農業協同組合	1	1,404
ぎふ農業協同組合	1	7,192
西美濃農業協同組合	1	4,584
いび川農業協同組合	1	2,019
めぐみの農業協同組合	1	4,997
陶都信用農業協同組合	1	1,604
東美濃農業協同組合	1	2,610
飛騨農業協同組合	1	6,452

伊豆太陽農業協同組合	1	1,757
三島函南農業協同組合	1	1,012
伊豆の国農業協同組合	1	902
あいら伊豆農業協同組合	1	901
南駿農業協同組合	1	3,113
御殿場農業協同組合	1	1,215
富士市農業協同組合	1	1,467
富士宮農業協同組合	1	932
清水農業協同組合	1	2,945
静岡市農業協同組合	1	1,868
大井川農業協同組合	1	3,364
ハインアン農業協同組合	1	840
掛川市農業協同組合	1	766
遠州夢咲農業協同組合	1	3,495
遠州中央農業協同組合	1	3,273
とびあ浜松農業協同組合	1	3,677
三ヶ日町農業協同組合	1	295
なごや農業協同組合	1	2,411
尾張中央農業協同組合	1	2,091
西春日井農業協同組合	1	156
あいち尾東農業協同組合	1	1,201
愛知北農業協同組合	1	751
愛知西農業協同組合	1	1,606
あいち海部農業協同組合	1	1,080
あいち知多農業協同組合	1	6,979
あいち中央農業協同組合	1	3,542
西三河農業協同組合	1	1,316
あいち三河農業協同組合	1	1,118
あいち豊田農業協同組合	1	1,808
愛知東農業協同組合	1	948
蒲郡市農業協同組合	1	296
ひまわり農業協同組合	1	1,406
愛知みなみ農業協同組合	1	1,330
豊橋農業協同組合	1	2,495
三重北農業協同組合	1	6,148
鈴鹿農業協同組合	1	1,574
津安芸農業協同組合	1	2,408
伊勢農業協同組合	1	6,287
伊賀ふるさと農業協同組合	1	3,733
おうみ富士農業協同組合	1	2,641
甲賀農業協同組合	1	2,518
グリーン近江農業協同組合	1	4,487
東びわこ農業協同組合	1	3,892
北びわこ農業協同組合	1	1,877
北大阪農業協同組合	1	1,845
茨木市農業協同組合	1	1,217
大阪泉州農業協同組合	1	1,961
いずみの農業協同組合	1	2,841

堺市農業協同組合	1	1,190
大阪南農業協同組合	1	3,728
グリーン大阪農業協同組合	1	1,466
大阪中河内農業協同組合	1	4,237
北河内農業協同組合	1	2,640
大阪市農業協同組合	1	2,318
兵庫六甲農業協同組合	1	5,754
あかし農業協同組合	1	421
兵庫南農業協同組合	1	3,749
みのり農業協同組合	1	4,340
兵庫みらい農業協同組合	1	3,456
加古川市南農業協同組合	1	518
兵庫西農業協同組合	1	12,582
相生市農業協同組合	1	104
ハリマ農業協同組合	1	928
たじま農業協同組合	1	4,383
丹波ひかみ農業協同組合	1	2,220
丹波ささやま農業協同組合	1	2,150
淡路日の出農業協同組合	1	1,862
あわじ島農業協同組合	1	3,943
奈良県農業協同組合	1	9,371
わかやま農業協同組合	1	4,698
ながみね農業協同組合	1	2,012
紀の里農業協同組合	1	3,716
紀北川上農業協同組合	1	4,671
ありだ農業協同組合	1	2,091
紀州農業協同組合	1	3,712
紀南農業協同組合	1	4,778
みくまの農業協同組合	1	1,059
鳥取いなば農業協同組合	1	5,888
鳥取中央農業協同組合	1	3,740
鳥取西部農業協同組合	1	5,066
島根県農業協同組合	1	22,328
広島市農業協同組合	1	9,390
佐伯中央農業協同組合	1	1,390
広島中央農業協同組合	1	3,076
福山市農業協同組合	1	6,056
三次農業協同組合	1	1,834
山口県農業協同組合	1	16,655
徳島市農業協同組合	1	3,215
香川県農業協同組合	1	25,453
越智今治農業協同組合	1	6,444
福岡八女農業協同組合	1	3,409
宮崎中央農業協同組合	1	5,718
延岡農業協同組合	1	1,416
マインズ農業協同組合	1	1,784
県央愛川農業協同組合	1	483
越前たけふ農業協同組合	1	2,878
黒部市農業協同組合	1	1,330

山武都市農業協同組合	1	4,756
洗馬農業協同組合	1	928
ちちぶ農業協同組合	1	1,843
埼玉ひびきの農業協同組合	1	1,933
君津市農業協同組合	1	3,748
町田市農業協同組合	1	1,016
福井県農業協同組合	2	17,420
晴れの国岡山農業協同組合	2	25,314
佐賀県農業協同組合	1	21,957
伊万里市農業協同組合	1	2,400
唐津農業協同組合	1	4,472
邑楽館林農業協同組合	1	2,969
千葉みらい農業協同組合	1	2,971
水郷つくば農業協同組合	1	4,064
下野農業協同組合	1	2,043
とうかつ中央農業協同組合	1	1,658
東京中央農業協同組合	1	1,156
みなみ魚沼農業協同組合	1	2,096
大阪北部農業協同組合	1	1,652
三重中央農業協同組合	1	2,116
レーク大津農業協同組合	1	2,424
広島北部農業協同組合	1	2,362
長崎西彼農業協同組合	1	3,354
長崎県央農業協同組合	1	5,714
つくば市谷田部農業協同組合	1	1,496

1 出資金の額（2020年3月末日現在）

2 出資金の額（2020年4月1日現在）

2【関係業務の概要】

（1）受託者

当証券投資信託契約の受託者として、委託者との信託契約の締結、信託財産の保管・管理・計算業務を行います。

なお、信託事務の一部につき日本マスタートラスト信託銀行株式会社に委託することができます。

（2）販売会社

当証券投資信託の販売会社として、受益権の募集の取扱い・販売、目論見書および運用報告書の交付、一部解約の実行の請求の受付、収益分配金、償還金および一部解約金の支払い等を行います。

なお、農林中央金庫^{（注）}と募集・販売等の取扱い等にかかる契約を締結している取次登録金融機関においても販売会社として上記各業務の全部または一部を行います。

（注）農林中央金庫は、原則として、販売会社としての業務は行っておりません。

3【資本関係】

農林中央金庫は委託者が発行する普通株式を保有しており、持株比率は36.61%、議決権保有比率は50.91%です。

なお、その他の関係法人と委託者との間には資本関係はありません。

（注）委託者においては普通株式のほか議決権を有しないA種種類株式を発行しているため、持株比率と議決権保有比率が一致しません。

第3【参考情報】

当計算期間中において、当ファンドにかかる金融商品取引法第25条第1項各号に掲げる書類を以下のとおり提出しております。

書類名	提出年月日	提出先
有価証券報告書	2020年2月14日	関東財務局
有価証券届出書	2020年2月14日	
半期報告書	2020年8月14日	
有価証券届出書	2020年8月14日	

独立監査人の監査報告書

2020年6月18日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
取締役会 御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所
指定有限責任社員
業務執行社員
指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 細野 和也 印

公認会計士 長尾 充洋 印

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの第27期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。

- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１．上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

２．X B R L データは監査の対象には含まれていません。

独 立 監 査 人 の 監 査 報 告 書

2021年1月6日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

P w C あらた有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 和 田 渉
業 務 執 行 社 員指定有限責任社員 公認会計士 久 保 直 毅
業 務 執 行 社 員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）の2019年11月16日から2020年11月16日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（安定運用コース）の2020年11月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見

を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１．上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独 立 監 査 人 の 監 査 報 告 書

2021年1月6日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

取締役会 御 中

P w C あらた有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 和 田 渉
業 務 執 行 社 員指定有限責任社員 公認会計士 久 保 直 毅
業 務 執 行 社 員

監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）の2019年11月16日から2020年11月16日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、農林中金＜パートナーズ＞日米6資産分散ファンド（資産形成コース）の2020年11月16日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見

を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１．上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2020年12月10日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
取締役会御中

EY新日本有限責任監査法人

東京事務所
指定有限責任社員
業務執行社員
指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士 細野 和也 印

公認会計士 長尾 充洋 印

中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の2020年4月1日から2021年3月31日までの第28期事業年度の中間会計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、農林中金全共連アセットマネジメント株式会社の2020年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

中間財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要な応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- ・ 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）１．上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

２．XBRLデータは監査の対象には含まれていません。